臺灣日日新報 夕刊
六月一日
夕刊定價一部二錢
發行所 臺北市榮町四丁目
臺南市 臺中市 高雄市 花蓮港 大阪市西區 東京市京橋區
臺南支局 臺中支局 高雄支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

……停止者。一、口二月卅件。講談論……詩之錄會。……會治安……法第四條

路上。被英兵二名所毆。昏倒在地。腦出血即死。我大使館當局。視爲重大事件。禁止報道。極力搜

行兇毆打 死因腦出血

北平駐箚帝國大使館。關……重傷。又鮮人男二名。女一名。亦爲所傷。三、同日午前零時半。哈達門大街。即日清洋行前……飲酒。佐々木氏。有英不……七、襲擊現場。有遺留英國服裝之鈕色之鈕一條。八、死因解剖後。知被毆……

件內容。並嚴重要求逮捕……犯人及調查。一面以保留另日提出之要求權利。以……上三十日北平來電云。

……等。關係官處罰。……八月許。組織爲官有財產評價委員會。照各州廳提出之價格調查及評價調查……爲基礎。決定最後評價出……

戰雲低迷し兩廣省境緊迫

白崇禧氏愈よ柳州方面に出動

首腦部と鳩首凝議

【廣東三十一日發同盟】第四集團軍副司令白崇禧氏は三十日飛行機で廣東から南寧に到着、同夜總司令部に參謀長李品仙氏等の首腦部を召集し、中央の壓迫に對し緊急對策を協議した結果、白崇禧氏は明日中に柳州方面に出動するものと觀られるが貴州、廣西兩省境は今や戰雲低迷、極度の緊迫を示すに至つた、廣東軍も東北部江の沿岸各縣に於て頻に人夫を徴發する一方、韶州を中心に北部江西、湖南、東部福建省境に接する軍略地點を結ぶ空軍連絡線を設置、着々防備を強化するに至つた

土著軍にも總動員令

中央軍二手に分れて南下

【廣東三十一日發同盟】廣西軍當局發表—駐貴綏靖主任薛岳氏（貴州出身）は蔣介石氏の命令に基き三十日貴州駐屯の中央土著軍十一個師八萬に對して總動員を命じた、中央軍側は二十三、九十三、九十九の各師を先鋒に龍里附近より二路に分れ獨山、都江方面に向つて一齊に南下しつつあり、人夫、馬匹の強制徴發が頻に行はれ、既に徴發された馬匹の如き三千頭に上り、貴州、廣西間の交通運輸は完全に杜絶した

軍事費の大膨脹に現内閣の惱み深し

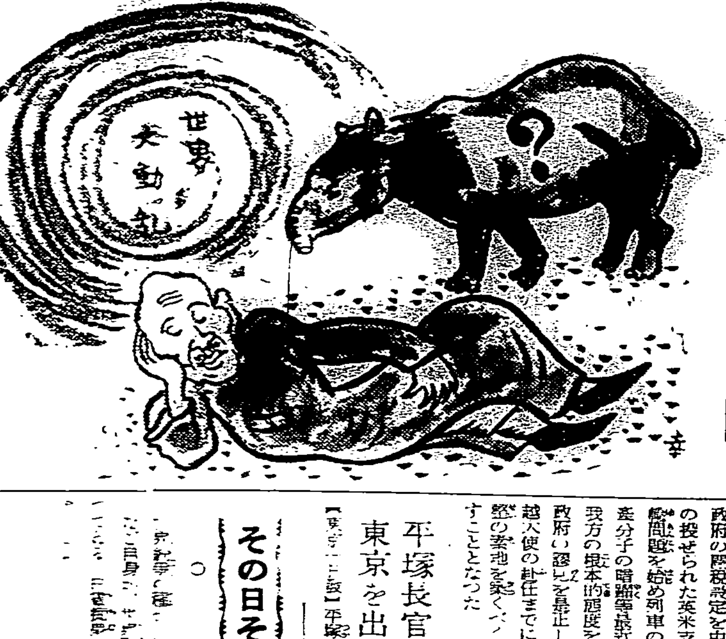
大衆課税を敢行しても豫算編成は難關不可避

【東京一日發】庶政一新の時流に棹さして一大革新の片鱗を示し乍ら其全貌を明示しなかつた馬場財政の究明は特別議會に期待されてゐたが、同議會でも馬場財政の内容は依然朦朧模糊の域を脱せず、之に對し陸海軍兩省より軍事費の著しき膨脹が要求されたので馬場藏相が此の軍事費の著しき膨脹を如何に調整するか世の注目の的となつてゐる、從つて去る二十九日の閣議で決定された豫算編成方針に基き陸、海軍兩省でも既に明年度豫算編成に着手しつつあるが、其の要求額は既報の如く陸軍は七億圓突破、海軍は八億圓突破を豫想され、陸海軍の要求額は合計實に十五億圓を突破する尨大なものとなるのは不可避と觀られるに至り、馬場財政の動向如何に於ては廣田内閣の運命に重大な影響を及ぼすことは明白となつて來た、即ち馬場藏相は國防費の増大其の他歳出の増加に對し相當程度の増税を以て補填せんと策しつつあるが、陸海軍の要求額が豫期以上に膨脹を來すこととなる結果は假令大衆課税をも敢行して最大限の増税を試みるも其の豫算編成は一大難局に直面するものと觀られ、豫算編成期即ち陸軍大演習後の九、十月頃に至れば馬場財政の苦惱は次第に深まり、或は現内閣は重大な岐路に立つに至るやも知れず頗る注目されてゐる

現狀維持から 一歩も出でず

現内閣の行政機構改革 早くも悲觀的見解を下す

【東京一日發】政府は特別議會の公約に基き各般に亙る庶政一新を意圖し、議會制度の革正、選擧法の改正並に貴族院の改正については近く二調査機關を設置して夫々研究することになつたが、これと共に議會方面より政府に要望されてゐた現行行政機構改革に關しては其後内閣調査局方面で調査を進め、議會終了と同時に根本的な行政機構の改革を行はんとしてゐたが、廣田首相の議會における答辯では頗る消極的な言明に終始し何等庶政一新の明確なる言質は吐露しなかつた、而も最近においては益々この言明を肯定するが如き言動をなすに至つたことは注目されてゐる、即ち行政機構改革に就き現行の行政機構を改革する一つの方法として現在の省の統合を行ひ、省の數を少くすることに依つて國策を決定せんとするのは時代に逆行した制度である、社會の進歩に伴ひ行政の組織が分科して行くことは當然であり、現行の十二省は更に分割すべきものであるとなして居りこれら各省を統一綜合して國策を決定する方法に就ては何等具體的に意見を開陳してゐないが、首相側近者等の意向よりすれば新たに各省首長を置いて現在の閣議において決定した國策に基いて各省を統一して行くことが妥當な改革であるとしてゐる、斯くの如きものであるので一部では早くも現内閣の行政機構改革案について悲觀的な見解を下してゐる



そこには底

高司長來平の使命

【北平三十一日發同盟】外交部亞洲司長高宗武氏は三十日午後南方から北平に到着した、高司長來平の使命は天津海關監督林世則氏と會見し北支における密輸問題につき對策を協議のためと云はれてゐるが南京政府は冀東政府の取消と交換に天津海關の收入を冀察政務委員會に移讓し、宋哲元氏をして形式上は國民政府と分離せしめて現下の情勢を打開せんとする中央政府の重要政策を齎したものと云はれる

内務部長會議

官租地の評價手續 小濱局長から說明

全島内務部長會議は一日午前九時から總督府二階會議室にて開催された、督府より小濱内務局長、石井地方課長、松野、藤田兩事務官、佐藤理事官等、地方より二輪（臺北）、佐治（新竹）、山中（臺中）林田（臺南）、濱合（高雄）の各内務部長出席、小濱内務局長議長となり今秋成立される臺灣拓殖株式會社の設立經過と同會社に現物出資すべき官租地の評價手續きを說明した後議題たる國有財產法の討議に入り石井地方課長より同法の内容を說明し午前中の日程を終つた

臺灣の山砲、重砲兵全部聯隊と改稱

制度改正・軍令で公布

【東京一日發】陸軍の充實整備に伴ふ特科獨立大隊の名稱を聯隊とする制度改正は三十日上奏御裁可を經て一日官報軍令を以て左の如く公布された、右は逐次實施される事になつて居る

（軍令陸第四號）他の軍令中左の上欄に揭ぐるものは各その相當の下欄に揭ぐるものとす、但し獨立部隊に關するものに限る

騎、砲兵大隊……騎、砲兵聯隊

以下此の類に聯隊と改稱す、

重砲兵大隊、高射砲大隊、氣球大隊、臺灣山砲兵大隊、工兵大隊、輜重兵大隊

近日中に改正

臺灣軍當局は語る

右に關して臺灣軍當局は次の如く語つた

臺灣山砲兵大隊の編成改正並びに聯隊名稱については別に公文がないので今の所改編は行はれないが近日改正を見るのかも知れない、砲、工、輜重等特科獨立大隊の改編に關する軍令關係の事項は既に承知してゐるが具體的にどの隊が改編せられるかといふことは未だ何等通知してゐないので基隆重砲兵大隊の改稱に就ても何とも云へない

對支聲明は取止め

その時期を得ずとて

【東京一日發】伊勢大廟參拜の爲西下中であつた有田外相は豫定の如く三十一日午後九時歸京したが、六月一日を期して中外に闡明されると傳へられた對支外交聲明はその時期を得ずとの見解の下に之を取止める事に決定した

三相會議を再開

對支工作の具體的遂行に關し 特に軍部と重要懇談

【東京一日發】有田外相は三十一日夜歸京したので一日午前歸京中の須磨南京總領事より最近の支那情勢を聽取し北支問題殊に最近の列車爆破事件、赤系分子の暗躍等の背後關係につき仔細なる檢討をなした上、川越駐支大使との間に我が對支外交の具體方策決定に當る筈である、而して有田外相は議會中暫らく中絶してゐた外務、陸海軍三相會談を來る五日の定例閣議より再開し、特に對支工作の具體的遂行に關し軍部側と重要懇談を重ねることとなつて居り、冀東政府の關稅設定を中心として渦紋の投ぜられた英米支二國の所謂密輸問題を始め列車の爆破事件共産分子の暗躍等最近の事件に關し我方の根本的態度を決定し、國民政府の誤見を是正し六月二十日川越大使の赴任までには日支國交調整の素地を築くべく積極的に乗出すこととなつた

は一日午後三時東京驛發歸任の途に就いた

お役所は早退け

愈よ今日から

愈々六月一日から官吏待望のお晝びけとなつた、先般の勤務時間改正で五月一日から八時出勤のくせがついてゐる總督府をはじめ各役所共例年に比して遲刻者は少なかつたがその代りお晝のサイレンが鳴ると皆申し合せたやうに朗かな顔をして階段を降りるステップもいとも輕々と歸つて行く、今日から九月一杯までの四ケ月はお役人の天國だ、市役所も從來の四時退けから二時間繰上げて今日から二時退けとなつた

平塚長官東京を出發

【東京一日發】平塚總務長官は[illegible]

その日その日

[illegible]

臺灣私鐵補助法は一日公布實施

【東京一日發】特別議會の協贊を經た臺灣私設鐵道補助法中改正法律は御裁可を經て一日公布即日施行された

人事

▲橋本傳左衛門氏（京都帝大農學部教授）三十日南部より來北（吾妻）三日内地へ
▲大渕貞吉氏（本社主筆）一日内地より歸社
▲廣谷致員氏（高雄州内務部長）一日來北（朝陽號）
▲松井榮太郎氏 一日内地より歸臺
▲加藤滿郎氏（昭和製糖取締役、王井製糖所長）來北中の所二十一日夜行にて歸社
▲勝又榮氏（臺糖取締役）一日蓬萊丸にて上京
▲樋有信氏 一日内地へ
▲伊原敬太郎氏（福井市會議員視察團長）外六名一日内地へ

無絃琴

新竹銀臺北支店長の宮澤源吉君が財界人として活躍してゐる一面、帝國軍人として曾つて軍隊生活をしたことのある當時の同年兵が、氏の來任で往時を回想して、懷舊の情を寄せて來た▲それによると宮澤君は大正二年に學校を出て、同年十二月に、近衛歩兵第四聯隊に一年志願兵として入營、時の聯隊長は、後の關東軍司令官で陸軍の武藤信義元帥の……のころ、それから初年兵……

戀愛市場 (11)

松波治郎作
宮田彌太朗畫

意外な訪客 （三）

龍子の生活は、およそ、他の女給の生活とは違つて居た。

先づ、食事が濟むと、きちんと机に向つて、日記を認めた。勿論、前夜の記錄である。

それから好きな讀書だつた。もの靜かな半日、それが、彼女の最も愉快な時であつた。

時には、その時間を、すつかり回想に使ふ時もあつた。

三十歳の女給、ナンバアワンと謳はれ乍らも、實の歳は、龍子を考へ深いものにしてゐた。

「第一、出發がいけなかつた」

お孃さんのゲーム取から、ただ普通の女ゲーム取としての移り變りは、父の破產と云ふことを別にして、彼女自身の心からは、海の波から波へ、一つ越しただけの、ごく單純な事實だけだつた。

それから人を對手の仕事として、つひ〳〵現在の境遇迄來てしまつた。その間には、所謂結婚もした。

が、その結婚が、深窓の令孃が胸ときめかせる結婚とは、およそ事が違つて居た。

男と云ふものを見過して來た身にとつては、結婚生活てのものは、

ただ退屈な、そして、案外に窮屈なものでしかなかつた。帰て上げられることを知つた女が、絶對に帰て上げられない世界へ入る、それが結婚と云ふものに見えた。

だが、今の八重子は、さうは思はない。手鍋提げても、もの靜かな生活、それは衷心から望んで居るのである。が、今は、その望みは、なか〳〵に遂げられさうにもない。

曾ての結婚の時には、彼女に斷を望む氣が强過ぎた自己的だつた。所が彼女の結婚は、あまりにもそれに反してゐた。

彼女は、いつも、さう考へる。時代の波と云ふものは、知らず〳〵次の波へと押しやるものである。

龍子——つまり八重子の男への接觸の始めは、ただ單に、交際に憧れると云ふ點に出發した。

彼女が、十七、八歳の時は、確かに球と云ふものは紳士のいい遊び道具であつた。それは今日の麻雀のやうに卑俗性も持たず、一つの社交でもあつた。

で、大きな旅館を經營して居た父の許めで、女學生姿で、[illegible]

滿城發現露芝

保定通信。保定西四十里滿城縣境。山嶺起伏。頗多俊秀。……初春而生。……五年始可爲成。其嘗山後。……四月後復萌。……生捕之者須植……

中風 高血壓 腦病

素晴しい新發明 血液の大掃除療法

右 リキシンで後氣なる狀態
左 全身不隨病死の鷄

「中風は治らぬ」と言はれ一度罹つたら諦めて了ふ人は多いが、之等の人にとつて、素晴しい新療法が發見された。眞に福音とも言ふべき、

腦溢血・中風の原因は酒煙草・淋病梅毒・腎臟病尿病・便秘偏食・大病・難病等で血が濁り病毒が惡い毒を起る。血が濁ると動脈硬化、高血壓に罹り

四十才前後から

頭重・のぼせ・目まひ・ぶらぶら・耳鳴り・肩こり・腰痛・性慾減退・息切れ・動悸・手足シビレ・損ひを發れ、遂に怖い腦溢血や中風が突發する。これは、一時的な腦病藥や血壓下劑丈では、仲々根治し難いが、濁つた血を淨化すれば必ず治る。

以上の結論から、所謂「血液の大掃除」療法なる新發明がなされた。之は蠅取粉の今津佛國理學博士が永年苦心研究の結果、完成された新療法で

これを使用簡單な、内服藥に應用したのが、目下大評判のリキシン「イマヅ」です。リキシンは、先づ病原となる濁り血を淨化し毒を消す・即ち血液の大掃除をするので動脈硬化が治り、血壓が下る從つて前記の症狀が一掃され腦溢血・中風を豫防する。又中風で無効なく惱む人でもリキシンで血液の大掃除を充分やれば、手足のシビレ不隨や舌モツレが治り、難症でも一日々々と快方する。

リキシンは全國藥店に有 一圓半・三圓半・六圓半

大阪市大仁 今津化學研究所へ申込。說明書送

コレラ
チブス
赤痢
結核
疫痢

全國 蠅取デー

六月一日から十日まで

全國一齊 蠅取デー

取れ殺せ蠅！

イマヅで！

殺せ蠅！ 絶やせ惡疫

蠅はうるさいばかりでなくチブス・コレラ・疫痢・赤痢・結核等の傳染病を媒介する一匹の蠅が、體につけてゐる黴菌の數は三千萬から五千萬に及ぶと言ふ。この夜い黴菌を、我々の食物や口手足にかまはず撒いて歩くのです。惡疫豫防の爲、蠅を全滅しませう。

イマヅ蠅取粉を

室内に少量撒き、閉め切つて置くと、十分間位で蠅は全部毒ガスにかかつた樣に落ちて死んでしまひます。蠅ばかりでなく、家庭害虫なら何でも、イマヅでわけなく全滅できます。

（全國藥店にあり）

液體殺虫劑と段違ひ

イマヅ蠅取粉はよい香ですが、蠅その他の害虫には毒ガスの樣に作用し完全に退治します。永もちのする點で、まるで段違ひです。又液體の殺虫劑だと技虫にかける必要がなく、畳・家具壁等を汚したり、恐しい引火の心配もないから安心して使用できます。

大阪市北上町 今津化學研究所

H. 110. C

臺北驛の改築は
高架線實現の好機
時代物遮斷機は島都の恥辱
來年度豫算に愈よ計上

世を擧げてスピード時代を謳歌する今日、島都大臺北の城内と城北との殷賑な交通路となつてゐる御成町と北門町の兩幹線に何れも時代の遺物とも云ふべき鐵道踏切りが殘つてゐて何れも一日中に七八十回から百回以上の交通遮斷をなすので田總督時代から永年の懸案として高架線にすべく要望を續けられ就中昨十年の如き大博覽會の開催もあつて臺北市會議員の要望となり鐵道部、督府にも夫々高架線實現方の促進運動をなしたものであるが六十九議會で認められた大臺北驛の改築工事が愈々十一年度より三ヶ年繼續事業として將來の高架線を豫想し二百十萬圓の巨費を投じて改築される事となつたため交通局鐵道部當局に於てもこの好機に乘じて高架線の設備を可及的速に實現すべく夙に考慮する事となつた、即ち鐵道部當局に於ては臺北驛の改築にしろ高架線の設備にしろ一般輿論の熱烈なる要望がなくても鐵道交通進歩の當然の使命として早晩着手すべきものとなし昨年の豫算編成に際しても極力之が實現方について努力し督府財政の都合で臺北驛改築費のみが計上されたが既に臺北驛の改築樣式に將來の高架線を豫想してゐる以上技術的に見てもまた經濟的に見ても臺北驛の大改築と同時に高架線の架設方を可及的速に實現せしめた方が得策であるに意見一致し目下鐵道部改良課に於て臺北驛の改築設計と同時に高架線架設の樣式をも研究し之に要する工費を算出して明十二年度分の豫算編成會議に提出し目的の達成に努力する筈である勿論高架線の全面的設備に要する建設費は四、五百萬圓の巨額なものでありそれに臺北驛改築の完成が昭和十四年三月になつて始めて完成する豫定になつてゐるから今の所督府財務當局に於て果して之に對し如何なる裁決を與へるか注目されてゐる

オリムピック出場
水上選手決定
卅一日銓衡委員會にて

【東京一日發】日本水上競技聯盟では三十一日明治神宮プールのオリムピック最終選手選考會後銓衡委員會を開き末弘委員長以下各委員出席代表選手を左の通り決定午後八時發表した

△男子競泳

自由型 遊佐正憲（日大）、新井茂雄（立大）、田口正治（立大）、杉浦重雄（早大）、宮崎康二（慶大）、鵜藤俊平（立大）、寺田登（慶大）、根上博（立大）、石原田愿（明大）、牧野正藏（早大）、永見達明（早大）、本間聰一郎（立大）、田中一（早大）、新間大祐（早大）

平泳 葉室鐵夫（日大）、小池禮三（慶大）、伊藤三郎（明大）

背泳 兒島泰彦（慶大）、清川正二（商大出）、明文一（日大）、吉田喜一（早大）

女子 守岡初子（茨城水泳團）、小島一枝（椙山女學園）、吉田つね子（中京高女）、竹村令（京都府第一）、松村和子（山口高女）、前畑秀子（椙山）、龜井宇乃子（[illegible]專）

△男子飛込

柴原恒雄（日大）小柳富男（早大）

△女子飛込

香野扶佐子（甲子園）、大澤禮子（實踐）、大澤政代（FDC）

△水球

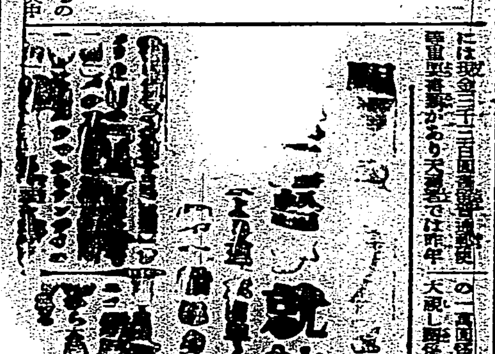
高橋成夫（早大出）、坂上安太郎（早大出）、片岡貢次郎、高木茂夫、若山潤美、勝久重隆、前田得三、古飛次平（早大）、和田幸一、高橋三郎（慶大）、田野耕清（立大）

中央局行きの
赤行嚢が紛失
現金三千餘圓重要書類入り
怪盗事件として重視

【大阪一日發本社特電】大阪府南河内郡古市郵便局では去る三十日夜七時大阪市電車阿部野驛に赤行嚢四箇を送り同驛より局用自動車にて大阪中央郵便局に輸送したが三十一日朝中央局員が行嚢を點檢の際右の内一箇だけ紛失してゐるのを發見所轄天滿署へ屆出た、其中には現金三千二百圓書留郵便等重要書類があり天滿署では昨年の一萬圓怪盜事件もあり事件を重大視し關係者を召喚取調べ中

ベルリン目指すわが鐵壁の水上陣

日午後二時から、明治神宮プールで、ベルリン目指[illegible]（一日大阪着） 航空便



五千圓の給仕殺し
死刑を宣告
附帶私訴は三百圓に判決
一日臺中法院に於て

【臺中電話】死刑か無期か紙一重の運命にある五千餘圓の給仕殺し强盜殺人犯人臺中州大屯郡北屯庄四張犁一七林朝和（二二）に對する判決言渡しは一日午前九時より臺中地方法院刑事合議部第三法廷に於て行はれた市内では死刑か無期かを賭けて居る者多く當日は傍聽人は法廷外に溢れてゐたが家族は一人も見えなかつた先づ反田裁判長犯罪事實を一々指摘し計畫的なる事を論じ刑法二百四十條により死刑を言渡したその刹那法廷内は水を打つた如く寂として聲なく林朝和は顔色一つも變る所なく總てを觀念して首をうなだれてゐた同人は控訴しないものと見られてゐる尚被害者張輝煌（二〇）の母張蔡氏秀の附帶私訴二千圓は張に對し三百圓年六分と判決があつて午前九時十分閉廷した

海軍飛行艇
豪雨をついて出動

【馬公一日發】三十一日馬公要港部に到着した佐世保航空隊所屬新型飛行艇二機は豫定の通り一日午前六時折柄の豪雨を衝いて〇〇方面に向け出發した

北支の事態を
關東軍注視
眞相判明次第善處

【新京三十一日發】關東軍では天津における軍用列車襲擊事件及び平津地區における學生抗日運動を重視し詳報を待つてゐるが更に冀察政務委員會委員長宋哲元氏、天津市長蕭振瀛氏、北平市長秦德純氏及び冀察政務委員會交通委員會主席陳覺生氏等の辭意表明の報を得て事態の推移に深甚の注意を拂つてゐる、眞相の判明を待つて適宜對策を確立するものと期待されてゐる

慶運丸入港
盲人探險家來臺

【基隆電話】商船沖繩航路慶運丸は一日未明基隆に入港したが同船には盲人の身を以て同じ不幸に泣く人々に光明を與へるべく全國行脚をやつてゐる奇特な人がやつて來たこの人は日滿親善盲人代表者の肩書を持つ福岡豐氏（三[illegible]）で語る[illegible]

とする非常時の聲に揺り起され自ら友邦滿洲の不幸の人々を慰めるべく決意して再び彼の地に渡り爾來全國の盲人に盲人であつても心の光明は失つてはならぬと說き廻つてゐるもので臺灣には既に二回も來てゐると今度も各地名者の紹介狀を携へ全島を廻り二ヶ月の豫定で講演をする相である、尚同船では沖繩よりプラタス島の海人草採取に赴く漁夫縣二十五名が乘込んで來たが高雄海人草組合との確執もあり正面衝突は免れぬものと見られ成行きは注目されてゐる

五・一五陸軍側被告
けふ全部出所
模範囚[illegible]刑期[illegible]

[illegible]

各所を荒した男
餘罪がぞく／＼發覺

【基隆電話】基隆水上署刑事係では既報の通り去る二十七日基隆入港吉野丸で廈門より送還されて來た嘉義街字[illegible]高等[illegible]なる肩書を持つ紳士風の男[illegible]二郎（三[illegible]）を引續き留置各地に照會しながら取調べをすゝめてゐるが彼は昨年[illegible]以來高雄を振り出しに全島各地を歩いて名士、大官を訪問、官邸拂下げの物件買取を種に手付金を詐取、又一流旅館に泊りこんで堂々たる風采と大風呂敷ですつかり信用させ朝晩酒浸りになつて豪奢な生活を送り宿泊料の支拂ひは全部踏み倒してゐたものでその被害額は五千圓に上つてゐる事が判明した、彼は基隆では桑原市尹の親類だと稱して歩きまはつてゐたといふ

和歌山市會の
被告三十三名
悉く有罪と認定さる

【和歌山三十一日發本社特電】和歌山市會腐敗の導火線となつた和歌山市會疑獄は和歌山地方裁判所にて審理中の元市長渡邊行太郎（[illegible]）以下市會議長、市議、縣議等三十三名悉く有罪と認定されたる

長崎の支那人小學校で
排日教科書を押收
あらゆる書籍に不穩な文句

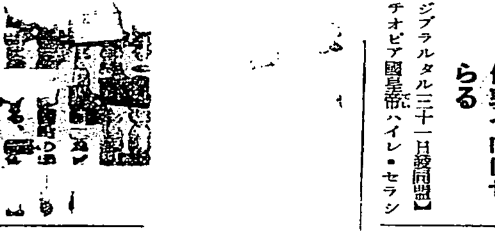
【長崎三十一日發本社特電】長崎縣警察部では三十日長崎在留支那民國立時中小學校から兒童用教科書二百部、同教師用三十部を押收引揚げた、右は同校兒童百四十名に滿洲、上海兩事件を資料とする排日文句を羅列した讀本、修身、地理、歷史の教科書を使用し排日思想を鼓吹した嫌疑によるものである

兵庫縣教育疑獄の
被告に體刑言渡
いづれも五月乃至三月

【神戸三十一日發本社特電】兵庫縣下に於ける未曾有の教育疑獄事件は姫路支部裁判所で前後十三回の公判を經て三十日判決があつたが元縣、市視等十一被告に對し夫夫收賄罪で懲役五月乃至三月の體刑の判決があつた

暹羅國から
將兵來朝
海軍演習見學の爲

【盤谷三十一日發同盟】暹羅政府は今回海軍實地演習見學のため將兵を日本に派遣するに決定し將校十一名下士官二十五名は三十一日午後出帆の那智丸で盤谷出發一路日本に向つた、一行は六月十一日門司に上陸の豫定である



福州本[illegible]
引張り[illegible]

きたが餘り面倒なら役員を辭任してもよい、近く臨時總會を開く心算である

と語つてゐた、福州の杉材景氣について黃醫船長は語る

今年の杉景氣は大したものです本船は正月から月に二萬本宛輸入し又臨時船として現はれた支那汽船も月に七、八萬本宛運んでゐる、此五ヶ月間で本船と支那汽船と合せて昨年一年中の輸入高の既に六倍も持つて來てゐるから大したものだ、毎年夏になると輸入はなくなるが今年は未だ／＼來るらしくもう支那汽船に引揚げたからあとは本船の一人舞臺だ原因は[illegible]

エ國皇帝
倫敦へ向はせらる

【ジブラルタル三十一日發同盟】エチオピア國皇帝ハイレ・セラシエ一世陛下は三十一日午後四時五十分英國汽船オーフォード號でジブラルタル發ロンドンへ向つた

爭議解決か
政府の調停で

【パリ三十一日發同盟】パリの勞働爭議はフランス政府必死の調停に依り漸く解決の緒に着き雇主側代表は三十一日午後四時三十分から勞働省に會同解決案につき協議を遂げた結果雇主側は勞働組合を確認、團體交渉に應ずる旨を口約、團體交渉開始の前提として爭議團が職場より撤收する事を要求したが結局一日午後五時より會議を續行細目につき協議を遂げることに決定した

デ杯アメリカゾーン
米濠一勝一敗となる

【フイラデルフイア三十日發電通】デ杯アメリカゾーン決勝アメリカ對濠洲第一日シングルス二試合は三十日午後當地で擧行濠洲の先鋒クイストは輕くアリソンを退けたがクロフオードは不覺にもアメリカの新進バッヂにセットオールの末破れ第一日は一勝一敗となる

クイスト（濠洲） 六―三 五―七 六―四 六―一 アリソン（米）

バッヂ（米洲） 六―二 六―三 四―六 二―六 一三―一一 クロフオード（濠）

薬々さんが歸臺

【新竹電話】昨年十一月十四日新竹市樹林頭尼寺紫霞院にて謝介石氏長男謝喆生君と結婚した新竹市鄭肇基氏の長女薬々さん（二〇）は二十九日基隆入港の便船で歸新したが用件は先般父君の鄭肇基氏が襲擊されたその安否を慰問、旁七十八歲になる祖母の病氣見舞であると

列に對する市民投票は一日午前十時を以て締切り午後四時本社三階會議室にて商工課役員、審査員、新聞社員其他立會の下に開票、その結果を三日紙上に發表することになつてゐる

メガホン塔

▲官服も國防色にしては如何（非常時生）▲臺北市千歲町の食堂と便所を改造せよ（現業員）▲市中を通る妙法蓮華經の太鼓はもつと靜かに出來ませんか（神經衰弱生）▲十八九歲の青年が旅費を强要する（新店被害者）▲〇〇組幹部よ共濟會決算報告を速にせよ五ケ年放任とは我慢も甚しい（組員代表）▲二月十二日身上相談の〇子さん相談したし（錦町[illegible]）▲自家營業外の廣告物を料金を取つて掲示することは取締りの要なきや（一商人）▲基隆神社大祭には陸上競技大會を開きますか（スポーツ狂）▲『自然科學と博物館』といふ雜誌は市内の書店で取扱ひますか（雜誌狂）取扱はしてゐません直接發行所から御取り下さい（係）

あすの天氣
（臺北觀測所發表）

臺北地方 東の和風後驟雨
北部一區 北東の和風後驟雨
東部二區 北の和風曇後驟雨
西部二區 北の和風曇後驟雨
南部二區 北の和風曇後驟雨

概況（一日）七六〇粍の高氣壓は蒙古方面にあり南東に移動し七四六粍の低氣壓は北滿洲にあり北東に進む模樣、本島は西南が雨他は曇近海は北東の和風曇驟雨[illegible]は穩であります

潮汐（二日）

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆	六・五五	一〇・五五	一・四五	一・五五
淡水	九・〇五	一〇・〇五	三・二五	三・三〇

臺日案内

料金 [illegible]

書籍 新刊 常用語辭典 臺北市榮町 [illegible]書店

醫院 耳鼻咽喉科 内科 小兒科 小林醫院（入院隨意） 臺北大和町 [illegible]

寫眞 8ミリ 小型映畫時代來る コダック撮影入荷 臺北市榮町 西尾商會

カメラ 新入荷 カメラ 特賣 臺北市榮町 [illegible]寫眞機部

ラヂオ器械 新型各種 エコー 受信機 臺北本町四角 中川ラヂオ 電話二四六[illegible]

時計眼鏡 メガネ専門 金光堂 臺北市本町 電話九五八番

料理屋 鐵道部 公會堂 待合 辨金本家 電話二四〇五番

藥種商 水虫 田虫 トリコ水 新竹市東門町 [illegible]

菓子商 アイスクリーム 冷菓 饅頭 泡雪 新起町一 電話二九二九番 ／ アイスモナカ 本町二 電話九二四番

雜件 洋服タンス 月賦販賣 臺北市榮町 日本塗器木工部 ／ 特許 商標 弁理士 岸喜鑑 事務所 龍口町 電話八七 ／ 堅牢美麗 ホーロー看板 製作 臺北錦町 佐土原商會 電話二六九四番 ／ 商品券 電ワ 御不用物 高價買受 本町二 電話六貳六 三成社

軍用犬 臺北大和町 [illegible] 電話二八〇二番

軍犬植社 臺北本町四 [illegible]

土地家屋 賣買 仲介 [illegible]

電話 賣買 金融 商品券 債券 賣買 [illegible]

村井 行商 アウティングシャツ ネクタイ ベビー服 子供洋服 毛布

高利 [illegible]

漁業用・其他 カタログ御送呈 合資會社 滋谷ゴム

夫武夫儀病氣中ノ處去卅一日午後十時死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀ハ六月二日午後五時自宅出棺[illegible]
臺北市[illegible]
昭和十一年五月卅一日
妻 小松崎ナカ
大谷西松
池田仲藏
仁平邦一
友人代表 坂本敏寸

[illegible]病氣加療中ノ處六月一日午前[illegible]死去仕候間此段謹告仕候
[illegible]
完田秀雄
親戚 一同
友人 一同

急告

婦人倶樂部の「増刊」五十錢です

◎隅から隅まで面白づくめ！
◎男子も婦人も熱狂大騒ぎ！
◎一冊あれば家中で樂しめる
◎苦心の名案―讀物大増刊！

戀愛、任俠、探偵、滑稽 小說 講談 實話 傑作ぞろひ號

婦人倶樂部が創刊以來初めての大計畫 面白いこと、安いこと、立派なこと[illegible]

藤山一郎專屬入社記念發賣

流行歌 白浪五人男 古賀政男作曲 正岡容作詩
楠木繁夫（日本駄右衛門）
美ち奴（辨天小僧菊之助）
藤山一郎（赤星十三郎）
木村肇（忠信利平）
杵屋一朗（南郷力丸）

一枚で六大藝術家が唄ける！

流行歌 三人吉三の唄 古賀政男作曲 正岡容作詩
美ち奴（お嬢吉三）
有島通男（お坊吉三）
楠木繁夫（和尚吉三）

ワイチク 賽占の賣上れ！

J★350

テイチクレコード

家ダニ[illegible] アース

ラ[illegible]ポマード

油質が大へん[illegible]
白ひも大へん[illegible]だから
大へん評判が良いのです

紙衣祖師（121）

吉川英治作
山村耕花畫

越路篇

蜘蛛の笑ひ（三）

「やつ！」

仰ぐと――その聲のする空もいちめんの煙りであつたが、そこにまだ火をうけてゐない大きな松の木があつた。

「おい、逆さ代官、今にみろと云つたおれのことばか、今夜は思ひ知つたらう」

聲は、その梢からするのであつた――凝と見ると、猿のやうな人影が梢がくれに跨つてゐる。

「アア、おのれ」

萩原年景は、梢の下へ駈け寄つて、

「蜘蛛太だなつ」

「さうだ、おれは蜘蛛太だ」

「こよひの火放けは、おのれの仕業か」

「云ふ迄もあるめえ。人われに辛ければ、われ又人に辛し。――火はおれが放けたんだが、今夜の憂き目は、てめえの自業自得といふものだ」

「ムムツ……悪魔め」

「悪魔とは、てめえの事ぢやねえか。」

「狸狗だ」

年景は、部下を呼んだ。召使の名をさけんだ。

然し、否へもない。誰も來るものはなかつた。たゞ、らく／＼と炎のすさまじい音が、いよ／＼凪に猛つてゐるだけだつた。

「さまを見ろ。――あれを見ろ、眼の因果は、子にまで祟るといふが、火の中で、てめえの子や妻が悲鳴をあげて、逃げ口をさがしてゐる。……アア綺麗な火だなあ」

「畜生つ、外道つ」

「なんとでも云へ、おれの眼にはこの火事が綺麗に見えてこたへられねえ。酒があれば、肴にして、一杯飲みてえくらゐなものだ」

ひゆつ――と年景の手から白い光が梢へ走つて行つた。彼の帶びてゐた短劍だつた。それが外れると、太刀のはうも拔いて投げた。

キキキキキと、猿のやうな笑ひ聲がして宙の木の葉が騒いだ。

石、瓦、木片、手當り次第にひろつて、年景は宙へ投げたが、みな自分の頭上へ返つて來るだけだつた。蜘蛛太はどう逃げたのかもう其の樹にゐなかつた。

――すると、もういちめんの煙になつてゐる館の塀ひを蹴りこえて來た勇猛な一つの人影があつた。彼の家來でも、役所の者でもなかつた。眞つ赤な火光の中を走つて來る影を見ると、明らかに、それは僧形の人だつた。

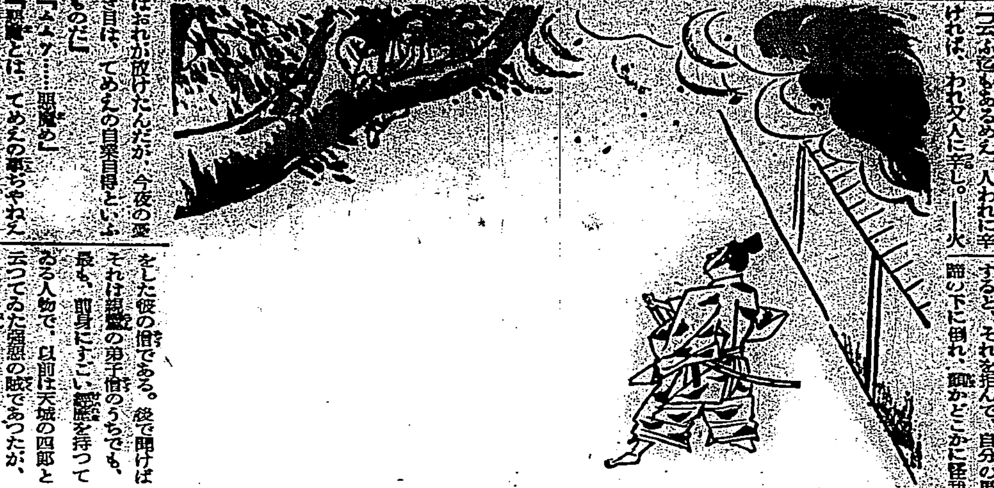
「おうつ……」

年景は、振顧つて、ぎよつとした。――それは忘れもしない――寄つて領下の田を、狩猟に出た歸り途に見遇つて來る途中で、松並木に、念佛の名號をかけて、村民たちに說教をしてゐた配所の流人僧である。――その時、自分は大過ふ怖れず、突つ立つてゐるその僧を憎い奴と思つて、馬上から名號の掛物を引きやぶつてやらうとすると、それを拒んで、自分の馬蹄の下に倒れ、額かどこかに怪我をした彼の僧である。後で聞けばそれは親鸞の弟子僧のうちでも、最も、前身にすごい經歷を持つてゐる人物で、以前は天城の四郎と云つてゐた強悪の賊であつたが、今では、念佛の行者になつて、名も生信房と改めてゐる男だと聞いてゐる――

その生信房が、今、忽然とこの炎のなかへ駈けつけて來たのである。年景は、ぶる／＼と顫がふるへてしまつた。――刹那に、彼の頭を突き拔くやうに走つたのは、

（復讐に來たな！）

と云ふ恐怖だつた。



戰ひの前夜 巨匠マルセル・レルビエの監督になる佛イムペリアル・プロの特作映畫、クロード・ファレル、リユシアン、ヌポーチの戲曲「夜哨」に取材しアナ・ベラ、ヴイクトル・フランサレが主演したもの、佛蘭西映畫大賞に入賞した輝かしい大作である

演藝

國際館で 東京名流大會

小唄・歌謠・舞踊　六月五日より公演

洋物映畫の殿堂として開館以來目覺しい躍進振りを見せてゐる國際館は、今度新しい試みとして、東京名流の小唄、歌謠曲、舞踊の一行二十數名を招聘して、大々的公演を行ふことになつた。その顔ぶれの主なる者は

先づタイヘイ・レコード專屬の小花で、彼女獨特の美聲を御披露に及ぼうと云ふのである、小花はなか／＼舞臺顔もよいから相當人氣を集めるものと期待される

次に元河合ダンスを一人で背負つて、エロで評判をとつてゐた河合澄子、彼女はその後藝道向上の爲め裔姿を脱すべく、涙ぐましいばかりの精進をつゞけて益々溌剌たる演技を示すやうになつたから特に希望してこの一行に加はることになつたのである

それから、江戸趣味豐かな小唄振の家元春日罰詩師が一門の腕達者を引具して來る。之は一寸當地では馴染の薄い物ではあるが、それだけにどうしても聞き逃すことの出來ない雅味の深いものであらう。尚この他竹澤龍造一派の義太夫がある等仲々目先の變つた藝道の一流どころを網羅してゐるので、映畫館として斯る催しは始めてのことであり、一つの試練として、大いに注目を引いてゐる、既に前賣二割引券も發賣中で、菊元ツーリストで取扱つてゐると

雜誌紹介

▲木香通信（六月號）『マリイ・ロオランサンと東郷青兒』の特輯號として、二人の筆になる素描を贅澤な寫眞版に滿載し、堀口大學、東郷青兒、ヴヂエン・モンフォル三氏の『ロオランサン』北園克衛、神原泰、蜂岸義一三氏の『東郷青兒』の記事を收めてゐる、他に岩佐東一郎他六氏の『否定の逆說』花野富藏氏の『苦悶の哲學』城左門他六氏の詩、小說ウエストン氏の美酒、ボイズ等がある、編輯者秋朱之介氏の神經が隅々にまで行きとゞいた編輯と文藝の雜誌（定價三十錢、東京市京橋區銀座二ノ四昭森社）

▲メツカ（六月號）上田敏論（吹田順助）文藝懇話會への疑義（宮地嘉六）生活餘白（武野藤介）ボイス兄弟の文獻（足立重）わがまま隨筆（尾崎一雄他二氏）童話作家の手記（坪田讓治他七氏）文壇裏街道（宮園伍郎）創作芒のある風景（中島）その他を收めてゐる（定價十錢 東京市神田區美土代町一健文社）

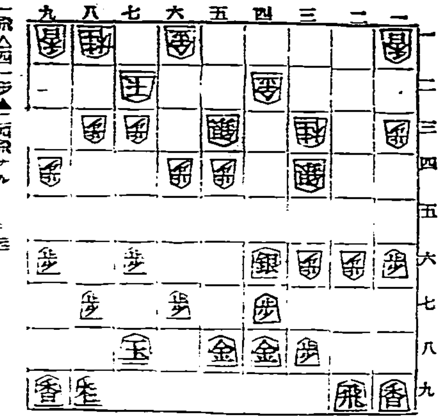
名家敗退將棋（其九）

（建部氏一回勝二回目）

平手番交　五段　△建部和歌夫
　　　　　四段　▲樋口義雄

（圖は二六同步迄の局面）

△建部氏（持駒）角 角 桂 步 步



▲樋口氏（持駒）飛 銀 步

▲二一飛成 △四一步 ▲二四飛ナル △四五銀 ▲同銀 △同桂 ▲三四飛 △四四角 ▲七七銀 △同角ナル ▲[illegible]

とはなつてゐるが龍を活用すれば釣合は取れる二四飛成は一一香を取つては四四角と打たれ變化が面白くなるので此方が本筋と思つた

△建部五段曰く　四五銀は敵に武器を多く持たすが四五桂と跳出せば攻めに使へるので面白くなつた

▲樋口四段曰く　二四龍は三三角と打たれるし二五龍では三七步成、同步、五五角、六六銀、三七桂成でいけない

△建部五段曰く　七七角成に銀王を薄くする意味であつたお賈は四四角では不注意でありました

◎大崎八段講評　[illegible] 成は却つて敵、攻撃三手 [illegible] であつた 一一飛成に香を取り四四角なれば七七銀に受 [illegible]

皮脂分泌腺の擴大と

アブラじまない　清新化粧

アブラの悩み

特にアブラ性と云ふ程の方でなくとも初夏から若い女性方の共通的な皮膚現象として脂肪の分泌が總て多くなるものです是れは皮脂分泌腺の擴大からくる自然の狀態であります

若人の美容心得

初夏こそお肌を正しい彈力ある美白さにする絶好のチャンスなのです……どうすればよいか？……それには基本美肌劑で皮膚への滲透力第一の獨逸特許スキン・ホルモン性ラセランを適度に配劑したマスターホームパクトと白粉クリーム・オークル・マスターを常用のお化粧料になさるのですこのラセランは皮膚細胞に營養と活力を與へる上に老癈物を排泄する作用が強いので、肌はいつも正しい生理的狀態にありますから、新陳代謝も適度に調節される樣になり彈力ある若肌が保たれるのです

アブラじまない化粧

ホームパクトに含まれてゐる活性特殊白味劑は適度に皮脂を吸收する性能がありますから、清新化粧の味が永くもち、アブラじまないのが眞に素晴らしい勢で現代女性方に認識され、今正にパクト時代を出現してをります

女性方に大流行の二重色化粧の急所

これまで粉白粉を調合して使ふ方法はありましたが流行の王座二重色化粧は二つの色を顔の上で重ねて味を出すのですから、とても清新な感じです、先づ爽かな色味の白粉クリーム・オークル・マスターを萬遍なくつけますこの時特にアブラの少ない方は水で柔か目にしておつけになるとよくノビますそして目・口額の周圍を輕く拭いてホームパクトのカカオ色を叩きますと二つの色の調和で立體的な二重色化粧が出來ますそれに基本美肌劑ラセランが配合してある效果でニキビ・吹出物等皮膚障害を防いで彈力ある若肌を保ちます

お肌の表面に殘るクリーム

完全に鹸化されてゐないクリームか又は原料の粗雜なものはバニシングの特徴のサラつと肌に溶け込む爽かさがなくベタついて肌に殘りますから、毛孔を塞いで新陳代謝を妨げたり肌をアラしますから分泌物の多くなる初夏からクリームの選擇に特に御注意にならないとニキビ・吹出物の原因になります、一體肌と云ふのは清潔に保つて榮養を高める樣にしますと自然の治癒力が強くなるものなのですから是非優秀なバニシングとコールドを御使用下さい

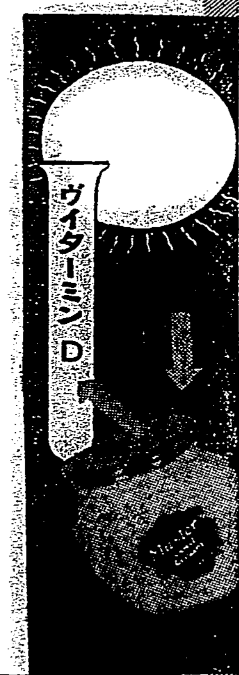
お肌に滲透して榮養となるクリーム

[illegible]グ製造上最も困難[illegible]最適の鹸化狀態と皮膚の新陳代謝作用を適度に促進する事に成功し[illegible]マスターバニシングは[illegible]肌[illegible]深く滲[illegible]榮養を高め常に[illegible]肌を清淨に[illegible]吹出物の多[illegible]美[illegible]彈力に富[illegible]若肌を保[illegible]

忘れてならない朝・晩の肌への手當

[illegible]基礎[illegible]生々[illegible]地肌[illegible]充分な睡眠・[illegible]清水・野菜類[illegible]に攝つて[illegible]血液を清淨に保[illegible]豐富[illegible]清潔が大[illegible]清淨力の最も強[illegible]乳化完全[illegible]

ーコールドで必ず就寢前に輕くマッサージして、アブラ性の方は叮寧に拭きアレ性の方はコールドが少し殘る位ひに拭いてそのまゝお就寢になれば朝は彈力ある生々とした若肌に返へつて[illegible]ますマスターコールドには光線に會ふと最も美肌效果のあ[illegible]ンDに變化する特殊な成分と獨逸特許の根本美肌劑スキン・ホルモン性[illegible]配合[illegible]性能の素晴[illegible]優秀な[illegible]守護神[illegible]現代女[illegible]愛好[illegible]



モードの王座！パクト時代！

ホーム マスターパクト

栽培特殊農產
開拓海濱魚塭鹽田
臺拓會社事業概要

臺灣拓殖株式會社。本年十月將開業。其主要事業即特殊農作物之栽培獎勵如棉。蓖麻。苧麻。黃麻等物。其實行方法。獎勵於一般民有地固物論。即一方受官有地拂下。由會社開墾。邀農業移民而栽之。或許一般農民入耕。而徵小作料。耕作資金或農產物加工設備費等之資金。務由會社融通。生產品亦由會社斡旋販賣。官有地拂下地開墾後。乃由會社經營。如有不便。乃資於經營農業之事業家。移民問題。會社自體以營利爲目的。故不能如官營移民事業之終始保護。十一年度起。總督府有十個年計畫之農業移民。如與此事業相提携實行。或得邀致一萬五千人。農作物中。現時米因過剩。故會社關係作物。欲避而不種甘蔗須參酌製糖會社意向。此點製糖會社持有臺拓株複得發言權。固爲得策。金融之事。於農業經營以外。南方開發上。亦屬必要。豫定開辦。水產業方面。期待甚大。次于拓事業。務利用海濱造成魚塭鹽田。山地仍照總督府山地開發調査四個年計畫而進出。南華南洋。繼續調査研究。俟會社基礎堅固。乃擬送致農。工。水。商移民於南華南洋。或於邦人諸企業。謀融通之便也。

酒井欽差
視察高雄
武昌丸赴馬公

酒井侍從武官。去三十一日午後四時二十七分火車抵高雄。有內海知事。廣谷內務。宮尾警務兩部長。小野市尹代理。第五水雷戰隊幹部。暨各官衙學校長。鄉軍。愛婦會員各地方民多數出迎。欽差乘自動車入壽山館休憩。受內海知事訪問。並聽取管內概況後。登官之巖。玩賞海陸風光。同五時四十五分。投宿于吾妻旅館。翌一日發吾妻。到憲兵分駐所。聽取報告。次巡視衛戍病院高雄分院。傳達聖旨。並聽取報告管內狀況後。直到高雄神社參拜觀察壽之峰。十時乘武昌丸。赴馬公云。

十一年度
產米生產費
不久公定

總督府殖產局鈴木技師。去三十日歸臺。據云爲欲決定昭和十年米穀生產費其他之議會事務。因殖產局長上京約四十天。因欲於議會開會前決定。屢次與內閣調査局。農林。拓務兩省。兩總督府關係官數回審議。公正生產費。對議會尙未發表。但本議會。米穀自治管理法案通過。其發動時。生產費爲政府買上價格。即最低價格算出基準。十一年產米。不可不決定。九。十年度產米生產費。從來數回審議。非常有用。想內地公正生產費必決定。大最初之決定最爲重要。故屢挙討議。然調査當初三三年。似未決定採用也。

北白川宮殿下
澳底上陸
記念祭

基隆郡貢寮庄澳底。北白川宮殿下御上陸地記念碑祭。去三十一日午前十時冒細雨擧式。有柳川軍司令官。小濱內務局長。暨地方重要官民參列。碑前設假祭壇。有各種供物。刻至。大村社掌修祓。降神。獻饌。奏祝詞。次平澤祭典委員長讀祭詞。繼有委員長。軍司令官。內務局長。三輪知事代理。間崎基隆要塞司令官。安設院郡守。各團體總代。順次奉玉串拜禮。乃撤饌昇神。至十一時閉式。是日全庄各戶揭國旗。學校兒童。青年團。壯丁團。及音樂團總出。巡繞庄內。又碇泊中之發動機漁船十餘隻。各樹紅白大旗。奉祝盛典云。

外務爲應國際近狀
計畫補充外交機構
擬自今夏實現

東京三十一日電。外務省因最近國際情勢。而謀外交機構擴充補強。追加豫算。計上二百七十九萬餘圓。已得特別議會協贊。此回擬自今夏漸次實現。此回機構擴充。爲備通商戰線異狀計。首欲充實通商關係。要容如左。

一、通商局擴充。

新設一課(總務課)。增員書記官一名。事務官五名。技師一名。理事官二名。屬七名。使之締結通商條約。掌管其他通商會事務。訂來八月一日實現。課長用現條約局第一課長小林龜久雄氏充之。

一、在外通商機構擴充

增員商務書記官四名。商務領事三名。商務領事六名。書記生一名以南米。近東南洋等爲中心。配之各地。其駐在他。目下外務商工兩當局間。方爲磋商(自十一月實現)。

一、南洋課新設

爲歐亞局第三課。新設擔當南洋關係政務之南洋課。增員書記官一名。事務官二名。屬官四名。掌管對南洋政務。(自八月實現)。

一、在外公館擴充

新設芬蘭公使館。[illegible]館特領事館。[illegible]館。(自十一月實現)[illegible]爲經理及電信事務[illegible]會計[illegible]密保持計。增員電信官一名。同官二名。

臺中神社
造營座談會

臺中州當局。就神社造營事宜。去三十一日午前九時。在臺中州會議室。開座談會。有日下知事。鶴內務。細井警務兩部長。州廳內各課長。各市尹郡守。及市內州協市議等。共三十餘名出席。得斯界權威者本鄉博士參加。刻到。首由日下知事敘禮。並紹介本鄉博士。乃由博士就臺中神社造營問題。詳細說明。午前十一時十五分散會。

海軍飛行艇
發淡水港
四時抵馬公

佐世保航空隊所屬新銳飛行艇二機。由貴志少佐指揮。去三十日飛抵淡水。三十一日冒雨訪問臺北市上空。下午二時十五分。受酒井。松永兩海軍武官。星野郡守。鳥井街長。暨官民送行。發淡水赴馬公。至四時。前後抵馬公。按來五日朝。飛向某方面云。

臺北商工祭
廣告行列
大呈熱鬧

臺北商工祭。最後之各商店廣告行列。去三十一日午後一時半。各陣頭集于公會堂前。受松岡臺北市尹。須田殖產局商工課長州市勸業課長等檢閱後。中辻委員長敍禮。同二時半巡繞城內。大稻埕其他到處觀衆蝟集。六時半。歸公會堂解散。

臺灣私鐵補助改正
已經御批公布施行

特別議會。所協贊臺灣私設鐵道補助法中改正法律。已經御裁可。一日公布。即日施行。一日東京電云。

道將圳擁護會
定期總會

嘉義道將圳擁護定期總會。五月三十一日。午前十時起。開于宜春樓々上。是日嘉義郡水利組合長江口郡守。大津同組合理事。及來賓。而同會々長黃靜卿氏。及各役員會員。計二百餘名出席。會開。組合長黃靜卿氏。報告前年度經過。及一般會務。理事梅獅氏。報告道將圳之灌漑。次入協議事項。畢役員改選。會長以下。俱各重任。後有水利組合長講話。十二時頃。無事閉會。

竹山敎化磋商

竹山郡社會敎化委員磋商會。去三十日午前九時。開於竹山公會堂。是日諸關係者。並男女敎化委員多數臨席。就種々議案磋商。後至午後三時頃閉會。

新營實彈射擊

既報新營郡警察與在鄉軍人新營分會合同實彈射擊會。去三十一日午前六時至下午二時。開於關子嶺。滿點定五十點。得點多者四十三點一名。四十二點一名。既受教育及未受教育。分爲二組。所得點數如左。既受教育者。前田貞新四三。兩宮義作四二。青木傳三六。細谷高夫三四。未教育者。杉浦重武三七。淺野武雄二四。遠藤義勝三二。金澤謙滅三二。松尾二九。日高二六。眞崎二六。來賓首藤二等森脇三等。一等家村豐一。

基隆市祝海軍記念
端艇競技大會
卅一日擧于海水浴場

基隆市海軍記念日行事之端艇競漕。初豫定二十四日。嗣後降雨。屢次延期。去三十一日。冒雨擧行。午前八時。擧國旗揭揚式。乃入競漕。有七人。五人。三人乘競技。一般觀衆及應援各團體蝟集。至最後之七人乘。築港對稅關決勝戰。大起紛爭。終再行競技。圓滿解決。次授與賞品。優勝旗。至五時半終了。該入賞團體如左。

一、三人乘一等郵便局團三分三十七秒。二等府水產試驗場。

一、五人乘一等府水產試驗場飛魚號三分四秒。二等同オゴゼ等。

一、七人乘。一等二分五十二秒。二等稅關。

鹿谷庄長異動

竹山郡鹿谷庄長。林長金氏。去三十一日。勇退。同時發表現助役。邱進益氏。爲庄長。查林氏在任僅四個年。此回突見勇退。實出意外。又助役後任。現似有內定。然尙未見發表云。

嘉城隍廟改築
擧奉告祭

關於嘉義城隍廟改築。五月三十一日午後四時。在同廟。擧行奉告祭。列席者建築委員長川添市尹。及各委員理事。州市議員。市內各關係者。計百餘名

海軍明年度
豫算要求
八億以上

東京三十一日電。帝國爲處明年度以降。海軍無條約時之國際情勢。特期國防完璧。非常時海軍豫算。勢必至膨脹。究其總額幾何。仍爲國民所大關心之事。永野海相。第六十九議會後。直命各部局作明年度豫算案提出。至遲至六月中旬。全部可集於經理局。整理計數。似擬七月經省首腦部會查定完。二十日前後。開豫算省議。決定最後案。究海軍明年度豫算。既存條約如或存續。則其要求額。可十一億圓。省首腦部。因抑部內反對。查定爲七億圓。今也。事與時異。其處無條約之道。不可不講之國防費。所含各部局要求額莫大。是故海軍明年度要求豫算。[illegible]亦八億圓以上云。

靴店集金人
橫領賬金

愛知縣碧海郡大濱町人。現在基隆市義重町一丁目巴靴店雇員杉浦享一。年二十六。自本年起。向顧客五十餘處。集金二百餘圓。橫領費消。事被基隆署三河內。連兩刑事發覺逮捕到案。從嚴查究中云。

象棋選手
大會結果

既報全島第四回象棋選手大會。去三十。三十一兩日間。開于關子嶺。各州選出五名。競技結果。滿點四十點。各州團得點數如下。優勝臺南州二十五點半。二等臺中州二十五點半。三等臺北州二十四點半。新竹。高雄兩州同點。十二點半。

個人優勝

一等吳莫榮七點(臺南州)

二等吳宗敬六點臺中州。

昇格者

四段吳宗敬。許文烈(臺中州)吳莫榮(臺南州)柯丙安(臺北州)二段陳按蔡。劉明智(臺南州)

小基隆產組
選曾氏爲專務

淡水郡小基隆信用組合。因彙營農倉。去月二十九日。午前九時起。在組合會議室。開臨時役員會。先就經營農倉事業事項磋商後。互選當地名望家曾慶餘氏。爲專務理事。而元專務張九連氏。則辭退職。外銓衡新職員數名而落成期日。則按定六月中旬擧行。議至午後三時閉會。

病魔纏綿
一死了之

海山郡鶯歌庄大湖字大湖八二呂阿烈。年二十二。去三十日午前零時半。縊死于自家。原因爲罹花柳病。最近病勢反劇。難望就痊。遂萌厭世之念云。

軍事費異常膨脹
馬場財政如何籌
現內閣大難關

[illegible]算編成方針。陸海軍兩省既已著手編成明年度豫算。其要求額。如所既報。料陸軍突破七億圓。海軍突破八億圓。二者要求額。合計實十五億圓以上。所不能免。似此於馬場財政之動向。甚至廣田內閣之運命。有大影響。其勢明白。即馬場藏相。似以國防費增大。其他歲出增加。頗豫相當增稅補塡。陸海常要求額。意外膨脹。結果假令大衆課稅敢行。最大增稅。如此大豫算[illegible]成[illegible]

陸軍國防費
約二億圓

[illegible]之國防充實計畫案。待軍部速定基準。陸軍亦以明年以降國防充實計畫案。至六月中。可以作成。至開省部首腦部會議。決定正綱。而此回之案。現在情勢上。在滿兵備增强。第二次航空防空施設充實。恒久機材整備。皆爲主眼。而爲明年度以降。三四年繼續事業。明年度以降。陸軍國防費。約二億圓云。

旅館業者
表陳謝之意
誣告海軍人

基隆市常盤旅館主奧野平次郎。誣告海軍々人事件。自三十日夜至三十一日朝。憲兵分隊拘奧野。從嚴查究。然基隆旅館組合。關此不祥事件。大表遺憾。去三十一日朝。組合代表者廣島。船越。內山三旅館主。訪問憲兵分隊。晤西曹長。表明陳謝之意。

李宗仁氏表明抗日
疑臺拓爲侵略前提
華南視察記者團歸臺談

商船廣東航路福建丸。去三十一日早朝入高雄港。搭乘者爲華南視察記者團一行六名。即本社岩澤。南報橋口。臺灣於保。新民報林。大每松田。電通草壁等諸氏。及廣東政府依託警察官七名。第三正運丸乘組員十四名等。共二百十八名。而廣東政府依託警察官。爲欲學習我國警察制度。定自本月一日起。按十個月間。入臺北警官練習所訓練。顧由中國派遣警官留學生。乃以者番爲初次。又第三正運丸。六百四十八噸。乃高雄市湊町一丁目人許定所有。爲發動機貨物船。去五月十四日。由高雄出帆。將向香港。至二十一日午前六時。航至去汕頭燈臺南東。約八浬海上。船首臺破壞。至于沈沒。幸受英國船日陞號發見救助。而記者團一行上陸後。暫在西子灣溫浴場休憩。正午臨市衙。主開午餐會。午後六時臨州市及各日刊新聞支局合同主開勸迎晚餐會。是夜歸北。右據諸氏所談如左。雖僅二週間。爲頗有意義旅行。除香港而外。到處受新聞記者公會等招待。互相交換意見。慇懃組織團體。來臺視察。福建省一邊。由原則的。漸次努力親善。惟兩廣方面。近爲胡漢民氏葬儀。西南巨頭李宗仁氏亦參列。一行乃乘機求見李氏。李氏云欲救中國。除抗日而外。別無方法。其抗日態度。已得明瞭。最近我國南進政策。亦傳至該地。殊如臺灣拓殖會社之設立。竟訛傳爲華南侵略之參謀本部。將日本新聞記事。大小不漏。悉數照揭。神經非常過敏云。

中央土著軍
調動八萬
徵發人馬

廣東三十一日同盟。廣西軍當局發表如左。駐貴綏靖主任顧祝同。劉興兩氏。(貴州出身)奉蔣介石氏電命。三十一日命貴州駐屯中央土著軍十一師八萬總動員。中央軍以二十三。九十三。九十九各師爲先鋒。自龍里貴定分二路。望獨山。都江方面一擧南下。人夫。馬匹強制徵發。頻々而行。馬既徵發三千匹。貴州廣西間。交通運輸。完全杜絕云。

廣西備中央壓迫
著々防備强化
白崇禧氏首腦部議

[illegible]

邱英特使
再行訪[illegible]

[illegible]

八仙渡船場
溺屍何來

七星郡士林街溪洲底字溪洲子八仙渡船場。去三十一日午後五時頃。由陳桃銓君。發見一本島人溺屍。年可二十五六。身穿黑セル臺灣服。而衣袋中懷有遺書。蓋出于厭世自殺云。

少艾輕生
服下曹達

臺北市八甲町二丁目八張氏介。年二十。去三十日午前六時。服下苛性曹達約二十瓦。圖欲自殺。被家人發見救治。原因爲與母口角之餘。遂尋短見云。

現職巡查
對女生亂來

臺中州豐原郡後里派出所勤務某本島人巡查。數日前。同派出所後之後里國語講習所。因開講前之午後七時半。電燈俄起故障。自云欲代爲修理電燈閉器而入該講習所。對其有姿色女生某々。芳年二八。囑其携椅至燈下。追其持椅近就時。即抱就而撫摸其乳房及局部。女生疾聲呼救。講習所女生莊氏壹外數名。聞聲馳至。該巡查急行鼠竄。其時目擊之女生五六名。及被害者。大起恐慌。是夜早退。自是缺勤數日間。現各戰々兢々。恐有後難云。

三星庄貸下官有地
無斷開墾問題解決

羅東郡三星庄貸下之官有地。被無斷開墾問題。一時惹起世人注目。探聞原因及經過狀況。即自客年因濁水溪護岸工事。紅柴林一部分之土地。編入于河川地。同處農戶二十戶痛覺洪水危險。不得已擅入三星庄貸下之二萬五(地名)官有地。開墾用園。經三星庄役場。命其退出。乃惹起問題。其後三星庄長及郡當局。鑑于前記事情。種々考慮結果。將官有地十二甲。贌予黃順外十九名。其條件。即昭和十年度。罷賃貸料。自昭和十一年度起。九箇年間。年要納三百三十九圓(每甲三十圓)。日前經已契約完畢。始得圓滿解決。又關係佃人。對於庄郡當局之善處。均非常感激云。

鹽水港專賣品
減價出售
發覺嚴罰

專賣局臺南支局。以週來轄內之北門郡學甲庄宅子港。煙酒消售日見減少。詳查之後。知係隣郡嘉義專賣支局轄之新營郡鹽水街、有減價出售者。乃由臺南支局取締係與郡原、鄭[illegible]會同嘉義支[illegible]

廣東金融
市場動搖
西南情勢急

[illegible]一日發同盟[illegible]

牧童奇禍
牛觸腹部

羅東郡五結庄二百甲一三八牧童蔡金永。本年十四。去三十日午後四時。牧牛于附近。因兩牛爭鬪。欲從關開。被牛觸及腹部。治療要一週間。

自殺未遂

臺北市太平町三丁目一一一楊高。年二十。去三十一日。服下睡眠藥。希圖自殺。被家人發見後。即時延醫師應急治療。生命或可無妥。原因似爲失戀云。

虎尾

虎尾溪橋

西螺街與虎尾庄前新虎尾溪。自數年來。架有木橋。橋上牛車及自動車通往頻繁。民間深覺危險。此回州當局。以二萬七千圓。新造橋梁。自昨年十月起工。豫定六月中間竣工。橋名爲稔橋云。

設汽動車

虎尾大日本製糖會社。西螺虎尾間社線。自五月上旬增設汽動車。日間運轉二往復。西螺街民深感便利。現西螺市區改正後。旅客出入旺盛。多望再增設二往復云。

嘉義

故買贓物

新竹州苗栗郡苗栗街苗栗一一劉木香。年二十五。因有犯罪新竹署照會搜緝中。後潛匿於嘉義市新富町六丁目二五番地客月二十日。竊取東門公學校長之自轉車一臺。同日即被逮訊問。尙有竊取綜合病院外三處。自轉車及雜品。價格約五百圓。其贓品賣與市內元町六丁目一六三古物商施文。年四十二者。嘉義署以贓物故買。二十九日將施文逮捕留置究辦云。

獲鹿被盜

嘉義郡阿里山番朱不正君。去四月中旬。曾在楠仙溪沿岸自已所有之獵區內。張獵器二十處。近於獵器附近。見鹿毛甚多。必有獲鹿。被人竊盜。今回將情稟報郡警察當局云。

市議視察

嘉義市議員一行二十餘名。於去五月三十一日。午前六時。由市役所勸業課山口商工係主任。導往視察東西兩小賣市場後。在東市場內果菜市場。聽取山口主任。說明小賣市場狀況。八時散去。

臺南

欽差蒞南

酒井欽使。如所報。於三十日下午蒞臺南。當晚泊驛前東屋旅館。翌朝八時三十分。赴臺南第二聯隊。衞戍病院。憲兵分隊。巡視告終。乃由古澤市尹嚮導。塲署長爲衞。赴臺南神社參拜。拜觀御遺跡所。而後赴糖業試驗場。經岡出所長報告概況。視察場內。下午一時許再往安平水產試驗場。安平城趾。史料館。鹽田。製糖會社等處視察。三時四十二分列車。南下高雄。驛亭各官衙長。及民間要人。多往送之。西村地方課長。佐藤北支廳主任則同往高雄云。

開總[illegible]會

臺南州勸業課[illegible]一時。在[illegible]會議室[illegible]農產物販賣利用組合[illegible]

斗六

警官異動

臺南州斗六郡警察課。去三十一日發表左記警官異動。命新豐郡警察課勤務。小川研一巡查。命樹子腳派出所勤務。田邊隆太郎巡查。

開設夜學

臺南州斗六公學校。自本年六月一日。至來年十月末日。每夜午後七時半。至九時半。爲補充卒業生之學力起見。開設夜學會。

講習生來

臺南州斗六街江厝子。坊寮柴裡九老命各國語講習所生徒七十名。去三十一日。由講師劉河學君子兩氏引率。參拜斗六神社。視察市內諸官衙銀行役場公園。並內林水源地等。養成敬神觀念。並國敎授徹底。

內。[illegible]會式。出席二十餘名。陳漢藩氏。就議長席。報告創立經過。次審議會則十五條。討論結果。照原案通過後。選役員。許深氏當選會長。陳氏副會長。李兆恵。林榮常。謝本諸氏爲理事。許會長敘禮。來賓幸出。邱有才兩氏祝辭。同八時半頃閉會。後記念寫眞撮影續開懇親宴。賓主盡歡。至十時頃散會云。

▲新莊郡三重埔。宮榮珈琲店此番陳其玉。林義。陳天枝等氏外五名合同讓受。改修場面訂本二日午後七時。欲招待郡下官民。開披露會。

▲臺南州斗六俱樂部。去三十一日午後五時半。在公館日本間。齋藤俱樂部長及諸評議員出席後。開役員會。首報告昭和十年度決算。大審議昭和十一年度豫算。俱照原案可決。議至七時半散會。

人事

▲宜蘭街黃阿祥氏爲花甲酬神訂二日起三日間。在自宅演戲並開披露宴。招待親戚朋友約四百餘名。

商況(一日)

米況

正米市況前場

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

爲替

東京銀行

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

肥料

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報
日本夕刊共二十二頁
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

商業登記公告

○合資會社則松榮商會（變更）昭和拾壹年五月貳拾六日、本店ヲ臺北市新榮町貳丁目八番地ニ移轉

○株式會社設立　商號[illegible]株式會社、本店臺北市太平町六丁目四拾七番地、目的[illegible]ノ製造及販賣ニ前項ノ事業ニ附帶スル商行爲、設立年月日、昭和拾壹年五月貳拾日、資本總額金參萬五千圓、壹株ノ金額金五拾圓、各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢、公告ヲ爲ス方法本店店頭ニ掲示シテ之ヲ爲ス、取締役ノ氏名住所 臺北市太平町五丁目拾參番地陳天順、同市永榮町五丁目四五番地[illegible]、[illegible]郡[illegible]林桃[illegible]、[illegible]代表スヘキ取締役ノ氏名、[illegible]、監査役ノ氏名住所、臺北市太平町五丁目[illegible]番地[illegible]、[illegible]郡土城庄[illegible]水[illegible]、存立時期設立ノ日ヨリ滿貳拾ケ年

○合資會社設立　商號合資會社[illegible]田商會、本店七星郡北投庄北投[illegible]番地、目的[illegible]、設立年月日昭和拾壹年五月八日、代表社員ノ氏名、[illegible]、社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及ヒ責任、七星郡北投庄北投[illegible]番地[illegible]金千圓無限、同所同番地[illegible]金五百圓有限、臺北市大和町貳丁目八番地[illegible]、存立時期設立ノ日ヨリ滿拾ケ年

右昭和拾壹年五月參拾日登記　臺北地方法院

○保證責任新莊郡[illegible]信用販賣購買利用組合（變更）理事監事全員任期滿了、昭和拾壹年五月貳九日理事[illegible]

任、新莊郡新莊街新莊字新莊參五貳番地[illegible]、同郡五股庄[illegible]番地[illegible]、監事二就任

○保證責任內湖信用購買販賣利用組合（變更）監事全員任期滿了、昭和拾壹年五月貳九日、監事陳[illegible]、林庚申、陳[illegible]重任

右昭和拾壹年五月參拾日登記　臺北地方法院

●保證責任玉里信用販賣購買利用組合（新設）昭和拾壹年五月拾五日第貳事務所ヲ左ノ通新設セリ　花蓮港廳大庄區公埔九拾七番戶

右昭和拾壹年五月貳拾九日登記　臺北地方法院玉里出張所

第參拾貳回營業報告
（昭和拾壹年四月末現在）

貸借對照表

資産ノ部

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
營業設備	[illegible]
發電設備	[illegible]
變電設備	[illegible]
配電設備	[illegible]
需要者屋內設備	[illegible]
投資不動產	[illegible]
貯藏品	[illegible]
事業未收入金	[illegible]
預金	[illegible]
現金	[illegible]
假拂金	[illegible]
合計	[illegible]

負債ノ部

科目	金額
資本金	[illegible]
法定準備金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
退職手當積立金	[illegible]
諸稅引當金	[illegible]
偶發損引當金	[illegible]
買掛金	[illegible]
未拂配當金	[illegible]
諸未拂金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
從業員預り金	[illegible]
預り保證金	[illegible]
假受金	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純利益	[illegible]
合計	[illegible]

右ノ通相違無之候也
昭和拾壹年六月二日
臺灣合同電氣株式會社

改正臺北市全圖（定價[illegible]）臺灣日日新報社商事部

外交時報
六月上旬號
毎月二回發行・一册五十五錢

- 特別議會の收穫……半澤玉城
- 我至尊の御稱呼と國號……法學博士 篠田治策
- 貴族院改革指導原理……法學博士 占部百太郎
- 海商省獨立論……經濟學博士 寺島成信
- 王國の悲運と歐洲政局……法學博士 林毅陸
- 國際上の社會精力の氾濫……東大教授 今井時郎
- 國際紛爭と社會法則……早大教授 杉森孝次郎
- 海峽制度と再武裝問題……慶大教授 前原光雄
- 蘇聯邦の再認識……布施勝治
- 東亞安定の條件……早大講師 井村薫雄
- 對伯移民と日伯貿易……拓務省 武田寛一
- ブラジル移民の割當緩和……柏峰太郎
- 支那に於ける均等主義……重光藏
- 蒙古問題と蒙古民族……後藤富男
- 毛澤東と朱德……富士辰馬
- 有田外交の機構と陣容……林田一明

外交時報社
東京丸ノ內・振替東京五一八六六

腹痛・下痢にタイモール
（說明書贈呈）
發賣元 日本橋本町 株式會社[illegible]商店

おやつに、食後に最もよろしくコーヒ又はお茶の友として風味格別と高評です

中村醫學士賛同

グリコ株式會社（大阪・東京）

胃腸にタカヂアスターゼ

一般デアスターゼとは全然その製法品質を異にするものなり

胃腸病の七割は澱粉消化不良なりと云はる、二十餘種の消化酵素を含み消化力強大、消化不良に因する各種胃腸病に恰適

粉末、錠劑、各種　說明書進呈

東京・室町 **三共株式會社**

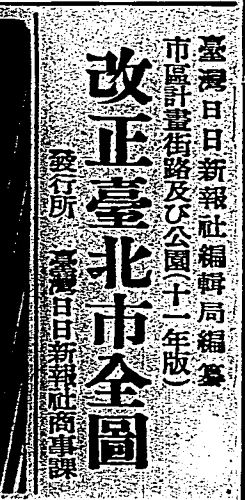
三 SANKYO 共

キノミール
母乳のやうな
K・96

目立つて―發育するころです　充分なる日光とキノミールをお與へ下さい

全國有名藥店にあり　大 三〇〇　小 一五〇

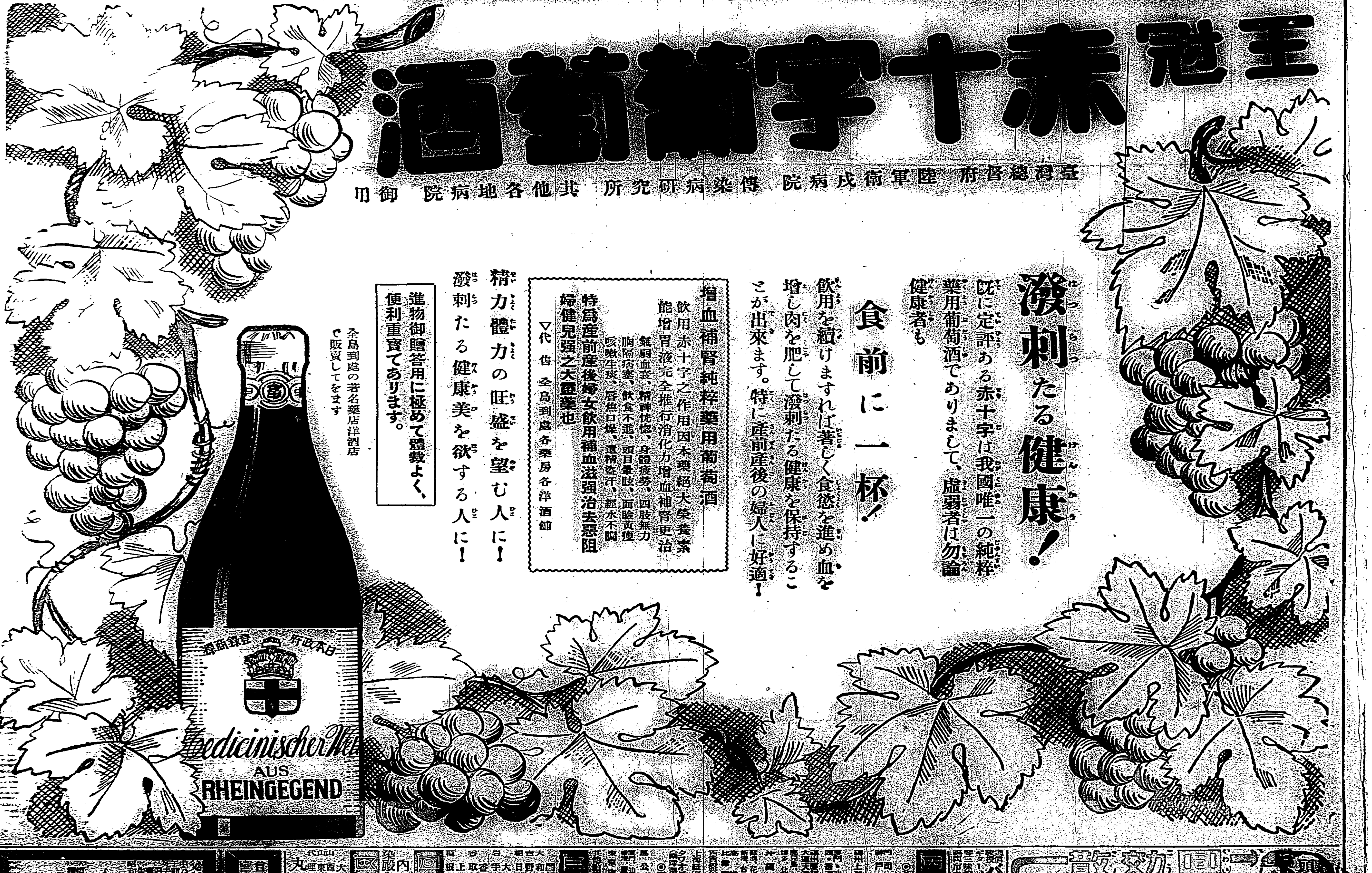
發賣 乳品專門の 和光堂
東京市神田區錦町　大阪市東區久太郎町



臺灣日日新報社編輯局編纂
市區計畫街路及び公園（十一年版）
改正臺北市全圖
發行所 臺灣日日新報社商事課

王冠赤十字葡萄酒

臺灣總督府　陸軍衞戍病院　傳染病研究所　其他各地病院　御用



潑剌たる健康！

旣に定評ある赤十字は我國唯一の純粹藥用葡萄酒でありまして、虛弱者は勿論健康者も

食前に一杯！

飮用を續けますれば著しく食慾を進め血を增し肉を肥して潑剌たる健康を保持することが出來ます。特に產前產後の婦人に好適！

增血補腎純粹藥用葡萄酒

飮用赤十字之作用因本藥絕大榮養素能增胃液完全推行消化力增血補腎更治
氣弱血衰、精神恍惚、身體疲勞、四肢無力
胸隔痞塞、飮食不進、頭目暈眩、面瞼黃瘦
咳嗽生痰、唇焦口燥、遺精盜汗、經水不調
特爲產前產後婦女飮用補血滋强治去惡阻婦健兒强之大聖藥也

▽代售 全島到處各藥房各洋酒館

精力體力の旺盛を望む人に！
潑剌たる健康美を欲する人に！

進物御贈答用に極めて體裁よく、便利重寶であります。

全島到處の著名藥店洋酒店で販賣してをります

齒痛と頭痛に
一回一包
カ交文散

ヤヤメの迷ひが評判の回効散は[illegible]痛にも大變よくきくと言つてドコの[illegible]店でも近頃評判[illegible]れ行です。

御試用には一度おためし下さい

本舖 臺北 森田製藥所

バイオリン尺八
ギター、マンドリン、ハーモニカ、三味線、以上各科規則書進呈す
福岡市[illegible]武大日本家庭音樂會

大阪商船

○基隆出帆（[illegible]）
神戶行　[illegible]丸 六月[illegible]日　[illegible]丸 六月[illegible]日
廣州上海行　[illegible]丸 六月[illegible]日
香港行　[illegible]丸 六月[illegible]日
天津行　[illegible]丸 六月[illegible]日
大連行　大[illegible]丸 六月[illegible]日
神戶行　[illegible]丸 六月[illegible]日
福州行　[illegible]丸 六月[illegible]日
新港・台南行　武昌丸 六月[illegible]日
高雄・比律賓行　がんぢす丸 六月[illegible]日
西貢盤谷行　すらばや丸 七月[illegible]日
上海西貢行　△北海丸 六月廿四日
タワオ・バリクパパン行（南洋海運）かなだ丸 六月[illegible]日
○高雄出帆
馬公行　武昌丸（毎奇數日前十時發）

近海郵船

門司神戶行　大和丸 六月三日前十時發　吉野丸 六月八日前十時發　朝日丸 六月十三日前十時發
岩手丸 六月十一日午前出帆
香港・廣東行　取手丸 六月四日後四時發
上海內地行　箱根丸 六月七日前九時發

辰馬汽船

內地行　染殿丸 六月十日

大連汽船

大連直行　山東丸 六月[illegible]日　山西丸 六月[illegible]日

代理店 [illegible]丸一組

會葬御禮
江島俗治

義利儀永々病氣[illegible]
昭和拾壹年[illegible]
男 加藤[illegible]
男 林[illegible]
男 千田[illegible]
[illegible]

急迫せるフランス貨の立場
金本位停止か切下げの二途

一

歐洲金ブロックの盟主フラン貨が、又復動揺しだした、五月末相場に見ると正貨現送點を割り一九三二年以來の安値で、現物相場と先物との値開きも益々擴大し、フランス銀行の正貨準備高は五月始め約六百七、八億フランを保有したが月末には五百七十億フランと約四十億近い激減を示した、斯かる情勢は最早平價切下げ乃至は金本位停止を不可避とされ、ひいては歐洲金ブロックの崩潰にまで發展する場合、この成行きは唯にフランスのためのみならず世界經濟界に取つて重大關心事でなくてはならぬと思ふ。

二

フラン貨再動揺の原因は過般の總選擧で左翼民衆派が絶對多數を制したることに鑑み、左派に政權が移る以上從來の財政經濟政策に大改革が加へられ、何をされるか判らぬといふ資本家の恐怖觀念も之に拍車をかけたものである。左翼民衆派の主軸社會黨は元來、平價切下げを主張して來たわけではないが、多年のデフレーション政策による國民生活の困難を訴へ、之れを捨てて産業の發展を促がし資本財の増強を主張して來た關係上、左翼派政府出現後は必然從來のデフレーション政策よりインフレーションに乗替へ、一面資本擁護から、國民生活安定に重きを置くであらうから資本家として脅威を感じ資本の國外逃避を行つてゐる事は又已むを得ないことかも知れぬ。

三

尚ほフラン不安の一因をなすものはフランスの財政狀態である、フランスは金本位停止による世界經濟の主流に逆らひ自ら金ブロックを構成その盟主となつて今日に至つてゐるが、長年のデフレーション政策固執による一般的不況により、財政難は次第に甚み、一九三六年度總豫算額は歳入出四百餘億フランに上つた、尚ほ表面バランスを合せてゐるやうだが、その實特別豫算として國防費及び臣數事業費等を含む緊急豫算六十二億フランを別個に計上して居り差引百億フラン以上の赤字となつてゐる、更に世界的な軍擴競爭に對する國防の急迫を思ふとき、從來のデフレ政策の支持は到底不可能とされ、インフレへの轉換は、何人が後を承け起つとしても、その好むと好まざるに拘らず、も早必至のものと見られてゐる。

四

[illegible]と一般情勢は斯くの如くであるが、フランスとしては大戰直後のインフレ化の苦い經驗が未だ國民の腦裡に新らしいので、金本位停止乃至は平價切下げの斷行については極度に臆病である、從つて近く更迭すべき現内閣としては急迫してゐる事實ではあるが、その對策を利上げで以てし、特に金本位離脱の責任を負ふことを避け結局處理は後繼の左翼内閣に持越されるものと見らる、而して次に組閣すべき左翼内閣は、總選擧の結果に現れた國民の左翼支持の理由は、第一に過去數年間に亙りフランスが嘗めた經濟的困難に原因する、即ち金ブロックの盟主として[illegible]過重評價されたフランを守り經濟的不均衡の裡に生活して來たフランス國民經濟の惱みはかうした經濟情勢が左翼勢力にとつて好個の培養土となつたのであることに鑑み、結局は財政經濟に考慮を要するであらうが結局は佛蘭西の財政經濟狀態を建直す爲にはも早金本位を離脱するより外に法がないだらうと思はる。兎に角この急迫せる情勢の下に於てフランス政府が之を如何に處理切抜けるか非常に興味ある問題で、之を盟主とする金本位ブロックの異變も之に懸り、世界の貨幣市場は宜しく異常の眼を以つてフラン貨の行方を追ふ事になるだらう。

駐屯軍增駐問題で
許大使抗議提出
有田外相斷乎一蹴す

【東京一日發】駐日支那大使許世英氏は一日午後四時十分外務省に有田外相を訪問、北支の日本軍增駐問題に關し本國政府の訓令に依るものなりとして今回の日本軍北支增兵に關し北支の情勢は不安狀態に非らざる所以を述べ抗議したに對し有田外相は支那側に於いては北支に不安なしと認めるかも知れぬが同方面に於ける共産軍の暗躍には確乎たる事實あり且つ山西省に於ける共産軍が北支に及ぼす影響も亦重視せざるを得ない依つて今回の增兵も我方としては已むを得ず實施したものであるとて二十九日天津に於ける列車爆破事件を引例し抗議を一蹴した後種々會談を遂げ同五時十分許大使は辭去した

獨の對滿通商協定は
實質的に滿洲國承認
日、滿、獨三國の片貿易調整に
一大好果を期待さる

【東京一日發】滿獨通商協定の内容は一日新京及びベルリンで發表されたが同協定の締結は日滿獨三國の經濟的提携に新生面を展開するものとして注目されてゐる、即ちドイツ政府はナチスドイツの極東貿易進出の可能性を打診する目的をもつて昨年十月三十日東洋經濟視察團として主席無任所公使キープ博士、陸軍ノール博士及びローゼンブルックの三氏を派遣し日滿獨三國間の貿易關係調整、日獨經濟修好等の諸問題に就き日滿兩當局との間に協議を行つた結果、外務省松島通商局長の斡旋に依り先づ滿獨通商協定の締結に就き意見の一致を見、四月三十日滿獨貿易任者の間に東京で正式調印を行つたものである、しかして滿獨兩國の通商關係は滿洲國の對獨輸出五千二百萬圓に對しドイツよりの輸入は千二百萬圓（何れも九年度）と滿洲國に有利な片貿易となつてゐるに反し日獨通商關係は我が對獨輸出千九百萬圓に對し輸入は一億九千萬圓（昨年度）と我國に不利な片貿易關係となつてゐるので右協定の締結に依り日滿獨間に三角貿易關係を結成し三國相互の貿易調整に一大好果を齎すものと期待されてゐる、尚右の協定はドイツ政府當局代表と滿洲國關係官廳の代表間の業務協定といふ形式になつてゐるが、實質上はドイツ政府の滿洲國承認となるもので各國の注目を惹いてゐる

協定の内容
滿洲國外交部から發表

【新京一日發】滿洲國外交部は去る四月三十日駐日大使謝介石氏とドイツ外國貨替管理局長オットー・キープ博士との間に東京において調印され兩國政府の批准を經た滿獨貿易協定につき一日午前十一時左の通り發表した

滿獨貿易協定

滿洲國及びドイツ國當該官憲の代表は夫々の權限の良好妥當なるを認め兩國間の貿易關係を增進する目的をもつて左の通り協定せり

第一條　ドイツ國外國貨替管理局は一年期間中滿洲國生産品をC・I・F價格の基礎に依り計算せられたる價格一億圓の限度までドイツ國に輸入することを許可すべし

第二條　第一條に掲げられたる輸入に關する支拂はその四分ノ三即ち七千五百萬圓に就ては外國貨替にて、また四分ノ一即ち二千五百萬圓に就てはライヒスマルクにてなさるべきものとし前記ライヒスマルクは滿洲國官憲に依り指定せられたる銀行の特別勘定に振り込まれ滿洲國に輸入せられたるドイツ國生産品に關しなさるべき支拂に充當せらるべきものとす

第三條　略

第四條　滿洲國當該官憲は一年期間中で第二條に從ひ特別勘定に振込まれたるライヒスマルク金額を利用し得る様シイ・アイ・エフ價格の基礎に依り計算せられたるドイツ國生産品の一年期間中に於ける滿洲國への充分なる輸入を確保するため必要なる措置を講ずるものとす

第五條、第六條　略

第七條　本協定の下に於いては滿洲國及びドイツ國間貿易に於ける私的の生産取引は兩國官憲の承認を要するものとす

第八條より十三條まで略

第十四條　本協定は千九百三十六年六月一日即ち康德三年六月一日より效力を發生し該效力發生期日より一ケ年間有效たるべし

本協定を更新する目的で締約國は該協定の滿期に先立つ二ヶ月以内に商議を開始すべし

廣田首相近く
園公と會見
一般革新政策に關し
軍部大臣とも懇談

【東京[illegible]】[illegible]十一年度豫算は尨大な陸海軍の國防充實費を含み廣田内閣にとり眞に超非常時豫算編成の難事業とも言ふべく此の間に處する廣田首相を始め馬場藏相等の手腕は各方面から注目されてゐる、一方軍部方面が現内閣に對し期待する所のものは實に廣義國防の完成で眞に軍備の充實のみならず廣く國民生活の安定[illegible]を要求[illegible]府には[illegible]

政策の具現に邁進する必要に迫られ目下複雜微妙な政治情勢に[illegible]

今川知事に勳章を傳達

一日午前十一時頃より總督府正廳に於て先般敍勳三等に敍せられた今川臺北州知事に對し中川總督より勳章の傳達を行つた

リース・ロス氏日本へ向ふ

【上海卅一日發同盟】英國經濟特使リース・ロス氏は婦人秘書、隨員を同伴三十一日午後五時上海發の英國汽船カナダ號で日本再訪問の途に就いた

簡保積立金貸付利子引下げ
四日委員會で正式決定

【東京一日發】遞信省では四日午後二時より第二回簡易生命保險積立金運用委員會を開き曩に省議に於いて決定せる貸付利下げに關し正式決定を爲す事になつた、而して今回の積立金貸付利下げ範圍は左の如し

一、今期貸付利率年四分三厘を四分
一、既往貸付利率年五分五厘を五分
一、昭和六年度以前に貸付けたる自作農資金貸付利率四分八厘を四分五厘

鈴木理蕃課長海外出張
伯林の萬國著作權會議に出席

總督府理蕃課長鈴木秀夫氏は八ヶ月の豫定で海外出張を命ぜられ來る六月二十五日頃横濱解纜アメリカ經由伯林に赴き同地で開催される萬國著作權會議に臨み會議終了後英佛伊の諸國に出張の筈

酒井侍從武官
一日馬公到著

【馬公一日發】酒井侍從武官は上村臺灣軍高級參謀、島田總督府屬の隨行で一日午後九時定期船で馬公著本船まで金松要港司令官、横井大隊長、澤田要塞參謀、永松衛戍病院長、小林憲兵分隊長、麻生廳長代理、三浦街長らの出迎を受け一方棧橋には陸軍將校、在鄕軍人團、婦人會員その他地方官民多數の出迎あつて酒井侍從武官は直ちに松島記念館に入り投宿、和田要港部司令官は直ちに澎湖廳官舍同記念館に侍從武官を訪問するところがあつた、侍從武官は二日要塞司令部、重砲兵大隊、衛戍病院憲兵隊にそれぞれ聖旨の傳達並に視察をなし、同夜高雄に向け出發の筈

州會議員の選擧區問題で
議論に花を咲かす
きのふの全島内務部長會議

全島内務部長會議は午前に引續き午後一時半より再開、今秋施行に内定してゐる臺灣州制施行令の内容を石井地方課長より説明した後州側の意見を問ひ、主として各州の州會議員の定員問題と選擧區問題に就て各州の内務部長より諸種の意見や希望が出で議論に花が咲いた、州制施行令の討議を終つて夫より一番ヶ瀬監務課長より督府の馬政計畫、山地開發、移民計畫の内容を説明午後四時閉會した、二日は午前九時より初日に引續き米穀自治管理法、結核豫防等につき協議を爲す豫定である（寫眞は内務部長會議）

約一千の船舶を廻り
日本海員組合が待遇改善を要求
勞資今後の折衝注目さる

【神戸一日發】日本海員組合では勞資協調機關たる海事協同會新會長小泉秀吉氏の就任を待ち一日左の如き待遇改善要求を提出した

要求骨子

一、從來の總噸數四部制を千五百噸以上、五百噸以上、五百噸以下の三部とす
二、三千五百噸以上の最低賃銀は千五百噸以上の給料にも當て嵌める千五百噸より五百噸に對しては從來の千五百噸より三千噸までの額に水準を上げること
三、舵手、油注を二階級に昇給制度を不可分のものとす

等で六月中旬までには委員會に上程される模様であるが過去にかける例に見るも簡單に通過するとは限らず海上約一千隻の船舶を廻つて勞資間の今後の折衝は頗る注目されてゐる

議を開催すると

船車發著表配布

本日新聞附錄として六月分船車發著時間表を一般讀者に無代配布した

平塚總務長官
一日午後三時東京發

【東京一日發本社支局特電】臨時議會終了後諸般の用務に奔走中であつた平塚長官は愈々本日午後三時東京驛發の富士號で在京督府員を始め赤司初太郎氏、安達臺拓理事、坂本素魯哉氏其他官民多數の見送りの下に歸任の途に著いた下關へ直行同地より二日の船に乘船歸臺する筒川村事務官は三日神戸より中島主計課長は六日門司より乘船歸任の豫定であるが嶺田財務局長は税務監督局長會議、税關長會議に列席の上八日神戸より乘船歸任

山本法務課長は司法官會議終了をまち歸任の豫定であるが之を以て督府東京出張所は大風一過の跡を見るが如く閑散となつた

戶水部長上京

戶水遞信部長は十五日より三日間東京にて開催される遞信省部局長會議に出席するため六日午前六時臺北飛行場發のダグラス機に搭乘上京、會議後は遞信關係就中航空關係の諸事務につき視察をなした上七月上旬頃に歸臺の由

ダ海峽會議
瑞西で開催
我國も代表を派遣

【東京一日發】ダーダネルス海峽會議は愈々二十二日からスイスのモントルー市で開催するに關係國間の意見一致した、依つてトルコ外相アラス氏は三十日電報で有田外相に正式會議招請の手續きをとり來つた、依つて近く帝國代表の人選を行ふ筈

屏東市の
小公學校長會議

【屏東電話】屏東市では五日午前九時から市會議室で小公學校長會[illegible]

第三航空戰隊と
第三戰隊を編成
國防の完璧を期

[illegible]

人事

▲藤田臺南州知事　一日内地より歸臺、夜行にて臺南へ
▲河本文一氏（會計檢査院第一部長）隨員六習氏と共に一日來臺（日の丸館）
▲兒玉新三氏（明治製糖營業部長）一日内地より歸臺、即日麻豆本社へ
▲山瀨義氏（昭和製糖專務）一日二結へ歸る
▲前根壽一氏（共同漁業重役、香港支店長）一日内地より來臺（鐵道ホテル）四日香取丸で香港へ
▲島本信興氏（長崎三菱造船所）▲中村道方氏（同上）一日來臺（鐵道ホテル）
▲相良三郎氏（東洋鋼材會社）一日來臺夜行にて南部へ

シナチク

陸軍今次の砲、工、輜重等特科獨立大隊の編制改正による臺灣部隊の改稱に伴ひ基隆馬公兩重砲及び臺灣山砲兵大隊の改稱も愈々行はれる様であるが▲昭和九年陸軍では軍制調査會を設置、編制、裝備、制度の三部に亙る大改革を意圖せる際臺灣軍に砲兵工兵部隊の若干增加といふ南陸相時代の立案も考慮された如く傳へられたまま今日迄音沙汰もなかつた次第であつた▲改稱がまづ先行して後日改編といふことになるかどうか、いづれにしても改稱されると差當つて三個砲隊が設置されるわけで秋季演習には山砲兵大隊の外基隆馬公兩重砲から野山砲迄引張出してゐたが、いづれは是等用兵作戰上の强化も一段と增す事になるわけだ▲臺灣軍の現有兵力と用兵作戰上からいつても火力の增强は必然的に認められてゐる所で過去の戰役に徵しても砲兵器裝備の激增は驚異的數字を示してゐるに拘らず我陸軍の裝備は歐洲大戰型を脱却せる程度であつた▲今次の改編とそれに伴ふ裝備の改善によつて火力の增强と共に[illegible]ではあるまいか▲愛國婦人[illegible]

南邦自動車株式會社株式募集

募集要項

一、資本金　參拾萬圓也
一、總株數　壹萬五千株
一、一株ノ額面金額　金貳拾圓也
一、拂込株金　壹株ニ付金貳拾圓也（全額）
一、發起人贊成人引受株數　壹萬參千株
一、公募株數　貳千株
一、申込株數單位　五株
一、申込證據金　壹株ニ付金參圓（募入決定ノ上ハ拂込金ノ一部ニ充當ス）
一、申込期間　六月五日ヨリ六月拾五日迄（但申込期間中ト雖モ締切ルコトアルベシ）
一、募入決定方法　應募株數ガ募集株數ヲ超過シタルトキハ發起人ニ於テ適宜決定ス
一、第一回株金拂込期日　昭和拾壹年六月卅日　株金ノ拂込ヲナサザルトキハ申込ヲ無效トシ其ノ申込證據金ハ之ヲ返還セズ
一、募集取扱所　臺北市表町一丁目三十四番地　南邦自動車株式會社創立事務所
一、申込證據金竝ニ第一回拂込株金取扱所　臺灣銀行本店、臺灣商工銀行本店、華南銀行本店、彰化銀行臺北支店、三和銀行臺北支店、南邦自動車株式會社創立事務所
一、發起人氏名
池田又四郎（臺北）高橋猪之助（臺北）
桑田剛助（臺北）松野茂介（臺北）
藤江醇三郎（臺北）小林惣次郎（臺北）
江原節郎（臺北）木村泰治（臺北）
三卷俊夫（臺北）重田榮治（臺北）
柴田泰資（臺北）平戸吉藏（臺北）

世ノ文化ト産業ノ顯著ナル發達ニ伴ヒ自動車ノ需用ハ近年著シク增加シ臺灣ニ於テ現ニ使用セラレツツアル自動車數ハ三千六百臺ニ上リ將來縱貫道路並ニ橋梁完成ノ曉ニハ最少限度ニ於テ一萬臺ヲ必要トスルハ明白ナリ之レヲ考フレバ臺灣ニ於ケル自動車販賣營業ハ將來如何ニ有望ノ事業ナルカヲ察知スルニ足ルベシ今回發起人相計リ國策ニ順應シ産業臺灣ノ發展ニ資スル目的ノ下ニ資本金參拾萬圓ヲ以テ南邦自動車株式會社ヲ創立セントス蓋シ近來稀ニ見ル最有利ノ投資事業トシテ汎ク江湖ニ推奬セントスル所以ナリ希クハ大方ノ御賛同ヲ賜ランコトヲ

昭和拾壹年六月貳日
臺北市表町壹丁目參拾四番地
南邦自動車株式會社創立事務所
電話八參四番・參參四番
創立委員長　木村泰治

追而創立趣意書、目論見書、定款御入用ノ方ハ事務所ヘ申越相成度候

來ル六月五日開館ニ付
女ボーイ（十六歳ヨリ二十歳マデ）
二十數名募集ス
北投大衆温泉
♨遊樂園

◉ブリヂストンの最優秀自轉車タイヤ
◎斷然固い信念を以て御誘め出來る新製品
◎自動車タイヤ工場で製造する自轉車タイヤ
◎ブリヂストン獨特の最新式設備と卓越せる自動車タイヤ製作の技術とを其儘應用し而も完備せる物理化學試驗とを經て精選せる製品をお買求め願ふからであります
臺灣用達株式會社
電話一一三二二番

日本の強硬態度に泡喰つた濠洲

禍の元はロス氏の報告過信

結局日濠會商開催に至らん

【東京一日發本社特電】濠洲政府の對日關稅引上げに就て、我國では先づ之が報復手段として通商擁護法を發動し小麥、羊毛の輸入許可制を實施する事に決定し對濠關係は頓に惡化しつつあるが、濠洲國にかては日本側の意外な強硬態度に驚き對日空氣の緩和策を講じつつあると傳へられてゐるので遠からず日濠會商開催の氣運に至るのではないかと觀測されてゐる、即ち濠洲國政府が今回の措置をなした裏面には過般來朝したリース・ロス氏の報告書が、對日關稅引上をなすも日本側は小麥羊毛に對し輸入制限を加へる惧なしとした事によるものと云はれてゐるが、事態は反つて逆に進展し我政府側より民間側の方が強硬で通商擁護法發動を早からしめた重大な原因となつた、而し擁護法は六月初旬に發動される筈である

政府の國債低利借替

五分利債から三分半へ

既に十一億圓を突破

第三回分は舊債所有者の打擊緩和が考慮さる

【東京一日發本社特電】大藏省は第二回低利借替の好成績に乘じ三十日大藏省に第三回の低利借替を發表したが、これによつて既に五分利債の償還額は十一億三千萬圓これによる三分半債の發行額累計は十一億五千五百萬圓となる譯である、而して今回の低利借替に於ける特色は、舊債所有者の舊國債償還に對し公募の形式を執り、舊借國債價格を五十錢引下げ九十七圓五十錢とした點にある、この點は大藏當局の說明する所によれば舊國債が昭和十五、六、七年滿期と云ふ相當先物である關係上、舊券所有者の打擊を匿つて緩和を圖つたと稱してゐるが、この結果として現金國債價格を以て換算すれば、舊國債の分は來る十二月償還と同樣の計算になるのであつて、五分利債所有者特に地方銀行が低利借替によつて蒙る打擊を緩和せんとする意圖に出づるものと見られる、即ちこの舊國債に對する特點は低金利政策の銀行採算に與へる影響を圓滑ならしむる手心であるとされてゐる

期米三十四圓內薄

拂下を恐れて蓬萊買氣薄

六月五日限は伸力がない

一日の期米は月末に引續き氣先遲れ勝の前物盛み弱氣筋の買進みも利いて中限三十三圓六十四錢と八丁高に寄付き新甫八月限は三十三圓八十九錢と二十五丁方一時は發會九十錢の高値を付けアト利喰に中限五十五錢、先限三十三圓八十錢と下押し後場寄付八十五錢と手堅き成行を示した、最高公定價格は米城三三米を標準とし期米標準米との格差を見て作賣餘地あるやうなれど此上の高値には政府の拂下げを誘導するものと見られ之との價格比較もあるのでさなきだに割高な蓬萊米には新規人氣乏しく七八月限內地米十一圓五十五錢出來高五十錢と伸み正市六月五日限は三十三圓二十七錢と氣丈であつたが一月は期米高も利かず却つて十一圓三十五錢買人と弱含き成行を示した、蓋し十一圓四十錢は內地沖の十二圓即ち一石卅圓に相當し期米高限と二圓四、五十錢見當に止まり先限が三十五圓まで上つても五圓程に過ぎないので買妙味乏しく現物の出廻り增加し渡米に不自由なく而も骨の折る受方がなければ納會際に波瀾を免れないので二、三月來高雄州產新蓬萊米の出荷著增の羽音もあり旁々伸悩むに至つたもので買方の銘柄限は六月初渡と十日渡を相當買込み渡米準備をしてゐるだけにマバラ買方に取つては意の如く前れ取りが出來るか何うか疑問であるとみられてゐる

肥料會社の利益率上る

一割から一割三分へ

昭和十年上半期に於ける我國經濟界の情勢は、景氣上昇の傾向が顯著となり、下半期には更に先行が有望になるのであらうとの豫想が多かつた、然るに事實はその度を加へるのであらうとの豫想に反し、却つて事業は上昇に轉じ、外國貿易も益々活況となり、從つて肥料會社の事業成績も上昇するに至つた、以下三菱經濟研究所の調査による本邦各社の事業成績に就き肥料會社の業績の向上振を見やう

先づ主要會社數二百五十の下期決算の額合は三億七千八百萬圓で、前期に比し二一・九%の增加を示し、拂込資本に對する利益率は前期の一二・一%から一二・二%に進んでゐる、配當率は前期より〇・五%上つて八%になり、昭和四年以來の最高記錄をつくり、調査會社の二百五十の中、利益のない會社は僅かに七社だけで景氣の一般化したことが如實に現はれる、これを米、英等の經濟界に比し遙に優れてゐることは次に示す如くである

米國（一九三五年）	六・六
英國（第四四半期）	四・七

次に肥料會社のみについて事業成績を一瞥して見ると、人造肥料會社が昨年の後半期に入り、肥料價格の昂騰によつて利益の激增したことは容易に推察され前期より利益が著增した事業も尠くないのに、人造肥料が羊毛工業、セメント、工業藥品、電機業等と共に著增の仲間入りをした事が目立つてゐる、今茲に四期間に於ける肥料會社利益率を示すと昭和九年上期一〇・〇、同下期九・六、同十年上期一〇・一、同下期一二・六（%）の如くで人造肥料業は前より二・五%の躍進となつてゐる、然らざる會社も平均して、我國主要會社の平均利益率一二・二%を突破して標準以上にノシ上つたわけである

北樺太鑛業

二分を增配

本邦最北端の石炭會社にして製鐵事業に無くてはならぬ良質の石炭を產出してゐる北樺太鑛業株式會社は製鐵增設に依る需要增で前途を嘱望され今では雜株の花形株になつてゐるが、三月末日締切の本期決算は二分增の六分配當を決定して株式界に一異彩を放つてゐる

昭和製糖の配當据置事情

赤糖は昭和の移出と減產で安定

第十一期定時總會を濟して三十一日歸臺した昭和製糖專務山路氏は同社當期の配當を年六分据置にした事情と赤糖界の情勢につき次の如く語つた

昭和製糖當期の業績は前期に比し稍良好であつたから增配しやうとすれば出來ないこともなかつたが、大株主たる臺銀を始め赤司社長サテは一萬株の大株主で監査役の岡本四郎氏も配當は六分で澤山だ、何よりも借入金を早く返濟して內容充實を圖るべきだといふことに意見の一致を見た次第でお蔭で借金も前期末に比し五十二萬圓程減少した、他社の內には記念配當をしたところもあるが、[illegible]

十三四萬擔內外に止まつたやうだ當社の赤糖產額は一萬擔の九萬擔で、此內最近までに內地へ移出した數量は五萬二千擔で、我社以外の分は三井の我で二千擔ほど出たに過ぎない、我社がこれだけ出しただけでも島內の赤糖需給は餘程調節され減產と相俟つて相場を或程度に安定せしめ得たものと信じてゐる、今度は赤糖の需要地たる東北地方の主なる得意先を廻つてみたが昭和の丸エス印赤糖はお蔭で好評を得て居り大に面目を施した前期遲れ馳せに買込まれた糖商の赤糖で與買惡化して今だに賣れずに東北地方に殘つてゐるのを見受けて無限の感慨を禁じ得なかつた

絶對に分離しない絹毛交織の新技術

洗濯や蒸煮しても大丈夫

絹の新規用途發見

[illegible]

ンの表面をアルカリ蛋白質とする一樣と、從つて得た纖維をフォルマリンで短時間處理し、その表面に存するアルカリ蛋白質を角質に變化させると、更にこれに鹽基クローム、鹽基アルミニウム、鹽基水酸、硫酸アルミニウム、硫酸水銀等の鹽基性金屬鹽類の溶液を[illegible]

することなく、また蒸し煮により絹波を失ふこともない、而してセリシンの存在は全然必要としないもので、從つて精練した絹絲を使用することが出來る、またその[illegible]

中研の社會進出

一番乘りは三五會

總督府の中央研究所は大學と並んで臺灣に於ける學術研究の二大殿堂であるが、研究諸事項の中には廣く社會を裨益する事柄が含まれてゐるにも拘らず從來は積極的に研究室から進出せず、コツコツと內部的な研究のみに耽つてゐたために今日では研究所の機能は社會人に知悉されず甚しきは研究所の存在さへ忘れられ勝ちの狀態となりつつある、之に鑑みた中研工業部では率先して街頭進出を企て社會と握手しつつ研究事項の活きたる運用を期すべく計畫するに至つた、之に對しては研究所の側に於て官民の有力團體を調査し時折りこれ等を實驗室に招致して研究擔任者から說明をなし參觀者の質問に答へ希望を聽取するといふ方法で本計畫を實行する考へである、ところが此の企てを聞き傳へた臺北少壯實業家の團體たる三五會では先方の招聘を待たず積極的に參觀を申込み研究所を喜ばした、そこで中研では三五會員に出來得る限りの滿足を與ふべく、參觀日時は十三日午後二時半からと決定し、一方に於て觀て貰ふべき研究事項につき例へば加福博士の發明にかかる特殊香料の製造裝置或は服部技師の臺灣炭の研究、さては木下氏の活性炭、長谷氏の石炭低温乾餾等々各種の研究諸事項をブチまけて縱覽せしむべく準備を進めてゐる

滿洲向輸出茶業者規約の申合せ成る

一日臺北、茶商公會にて

滿洲國に對する臺灣茶の輸出は量的には年々增加してゐるが、昨年來臺灣茶の投げ賣りをなし價格の暴落を來し將來の發展を阻害する惧れがあるので、同業組合臺北茶商公會が中心となり滿洲輸出業者の親睦融和を圖り、協同一致營業上の弊害を除去し相互の利益を增進する目的を以て申合せ規約を設くることとなり、茶商公會の岩田理事が中心となり規約案を作製し滿洲輸出茶業者が寄合つて數次の協議をなしたこと既報の通りであるが、六月一日午後一時四十分から茶商公會樓上に組合長陳天來氏、岩田理事、滿洲輸出の主なる組合員ら約十名が參集規約案の審議を行ひ、規約の一部を修正し即日實行することに決定、尙現下の茶業界の諸問題に付種々協議をなし三時過ぎ散會した、滿洲輸出茶の統制問題が起つて僅々二ケ月間で申合せの纏りを見たことは斯業のため誠に喜ぶべきことと云ふべく規約の內容を示せば左の通りである

第一條　本申合せは本島に於ける滿洲向輸出茶商申合せ規約と稱し滿洲向輸出茶商相互間に於て左の事項を遵守すべきことを確約するものとす

申合せ事項

一、本申合せは滿洲向輸出茶商の親睦融和を圖り協同一致營業上の弊害を除去し相互の利益を增進するを目的として締約す

二、本申合せ會員は毎月一回第一月曜日（午後一時）を定期集會日と定め懇談、意思の疏通を圖るの外本申合せ會員に對する一切の行動を協議決定を爲すべきものとす

三、滿洲新市場の特殊事情に鑑み臺灣茶業共同の利益を考慮し不當の亂賣を爲さざること

四、他人の信用並に商品に關し妨害的言動を爲さざること

五、止むを得ざる事情の爲め掛賣りを爲す場合に於ても其の決濟は一ケ月を限度とすること

六、滿洲に於ける未契約貯藏量は各自五百擔（二千斤入）を超ゆることを得ず

七、前項申合せ事項の外苟くも臺灣茶の聲價を毀ち若くは市場を攪亂すべき一切の行動は嚴に之を愼むこと

第二條　本申合せ會員にして本申合せ事項に違背したる者ありたる場合は本申合せ規約第一條第二項に依り之を審議決定の上之を茶商公會組長に申告し茶商公會定款第三十七條に準據し其の處分を求むるものとす

第三條　前條違反者の處分は其の

臺灣合電總會

年六分配當可決

取締役三名退任

臺灣合同電氣株式會社は三十一日午前十一時桃園の同社で第卅二回定時總會を開催、社長風間八左衛門氏議長席に着き昨年十一月より本年四月に至る半期の營業概況を報告し滿場一致左の利益處分案（年六分配當、前期より一分增）を可決、取締役六名任期滿了改選の結果高橋猪之助、簡朗山、黃純青の三氏は重任、川合良男、郭廷俊、佐々木紀綱の三氏は退任となり結局從來社長共九名であつた取締役が六名に減員となつたわけである斯くて十一時二十分散會となつた利益金處分は次の通りである（單位圓）

總益金	二七六、三六七
總支出金	二三五、九三五
差引純益金	四〇、四三二
前期繰越金	一、三九三
合計	四一、八二五
內	
法定積立金	二、二〇〇
退職手當積立金	四、〇〇〇
役員賞與金	三、〇〇〇
株主配當金	三〇、六〇〇（年六分）
後期繰越金	二、一二五

壓搾能力二千五噸の中山糖廠建設計畫

廣州發著主任八陳濟棠氏は年來生產建設事業に對し努力を遺さず、省政當局と協議し、三年施政計畫本省の各項偉大の建設に關しては製糖工場を附設し、又は製鍊工業等を設立し既に實現してゐる、軍墾設は惠陽の製糖工場を極力實施する外に其の軍需設備に開始以來本年の利益は八、九十萬元に達し同じく本年東莞製糖工場の利益も亦五、六十萬元に達する陳氏は現に生產增加の見地より更に各種軍墾事業の利益を割いて中山縣國の潭州地方に一大軍墾製糖工場を建設し、中山潭州軍墾糖廠と名づけ現に派員現地の測量を進行中である、一面チエックスコダ公司に對し各種機械購入の契約を締結し、準備完了せば本年內起工に至るべく創設費は約五、六百萬元で將來完成後の搾蔗能力は一日二千五噸製糖能力二百五十噸とし之を惠陽製糖工場の生產に比せば一倍半に達し而して原料の供給には不足の虞なしと云ふ

新蓬萊出廻り

一日一萬四、五千袋に上る

新蓬萊米は高雄州下各地方より出廻り著增し去る卅日は高雄へ一萬一千袋、三十一日は一萬四千袋到着、一日はそれより稍多く二日以後一日一萬袋に上る見込である、現物相場が案外下げ澁つてゐるのは地廻り在來米が減法界に高く蓬萊米もそれに引摺られてゐるからであるが、內地移出米は既に採算稍一杯に買はれてゐるから今後は上げ餘地なく期近物から先へ鞘寄せするのではないかとみられてゐる

新竹州帽子株式會社

第一回通常總會開催

附議事項は原案通可決

【新竹電話】新竹州帽子株式會社の第一回通常總會は三十一日午後一時より新竹公會堂樓上の同會社事務所樓上にかて開催された、官廳側よりは佐治內務部長、吉田新竹署長、下茂產業主事、李勵業課長臨席の下に株主四十三名中三十二名出席し、取締役王照德氏の事業報告あつて後左の事項を附議した處何等異議なく承認可決、監査役補缺選擧は陳啓徵氏が推された而して會社側より役員に支拂つてゐた報酬金は年四千五百圓となつてゐるが、最近の業界不況に鑑みこれを半額にしては如何と自發的に役員側より緊急動議が出て緩和的場面を展開、一同これを承認し閉會一時間にして午後二時閉會した

△附議事項

一、事業報告書、財產目錄、貸借對照表、損益計算書承認の件

一、一時借入金最高限度を五萬圓に決定の件

生保會社の合同計畫

五社外のものを一丸

政府は五大生命會社を除く他の生命會社を合同し半官半民の大會社を創設すべく研究調査を進めてゐるが、經營難の狀態にある民間にかては其實現を鶴首を擧げて贊成してゐる即ち最近各社の契約成績を見ると各社契約獲得戰は熾烈を極め而も契約の大半は五大會社に集中し他の中小會社との間に餘りにも急激な開きを生じ經營も困難を加へつつある有樣であるため民間にかてはその合同を希望してゐるのである、仍つて合同方法さへ當を得たものであれば實現の可能性は充分にあると見られてゐる

生保統制に

事務當局は難色を示す

生命保險の統制問題は政府の今議會における答辯によつて其の方向が稍明らかにされ議會終了と共に愈々統制問題を俎上に調査研究が進められるものと見られてゐるが、から漏された意見は

一、生命保險會社へ大藏省の監督權を擴大

一、簡易保險局の資金運用に關する權限の大藏省移讓

一、五大生命を除く各社を合併して半官半民組織の會社を創設する

以上の二案である、即ち政府の保險統制企圖の理由は赤字公債消化促進の爲め生命保險會社の國債保有增額を慫慂し延いては政府の金融政策に協調させ金融機關全體の活動に就ても調整を圖らんとするものである、而して之等保險權を大藏省に移讓する事は政務當局にかては既に諒解濟であるが事務當局側にかては未だ關知せざる所であるため議會にかける各相の言明に寧ろ唖然として事務的に複雜化せしめるのみでなく能率上にも不可であるとして反對的意向さへ漏らしてゐる

西南情勢急迫で廣東金融市場動搖

廣東紙幣は暴落す

【廣東三十一日發同盟】西南の情勢刻々急迫を告げた結果金融市場は多大の動搖を示し廣東ドル賣香港ドル買の操作が頻りに行はれ其の結果二十九日香港ドル十弗につき十五弗八十八仙と示し廣東紙幣は三十一日に至り十六弗三十五仙に暴落した

肥料十一年度の硫安需給（豫想）

供給高豐富で圓滑の見込

政府の調査による肥料十一年度、硫安需給は次の如く推算されてゐる、即ち議會で發表された所によると

△供給

	千瓲
前年度より繰越し	五二
年度內生產見込	一、一二九
年度內輸入見込	三四〇
計	一、五二一

△需要

	千瓲
年度內消費見込	一、四〇六
既輸出	六
計	一、四一二

△年度末在荷右需給差引　一〇九

此の如く十一萬瓲內外が繰越さるるものと見られてゐるがなほ此の外に獨、米より二、三萬瓲の輸入が豫想されてゐるので、硫安需給關係は極めて圓滑に行はるる見込である

一期蓬萊の當限戰で

正市手合高激增

累計一萬六千車突破

臺灣正米市場の五月中手合高は六千七百十二車を算し前年同月の四千九百七十車に比し一千七百四十二車激增してゐる、新一期蓬萊の當限受渡戰をめぐり賣戰が激しかつたに主因するものである、四月以降累計手合高は一萬六千四百八十車に上り前年同期累計の八千八百八十車に比べて七千五百九十九車即ち九割强の增加を示してゐる

臺中米價（一日）

一期蓬萊米一〇圓九〇錢（臺中驛）

東西南北

背後に何國かが策動してゐるのか二、三月來北支那の情勢がよくない、議會切り拔け樂觀當時の高値から四圓餘下つて姑らく百三十二圓搦みを保合つてゐた新東短期が一日前場で百三十圓八十錢と崩れた▲四月より五月前半にかけて高い株は季節的に六月には安いのが例である、併し三月安に對する反騰の値幅が小さいだけに六月安の程度も大したことなく新與標準に見ても下値は淺いやうに見れば見らるる▲三分五厘債の發行、低金利政策强化から見て金利安は當分動かぬところとすれば利廻りの上で優良株に買餘地なく七月採算配當金散布と出盛を若入れ寧ろ六月に押したところは買つて好いとも云へやう▲唯我が國は依然として一觸卽發の非常時であり國際情勢の成行で又何う變化するか測り知れないので人氣株の新東株などその底値を測定することは六つかしいと云はねばならぬ▲期米は月末から新甫發會にかけて買氣沸騰、先限三十四圓近い新高値を現出した、三月初の安値三十一圓から新甫共で二圓九十錢高、卅四圓十錢で一割上げとなる、期米ガスレ、正米高に加ふるに天候不順も利いてゐる、併しこれから蓬萊米もドシドシ出廻るし高くなればなるほど政府所有米拂下げの懸念も加はる▲新米としての蓬萊は拂下げ古米への混合に適してゐるから拂下げそのものは蓬萊に取つて必ずしも惡材料ではないが、拂下げ米の値段が蓬萊米取引の標準ともなるから値頃を無視して無暗に買進むわけにも行くまい▲百斤十一圓臺の蓬萊は期米の三十五圓を目越した好値である、產地農家として不足のない値頃である、殊に市場の高雄州下の米は期近で高く賣れるだけ賣まれてゐる、此際商賣を急せぬやうドシドシ賣つて行くことだ▲三菱商事の支店長として又米穀移出組合長として過去一年餘特に本島米界の爲め盡瘁した三宅又雄氏の歸任を移出米商、正米市場其他の關係者が中心となり本月八日夜蓬萊閣で送別會を催す、會費二圓、出席希望者は正米市場へ申込まれたいと

青物魚類卸相場

（臺北市中央卸市場 一日（百斤建値））

▲蔬菜（地物）

[illegible]

▲稻物（曾我丸）

[illegible]

生命保險の統制問題は政府の今議

商況（一日）

島內米肥

臺米現物相場

（基隆高雄渡 東京渡百斤 前日對比）

南部一期蓬萊米	一二、四二	五高
北部二期丸糯米	一一、七五	同
中部二期丸糯米	一一、七五	同

基隆在庫米

（一日朝現在）

[illegible]

高雄在庫米

（一日朝現在）

[illegible]

正米市況後場

[illegible]

島內肥料相場

（現物基隆倉渡）

大豆油粕	二圓二〇錢
獨安	一〇圓一〇錢
內地硫安	九圓一〇錢
過燐酸（七貫五入一五%）	一圓〇五錢
同（七貫五入一九%）	一圓一七錢
硫酸加里四八%	二三圓五〇錢

期米

大阪期米後場

[illegible]

東京期米後場

[illegible]

神戶期米後場

[illegible]

堂島前場先限兩建控除主なる手振

[illegible]

堂島米況前場

【大阪一日發】新甫は買方の乘替と地場買に先は三十三圓八十九錢と二十五丁高の好鞘に發會し賣物薄に保進九十錢丁度と新高値に伸びアト利喰に八十錢丁度と落し八十一錢と軟調に引けた

堂島米況後場

【大阪一日發】正米の依然强調に東京筋買を消化先は三十三圓八十五錢と四丁高に寄りその後八十九錢と保合し買氣弾に八十七錢と一服九十錢丁度あり八十九錢と纏めその後一息に大引

堂島雜觀

【大阪四日發】本格的天災相場たるべき新甫八月限は豫想に反し好下鞘初會を告げたが金利、倉敷料を加算すると寧ろ下鞘と見るべきでこの見地から賣物に拘らず買方の警戒嚴重を極め賣方としては山種、馬越等鳴を鎭めアト利喰に軟弱であつたが後場では正米の依然强調に買氣あり踏返し氣味で鞘合メッキリ硬化して來た、先限は本天災期と前天災期で中、一年中で一番米價動搖の時期で今後日增に人氣が集中されるものと見られ從つて相場の波も漸次荒くなるべく本年の天候は概して不順であつたから先行きも大いに案じられ居り正米も之等事情を反映し端境待越の關係等からメッキリ硬化してゐるので押目は依然買はるべしと見られてゐる

株式

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

大株雜觀

【大阪一日發】新甫は鐘紡を始め一齊高發會で一寸期待外れの觀あり軟調を示したが新甫のみは市場通りの買氣已まず之れに晝高同買も附加されて新高値に躍進歩高の異彩を放つた、同株は擴張資金の限度に達し增資金の必要上同社の拂込徵收は不可避と見られ注意點から七十圓臺は賣興味ありとされ値動きに伴れ興味集中の觀であるが他は北平にかける我方に對する暴行事件や北支の情勢悲觀、南支の不安等から西筋の賣物に押され前引頃から形勢惡化新東の如き配當落後の安値に崩れ全般的に相場は艮實人氣と化し先月下旬の安値を下廻らん脅威となつた

東京株況前場

【東京一日發】朝來北支情勢惡化等で鈍狀を示してゐる新東前引の際西下省の取引所制度改善方針は賣氣を增し新東は百三十圓飛臺に陷落し反面雜株の主期は依然良好で新甫の如き概ね上値を買はれ東新株、石油株を中心に堅調を示してゐるため賣人氣も一巡の形となり利喰に新東は百三十圓飛臺を小往來し一服模樣で他も大體保合商狀を呈した、長期は依然物白買氣乃至採算人氣で閑散されてゐるため大體好調であつた

爲替

臺銀建値

[illegible]

絲況

大阪綿絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

砂糖

大阪清算

[illegible]

南海の虹 (10)

北村小松作　小林秀恒畫

圖南丸（六）

部屋をとび出すと、時村はそのまま右舷の梯子を上へかけ上つただが外は眞暗やみで、さつき誰とも分らぬ二つの眼がのぞいた明りとりの窓からにぶい光線が甲上にのせられてゐる救命艇をてらし出してゐるばかりだつた。

谷口船長は、下を直ぐにかけ出して行つたらしい。——時村は、そこに立ち止ると、ぢつと耳をすまして暗がりの中をすかして見た。

だが、暗に慣れて來ると、時村は、誰とも分らぬが黒い人影がオープンデッキの上を這ふ樣にして行く後姿をみとめた。——

「あつ、あいつだな！」

時村がさう思つたとたんに、その人影は、左舷の梯子のあたりに消え失せてしまつた。

時村は躊躇しなかつた。その人影の消えた梯子に走り寄ると階段を踏み下りるのももどかしくそのままずぐに上甲板から梯子の手摺をすべり下りた。

「……」

時村は、暗い下甲板に足をつけるや否や、恐ろしい力のある腕にぐつと自分の肩のあたりを掴まれてしまつた。

「誰だ！何者だ！」

腔力のある聲を浴びせかけたのは谷口船長だつた。

「僕です。時村です！……誰かこの梯子をかけて下りた奴があるんです」

「何だ！お前か！」

谷口船長は、がつかりした樣に恐ろしい力で掴んだ時村の腕をはなした。

「誰か、ここを下りた奴を見ませんでしたか？」

「お前、本當に見たのか？……たしかに誰かのぞいてゐたのか？錯覺ぢやないだらうな！」

船長が、ガッチリと腕を組みながら頭をふつた。

「たしかに見ましたとも、錯覺なとぢやありません！」

「うむ！……ぢやもう一度探して見よう。お前は左舷を行け、俺は右舷を行つて見る！」

「……」

二人はうなづき合つて、[illegible]やく暗い船内を二手に分れ[illegible]た。

時村は急ぎ足に後部甲板を横切り、ブチの傍を通り薄暗い廊下をぬけて前甲板に出た。前甲板には見張りの水夫がつつ立つてゐた

「誰か今、ここを通らなかつたか？」

「いいえ……誰も通りません！」

水夫は驚いた樣にさう云つてから時村をヂロリと見て一寸擧手の禮をした。

「君の名は？」

時村が云つた。

「角田藤太郎です！」

「本船には古いのか？」

時村は突然會社の命令でこの船へ乘り込んだばかりだつたし水夫達ともまるでなじみが少なかつたので、こんな事をたづねた。

「本船はこの航海が初めてです！」

「さうか！」

時村はうなづいたが、何かしら、この角田と云ふ男の人を小馬鹿にした樣な口調が氣に入らなかつた。——だが、彼は、そのまま、角田の傍を通りすぎて行つたが今度は一度暗い甲板を右舷にまわつた所で、バッタリと黒い人影にぶつかつた。

ラヂオ

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶、ラヂオ體操 今月のお天氣のお知らせ—臺北測候所發表

【七・二〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】衞生メモ（東京）

【九・三〇】家庭百科問答（臺北）△蓬萊新米の上手な炊き方△一年三ケ月の男兒輕い咳をしてか[illegible]便が近い

【一〇・一〇】家庭[illegible]第一高等女學校金村[illegible]案）△烏賊の丸め揚げ△[illegible]と牛蒡と[illegible]の炒め煮

【一一・〇〇】[illegible]局）[illegible]紹介事項（各局）[illegible]プログラム發表 各局）

【一一・五五】[illegible]豚取引相場

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報—臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】臺灣娛樂時間（レコード）（臺北・臺南）△浪花節「義經判官」（竹田敏彥原作、水野草庵子脚色）東家樂燕△俚謠 一、鴨綠江節 二、さのさ節…赤坂小梅 三、伊那ぶし…一柳信子

【〇・三〇】臺灣娛樂時間（レコード）（臺中のみ）ギター獨奏とハワイアン・ギター二重奏 一、印度の歌（リムスキー・コルサコフ作曲）モーリス・メロデイ 二、西班牙舞曲、第五番 グラナドス作曲 ゴメス編曲）ギレルモ・ゴメス 三、セレナード（シューベルト作曲）モーリス・メロデイ 四、孤兒…ギレルモ・ゴメス 五、レイエンダ「スペイン組曲」より（アルベニス作曲）ホアキン・ロカ 六、ハワイのお母さん（ハムズトン作曲）七、夢に見る乙女（クラップ作曲）フエレラとペアルと

【自一・五〇至五・〇〇】野球試合實況（臺北）臺北社會人野球リーグ戰…專賣局對CB第三回戰…圓山野球場より中繼

【二・四〇】全國氣象通報（東京）

【五・〇〇】子供の時間（東京）童話劇「六月の空」テアトル・ピッコロ

【五・二〇】コドモの新聞（東京）

【五・二五】英語講座 第二十五課（臺北）片岡治

【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺北）兒童劇「黄金の鈴」（水田毅夫原作）愛國兒童會、指揮水田毅夫

【六・二〇】講演（東京）軍人扶助事業について…伯爵清浦奎吾

【七・〇〇】一中節（東京）讃機帶 淨瑠璃都小助、同都貞寶、三味線都歌千代、同都五郎丸

【七・二〇】小唄物語（東京）あの日思へば（長田幹彥作、松平信博作曲）配役・吉丸—市丸、妹しず子—月野浜代、曲馬團の娘春子—原由利江、團長—小杉義男 車夫—星井洵、扇形船の船頭—麦刈實男、音樂—日本ビクター管絃樂團

【七・五五】義太夫（大阪）岸姫松轡鑑（飯原兵衛屋形の段）淨瑠璃豐竹駒太夫、三味線鶴澤清二郎

【八・二〇】時報（東京）

【八・三〇】ラヂオ風景（臺南）黒潮踊る…森田武藏、東野旭郎外大ぜい

【八・四七】高速度ラヂオ・スケッチ（臺中）臺中展望（人間座文藝部原作 演出—人間座同人

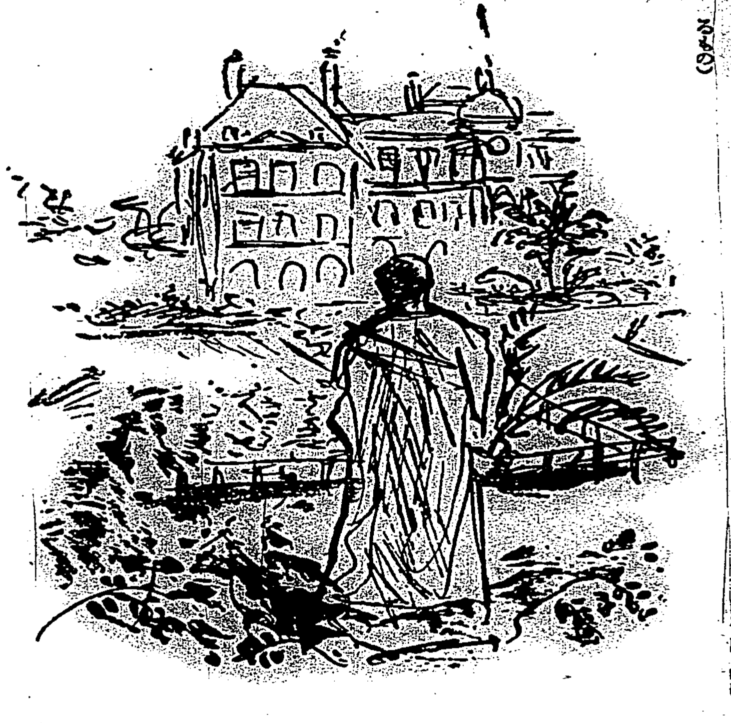
【九・〇三】ラヂオ・コメディ（臺北）島都の珍景…演出—青柳登太郎、秀川秀郎、松浪良、二葉光太郎 音樂細田賀慈樂團、音響效果—小泉渚、瀬口好太郎

巴里の新綠

(4) リユクサンブール公園

福井謙三

眩くまで人工的なリユクサンブール公園もなか〳〵いいものではあつた、並行して植られた立樹の下ルノアルの好んで描く畫面そのままブロンドやマロンのあどけない少女たちが遊び戯れてゐる姿が世にも美しかつた、少女たちの髮の色とりどりなことにはる〴〵異國に來りしものかなの實感を新たにしたものだ、（圖の正面は上院で、マリイ・ド・メヂチの建設になるリユクサンブール宮殿と呼ばれるもの）



○文藝○

詩人キイツ（下）

病床期の彼の心境

佐藤清

私はキイツの書簡をずつとみて行つて、一八一六年には二回しかウアズワアスのことを云つてゐないことを發見した。一八一七年になると、ウアズワアスといふことを云つてゐる手紙が九つある。一八一八年にはそれにふれた手紙がずつと殖えて來て二十通以上あるこれから又減つて來て一八一九年には五通、一八二〇年には一通となつてゐる。そこでキイツが非常にウアズワアスの影響をうけもし又讀んでゐる年は一八一七年後半期から一八一八年迄の一年半と見られる。そこで私はウアズワアスのことを調べてみ又キイツがその間に書いた作品を調べてみたのであるが、ここではそのある時期の詩人キイツを語つてみたい。

◇

キイツは「エンディミオン」を書く迄は非常にウアズワアスを崇拜してゐたが、この頃はまだ會つてはゐない。「エンディミオン」を書いてしまつた一八一八年の春に會つてみたら、それ迄抱いてゐたウアズワアスの感じとは違つてゐたのを發見する。キイツはウアズワアスの「[illegible]」[illegible]てウアズワアスの作品を批評するやうになつた。キイツの「エンディミオン」の第一卷の中に「パンの歌」といふのがある。それをウアズワアスに讀んできかせた所彼は「きれいな詩だね」と云つた切り感心しなかつた。それ故キイツはウアズワアスを嫌ひになつたのではないか、とにかく偉いけれど親しめぬといふ感じから初めてウアズワアスを批評的に見るに至つたのである。

かくしてキイツが見直して來たウアズワアスは偉大であり、そこにはキイツ自身と同じものと、自分の持たないものをウアズワアスが持つてゐることに氣がついて來た。

◇

そこでこの一八一八年キイツとウアズワアスが會つて以後の手紙を讀んでウアズワアスにふれてゐるところを注意してゆくと、もとの崇拜の氣持はなくなつて、一八一八年の二月三日に書いた手紙では、キイツがウアズワアスに對して持つてゐた態度が急に變つて來たことがわかるやうな態度で書いてゐる。

友人のレイノルヅに書いた手紙に

『我々は我々の時代の文學者の作品を讀むべきであり、殊にウアズワアスの如き人の作品は讀むべきといふかも知れないが、自分は僅かの綺麗な美しい作品の爲に、その人のエゴイズムの氣まぐれから生れ出たやうなある哲學を我々もことごとく持たねばならぬやうに致養されるは迂しいか、我々は自分自分でものを考へる權利がある、自分はある人のおしつけがましく、かういふ思想を持たねばならぬと强ひられることを欲たない、もう我々はウアズワアスやハントなどを必要としないのである

といひ、ウアズワアスの崇高とかハントの價値を否定はしないが、そんな人々のもつ思想を我々が何等の批評もなしにおしつけられることはないのだといつてゐる』わけである。

◇

これは極端な批評だが、二月十九日「鶫の言つたこと」を書いた日のレイノルヅに書いた手紙では、詩を作る心持はどういふものかを述べてゐるが、それは蜂の如く忙しく飛び廻ることではない。詩は花の如く花びらを開いて受動的になつてゐなければならぬ。パシイブ（受動的）でレセプテイブ（よく受いれる）でなければならぬ云々と云つてゐる。この詩を作る心は勤勉ではなく受け入れる心にあり、ぼんやりとしてゐることだといつてゐるのはキイツであるが之は實はウアズワアスの說なのである。

そこでキイツはウアズワアスに對し批評的に又反抗的になつてゐるが、ウアズワアスの思想は深く彼の心に入つてゐた事をキイツ自身意識しなかつたのである。詩作の心は花びらを開いて花が光を吸つてゐる心なりといつてゐるキイツが「鶫の言つたこと」の短かい詩中で歌つてゐるのはその詩人の態度なのである。故に前述の如くウアズワアスに對し反抗的批評的になつて來たキイツもウアズワアスの影響から脫却出來なかつたのである。

二月二十一日弟のジョーヂに書いた手紙に「遺憾ながらウアズワアスはロンドンへ來て諸所を歩いてかへつたが、そのエゴイズム、虛榮心、頑情のためにどこでも惡印象を殘してゐる。けれども彼は偉大なる詩人である」と云つてゐるが、かくの如く一種の矛盾狀態になつて來たのであつた。

（寫眞は詩人キイツ）

デュヴィヴィエの「白き處女地」に捧

[illegible]良一

[illegible]厚生藥の開拓[illegible]

[illegible]なるマリアの[illegible]

夫に金髪の[illegible]

ダの大自然が生き〳〵と[illegible]の中に

[illegible]

新響倶樂部の演奏會を聽く（中）

和泉三郎

混聲合唱の（夢）は全く調子を外して失敗に歸し、此の種の短調曲殊にFAのシャープを含む曲ではよく短調音階を誤り易い

（因めく星）は（夢）程の失敗でないが、二曲共もつと纖細美な各パートの均勢の取れたピアニッシモを持つて明暗を出して欲しかつた初めての混聲合唱としてはこれ以上望む方が無理なのかも知れない

3、マンドリン・ソサイエテイの（夢のタンゴ）と（マドロスの唄）は可なり面白く編曲して聽かしてゐた

マンドリンとマンドラとのオクターヴに依るメロデイと時に別々に單獨で奏する旋律は夫々異つた效果を持つ。此等の使ひ分けも巧妙に用ゐられてゐたと思ふ

◇

4、ギター獨奏は鄭君の秀れた技術纖細な技巧に依り成功ではあつたがギターの高級な技巧に無知な一般聽衆にそのハーモニックスの巧みさやどのスラーが如何に流暢だつたのか聽き分ける力がなかつたらしく、殊にホールの反響と場内の騒音と强い合奏に耳慣れた後だつたので非常に損な演奏であつた、舞踊小曲を想はせる[illegible]草の如きはその一例だつた

◇

[illegible]

單調を破つて面白く聽けた。ヴアイオリン・ソロ一部の旋律は少し不鮮明（山の人氣者）と（私の靑空）は最も聽衆を喜ばしたが前者の仕上げが綺麗、最後の（グッドナイト・スキートハート）は普通レコードで聽く以上に演過ぎ最大の失敗だつたと思ふ、總じてウクレレのアフタービート（第二拍第四拍を强く打つもの）はセロ又はギターの强拍部と相對しリズムを明瞭に浮かせるが、たほ多少のぎごちなさが感ぜられた、一體ジャズ風の演奏でリズムを主に司るのはピアノ、ギター、バンジョー、ウクレレ、ドラムで、ウクレレは最近獨奏の平易さとバンジョーに比し音の柔かい爲殊に少女合奏、合唱團等のソフト・スタイル曲に屢々使用して美しい雰圍氣を醸成する、バンジョーはこれに反し强い銳いリズムの場合必要な樂器である

◇

マセナは以前ハワイアン・ギターを主旋律樂器として使用してたが、この樂器は長音を含む旋律に不適で、今回のマセナは此樂器を省いたが、ウクレレだけではまた淋しすぎる

臺日歌壇

安成二郎選

江頭　上原ヒロ子

ほのかにも漂ひて來し花の香に[illegible]れの小徑に足とめにけり

山里に住めば侘びしも夜毎鳴く名知らぬ鳥の聲の聞えて

深々と夜具にもぐれば啜りつめし心ゆるみて涙あふるる

かすかなる我が悲しみは山鳩の鳴く聲きて深まりて來し

新竹　岸浪世

道を行く人の話をききながら今宵淋しく一人酒くむ

假名文字の母の便りを讀みながら春雨の夜を一人酒くむ

青龍刀

▲「文學界」の六月號に出てゐる佐々木一夫の小說「除草期」は、內地の田舍へ嫁取りに歸省して來た公學校教員と、その兄との、結婚費用についてのいざこざを描いたものだが、兄弟の會話の中に、臺灣の公學校教育について云々してゐるところがある

▲作そのものは、別に大いしたものでもないが、この描寫二頁を局に當る人々は、一體どんな氣持で讀むだらうか

▲少しばかり、氣の毒なやうでもある

萬なかだち

求職一件一回 壹圓貳拾錢
其他 一回 壹圓七拾錢
匿名 倍額

小店員入用 十六、七歲 內地人 京町春日通り [illegible]丁堂

店員入用 內地人二十二三 臺北市內[illegible]保證人 榮町一 クスノセ運動具部

女中入用 高雄市西子灣 辰巳旅館 電話貳四六七番

子守入用 年齡二十歲より四十歲まで 內地人 兒玉町二丁目 電九一八 南門[illegible]

店員 內地人廿歲以上 有限責任 書保證人要 本人來談 榮町一丁目 [illegible]川金物店

店員入用 二十二歲以下 要保證人[illegible]履歷書持參 臺北市內[illegible]町三[illegible]一 大日商行

女子會計係 至急入用 美貌の方を望む 高給支給します [illegible]三〇四 一番高砂ホール

女給募集 臺北市[illegible]カフエー[illegible]

店員入用 [illegible]

貸家[illegible]

電一 商品券[illegible]

食慾進み便通順調

となり頭の工合もよくなる

宮城縣　上原二郎

拜啓時下益々御隆昌の段奉賀上候陳者拙者儀昨秋來胃腸に故障を生じたるを原因にて腹部にも異狀有之と醫師の注意を受け、只管治療に全力を傾注致し候處、現在にては全く健康を取戻したるも、常に滋養强壯劑を物色致し、佳良と[illegible]する藥品は先づ試用せざるもの無之候。服用致し候得共、其の效果をも認めしものもなき折柄、友人より養命酒の實驗談を聞き、直に試用致し、爾來二ケ月間、朝晩の二回宛愛用仕り候處、頭腦の工合もよく便通は順調となり、食慾は進み近來は體重十七貫と相成、友人達から血色がよくなつたと稱へられ、二年前の體格以上の健康體と相成候は、全く貴舖發賣に係はる養命酒が存在せる爲に他ならじと衷心より厚く感謝の意を表する次第に御座候。將來とも愛用致すは勿論、知友間にも自己の體驗に基き大いに勸め、國民日本の爲に微力ながら普及を計る考へに御座候。[illegible]御座候（十年十月一日受付實貫は御本人）

無代進呈

貴重なる深山仙酒にして芳香美味で迚もうまく飲みよいと大評判です。養命酒の說明書と實驗錄を、無代で送呈しますから、東京澁谷區上通四丁目十一番地養命酒本舗出張所へ宛直ぐハガキを御出しあれ。

滋養强壯劑として
◆胃腸衰弱の人
◆虛弱體質の人
◆强腦强精の目的
◆神經衰弱の人
◆根氣薄弱の人
◆不眠・息切れの人
◆呼吸器蠃弱の人
◆疲勞倦怠の人
◆産前産後の婦人
◆貧血冷込みの人
◆病後恢復期の人

信州伊那の谷名産
鹽澤家傳
養命酒
製法日米專賣特許
[illegible]

胃腸が丈夫になり 食事が進み迚も工合がよい

君！馬鹿に喰べるが、胃腸の工合はいいのかい

ウン僕も長い間胃腸が弱いので少し物を喰べ過ぎると直ぐ腸の工合が悪くなり、胸が悶へたり、腸が張つたりしてどうにも食事が進まないので惱んで居たが、滋養強壯劑の養命酒を飲み出してから、胃腸の工合がよくなり、何を喰べても美味しく進み迚も腸の工合が良いので近頃丈夫になつたよ。

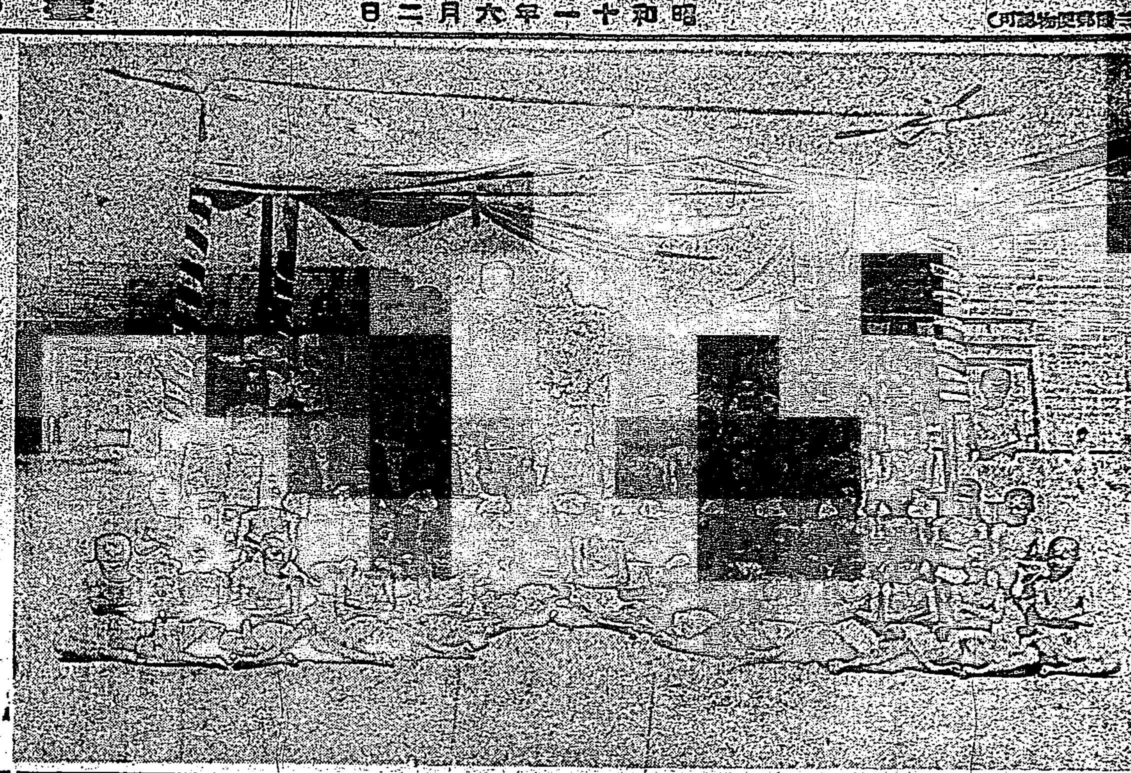
新發明！
重寶—便利—經濟な
專賣特許 白粉の素
◎三和 サーワ白粉（固形製）
固形白粉
白色と肌色
定價金拾錢
大型貳拾錢

清潔な水で煉れば煉白粉と成り 淡く溶いて化粧水一二滴を落せば水白粉と成り 更にパフにて擦れば粉白粉の代用とも成る 乾いて固まつた 固形の白粉です

固形製（白色・肌色）各 一〇・二〇
固煉製（白色・肌色）各 三五・六〇
煉製（白色・肌色）各 三五
水製（白・新肌色・肌色）各 三〇・五〇
粉製（白・新肌色・肌色）各 二〇・四〇
クリーム白粉 五〇
コンパクト（大型一圓二〇 小型八〇）
其他各種化粧品

サーワ白粉

化粧品店・藥店・雜貨店・百貨店にあり。無き時は本舗より直送（送料不要） 振替か小爲替又は郵券も可
◎ミツワ石鹼本舗 丸見屋商店
東京・兩國 振替東京七一〇番 電話浪花代表（二二〇〇）



田中公學校で相撲部を新設

ラヂオの高音は都會生活を脅す

必要以上の高音は斷然嚴禁

北署で業者に警告

最近所集市街地に於てラヂオ商、蓄音器商、カフエー、飲食店等が無遠慮に高音を出し、附近の者はろくろく仕事も出來ないと云ふ苦情が續々として北署に舞込み現に某公學校の如きは門前にラヂオ商ができた爲め授業が出來ないと云ふ有樣、之等の高音騷音が市民に與へてゐる惱が豫想以上の深刻なる所から北署では六月一日午前九時半より管內のラヂオ商、蓄音器商カフエー業者、飲食店等五十名を集め左記事項を示達すると共に嚴重注意する所があつた

一、ラヂオ

（1）五球乃至六球程度

朝適當に調節せられたる最低音

晝最大音の五分の二以下

夜最大音の三分一以下

（2）七球以上

朝適當に調節せられたる最低音

晝最大音の三分の一以下

夜最大音の四分の一以下

二、電氣蓄音器

擴聲器を使用せざること

朝適當に調節せられたる最低音

晝最大音の五分の二以下

夜最大音の五分の一以下

三、普通蓄音機

ピクアップを取付けたる時は調節器を取付け音響の調節を可能ならしむること

朝調節せられたる最低音

晝最大音の五分の四以下

夜最大音の五分の二以下

商店一般民間の娛樂に於ても必要以上の高音を發する時は假借なく取締る方針であると

海兵誣告事件から旅館主の惡評つのる

昨年も冷遇して水兵が憤慨

【基隆電話】基隆市驛前某旅館主奧野平太郎の海軍下士官誣告事件につき基隆憲兵分隊では斷乎たる處置に出ずる方針のもとに引き續き留置取調べを行つてゐるが其の後探聞するに同旅館主はかねて非常に頑固で頭腦高く昨年海軍下士官兵上陸で各旅館に分宿させる爲割當分宿員が市役所兵事係員及び某旅館組合長と共に各旅館を巡視した際奧野は立腹でこれに對しやつとの事で水兵さんを泊める事を引受けたものの「海軍宿泊所」の立札を立てると外のお客さんが來たいから困ると斷つた事實あり又折角泊めはしてもその待遇實に惡く水兵さん達を憤慨させたと云はれ今回の事件を知にそれ等の事實が熱々と暴露されて今更の如く人々を驚かせてゐる、昨年七月驅逐艦及び馬公防備隊入港の際某旅館に泊つた水兵さん達は憤慨の餘出帆後馬公要港部衛兵勤務某氏宛綴々その實情を訴へ他の旅館で下にもおかず優遇されて却つて恐縮した事等と比較して今後の參考迄にと投書を與へる私信を寄せてゐる、その私信の數五、六通あり今回某氏は特に配慮して同旅館の惡評を見てゐたがなほ一つ所かその上今回の如き誣告事件まで惹起したのでたとへ僅かの金で旅館としては儲かるかは知らぬが帝國海軍軍人に對する態度としては餘りに非常識であると憤慨し特に記者の爲に右私信の一部を見せてくれた、以下その主文を示す

（一）軍人としての待遇らしき處なし

（二）部屋に物置きだつた暗く暑苦しい室で一寸[illegible]なる（中略）茶も出さずその不親切振りは無料とは云ひながら餘りだつた、食事を別に註文したがその豫約には驚く（下略）

（三）吾々は狹い息苦しい處に寢起きしてゐるので上陸した時ばかりはのんびりと休みたいのは誰人も望みであります、然るに常磐館の如きは吾々を奴隷視してゐる、甚だ不愉快でならなかつた一つその例を擧げると一、常には使つてゐない布團置場を吾吾が行つてから三十分を待たせておいて片付け吾々の居間にしたる事項、殊に掃除不行屆きで廊下が皆汚れた有樣です二、寢卷を貸してくれるでなし汗だらけの吾々は裸で居なければならない敷布があるでなし一つ敷布團に二名づつ掛布團は四人三枚、小さな莫座枕、疊一疊に二名づつ寢た、各地をまはつて居りますがこんな待遇は始めてです、此の不潔を見て宿泊券を出して歸館したものは二十七名中十九名しかなかつた有樣です、こんな待遇ですから休暇と雖も誰一人朝食をとつたものはありません、吾々は一朝有事の際は身命を捨てて國難に當る身ですこんな粗末な取扱ひをされては困ります、今後の戒めにもなりますから分會からこんこん說諭して戴きたいものです、第二日目からは昌風（假名）の者は殆んど同館には泊りません　注意）雨に濡れて旅館に行つても裸で休むやうでは困ります、寢具位は貸してもらひたいのは吾吾の希望です

資金融通を目的に金融機關を新設

物資の共同購入をなし商家の自力更生を圖る

【臺南電話】不況に喘ぐ臺南市內中小商工業者の隆昌特に內地人商店は近年著しく困窮せるものの如く之が自力更生の爲め種々腐心し來つたが今回臺南實業協和會では新に事業部を設け部員に商工業經營上必要なる資金を融通する目的を以て會員全部を打つて一丸とする無限責任の金融機關貯金部を組織する事となりこの程來種々計畫を進めてゐたが愈々具體化し之が規約も目下印刷中である近く總會を開き正式決定する筈である右貯金部の內容は會員は協刊へ一口に限る事とし出資金一口五十圓一ケ月拂ひとし庶民信用組合或は銀行より十萬圓乃至三十萬圓の融資を受け之により商工業に必要なる物資の大量共同購入及び必要なる共同施設を爲し以て自力更生を圖らんとするもので困憊せる臺南市商工業者に對し旱天の慈雨にも似その將來は大いに期待されてゐる

臺北州畜聯で披露宴

臺北州畜產組合聯合會では今般總督府の馬政計畫に準據して積極的に產馬獎勵を爲す事になり第一着手として臺北馬事協會より引繼ぎを受けて競馬を主催するに至つたのを機會に州下の主なる官民四十名を招待して一日午後六時半より鐵道ホテルで披露の宴を張つた

冬山の紳士賭博連累者八十餘名

近く送局される模樣

【羅東電話】羅東郡警察課が檢擧した冬山庄に於ける紳士麻雀賭博事件は連累者八十餘名に上つてゐるがこの程取調べ一段落ついたので近く送局する筈

基隆同風會

事業案を發表

【基隆電話】基隆同風會では積極的社會進出と內容の强化充實を圖る爲先般役員會を開催して社會事業、社會教化、幼稚園、國語普及、國醫醫院・生活改善、體育、調査各部を設け適切緊急なる事業約四十一項目を掲げて全役員の緊張を促し事業の完全なる遂行を社會に發表、今後に於ける同會の活動振りが刮目されてゐるが特殊な豫定事業をピックアップしてみると人事相談所設置、防犯對策、外來公食の防止、國民精神作興、國語普及・祭典に於ける與者廢止、貯金獎勵、迷信打破、早起會創設、野球團組織、財團法人に組織替への件等が擧げられてゐる

珍鳥"佛法僧"は世間に誤傳されてゐる

聲と、姿の佛法僧について

北二師の堀川教諭談

此の程臺北にもラヂオを通じ二日間に亙り三河國鳳來寺山の山奧からブッポーソー、と云ふ鳥の鳴聲がすぐくと響いて來て、殊に二日目の分は一層鮮やかであつた、之は佛法僧といふ鳥の肉聲である筈だのに、それにしては、如何にも金屬性の音にしか聞こえなかつた、併しこれはラヂオを通ずるからでもあらう、このけつたいな聲の持主に就て何は專門家の間にも議論の花を咲かせて居るので斯界の權威者の一人たる北二師の堀川安市氏の說を聞くことにしたその大要左の如し

此の鳥は、その鳴聲から佛法僧と呼ばれ。又た三寶鳥、オトケドリ又はコウヤ鳥とも呼ばれるが動物學上でも佛法僧を使つて居る、之は渡り鳥で春日本に來て所々に繁殖し秋になると南洋に歸つて越冬する。日本內地からいふと夏鳥で臺灣からは旅鳥である日本に於ける繁殖地は長野の[illegible]の身延村、[illegible]宮崎の狹野神社境內で[illegible]

[illegible]

大形で肥て居り全身綠がかつた色で頭部黑く翼には白斑があり眼は赤く嘴は紅褐色である

始めブッポーソーと鳴くかに考へられて居たが後にこれは誤りでギャーギャーと鳴くものであることが判明した、之に就ては左の諸點に疑問符が置かれた

一、佛法僧は夜鳥でないのにブッポーソーと鳴くのは夜に限ること

二、外國で調べた佛法僧の鳴聲はブッポーソーでない

三、佛法僧が日本に渡つて來る期節前にもブッポーソーと鳴く鳥がある

四、夜ブッポ[illegible]たに發見[illegible]佛法僧が居ない

[illegible]とか判明した、それはブッポーソーと鳴いて居る鳥を擊ち落したらコノハヅクであつたこと佛法僧は夜間は活動しないこと飼育したコノハヅクが明らかに夜間にブッポーソーと鳴いたこと等の事實から歸納された事實である、かく長年に亙つて誤傳されて居た理由は

一、佛法僧とコノハヅクの居所が略々同一である

二、コノハヅクの鳴き始める時期を佛法僧が渡つて來る時期が略等しい

三、佛法僧は晝間飛翔して人の目につきそこに夜にコノハヅクがブッポーソーをやる

四、夜鳴くので鳴く聲の主を見ることが殆んど出來なかつた

[illegible]呼び聲の大さは小鳩位であるがズッと肥えて居る、頭は眞丸く眼は丸く頭の上部に羽毛が耳發のやうに立つて居るのでミミヅクといふのをヅクと略して居る羽毛は全體灰色で所々に黃褐色があり一面に異色の小斑點がある產地には北海道本州、四國、九州の各地である最後に之を詠じた詩文を二三

後夜聞佛法僧鳥　弘法大師

閑林獨坐草堂曉　三寶之聲聞一鳥

一鳥有聲人有心　聲心雲水俱了了（性靈集）

慈鎭和尙（拾玉集）

[illegible]

人妻の寢室に闖入し某公學校長發見さる

郡視學の調停も甲斐なく告訴される模樣

【新竹電話】新竹郡紅毛公學校長訓導田島耕耘（假名）は去る五月十一日夜同庄新庄子公學校某の妻徐氏春（三〇）假名の寢室に忍び入り道ならぬ振舞に及ばんとした時歸宅した夫に發見された郡川野視學は同事件の圓滿解決をはからんとしたが同公醫は新竹市某弁護士に依賴し二日新竹法院支部檢察局に告訴をなす手筈である、尙同校長は同校就任以來同庄の良家の婦女子五、六名に對し同樣行爲あつた形跡あり州敎育課では頗る緊張してゐる

麻雀賭博事件

ますます擴大

【基隆電話】基隆署防犯係刑事が檢擧した麻雀賭博事件は延燒止まるところを知らず遂には福德町、明治町のクラブにも飛火して本島人方面の四軒は全部關係者を出す事となつた、卽ち二十九日には百名、三十日には二十名を召喚告發して最初からの總數は五百名を突破した

すらばや丸

基隆に寄港

【基隆電話】商船バンコック航路すらばや丸は一日午前十時久し振りに直航で基隆に寄港したが同船高級船員はシャムの實情につき左の如く語つた

日暹親善大いに結構、日本では新聞雜誌等つてシャムへの關心を持つてゐるが實際シャムにあつて周圍を見まはすと一般大衆は一向日本で騷いでゐる程日本の事を考へてゐないのに驚く、政府に確たる政策の中心點がないのではないかと思はれるが何しろまだまだ背後にひかえる英國の潛勢力は牢固として拔く事が出來ないのだから我が國としては今後シャム國民全部をほんとうの日暹親善迄ひつぱつて行くにはかなりの困難と努力と日時とを要するであらう

南部側產調委員卅八名の初顏合せ

內海知事から設立趣旨を説明

北部側は追つて交渉

【高雄電話】產業高雄州の根本指導方針を確立すべき高雄州產業調査會の委員五十七名は既報の如く決定を見たので一日午後二時より州會議室に南部側委員三十八名を招集し顏合會を行つた先づ定刻會長內海知事より同會設立趣旨の說明ありたる後直に茶話會に移り各委員から抱負意見の開陳あり四時過散會したが辭令は當日直ちに郵送した、尙臺北側委員は臺北に於て內海會長より趣旨說明の後就任受諾方を乞ふ事となつた

橋本安博、星野直太郎、鳥居眞平、千葉政之助、陳啓峰、陳啓貞、陳光燦、李茂法、大槻龜道、寬千城夫、葛野淺太郎、楊翔、高橋傳吉、高木拾郞、竹內基一、塚本藤一郞、津下猪太郞、中田榮次郞、中村一造、中島文雄、村上一郞、大江勘三、岡出幸生、梅田眞哉、山下繁造、牧山竹松、松田林太郞、甲田裕、古賀保一、阿久澤胖、謝天降、白石喜代治、燕恩圓、平田末治、瀨戶口寬一、杉原佐一、杉本三郞、淺野安吉

糜爛死體

埤圳に浮く

【花蓮港電話】一日午後零時三十分頃花蓮支廳里壠宮前排水北方小埤圳に腐爛せる一本島人死體あるを發見花蓮支廳で身許調査中

國立公園候補地の造林調査

【花蓮港電話】殖產局山林課佐々木技手外一名は國立公園候補地造林調査の爲め五月臺中州より合歡に出で更にタロコ一帶の調査を爲し十日來花の豫定

花蓮港中學の職員發表さる

堀校長以下十名

【花蓮港電話】花蓮港中學校職員は堀校長以下六月一日附左の通り任命された

任花蓮港中學校長（三等五級）　堀　辰己

北澤　正一

神谷　秋津

關谷　武雄

山崎　政人

任花蓮港中學校敎諭　綛部　豐

進藤　常雄

石山　俊治

篠宮　和夫

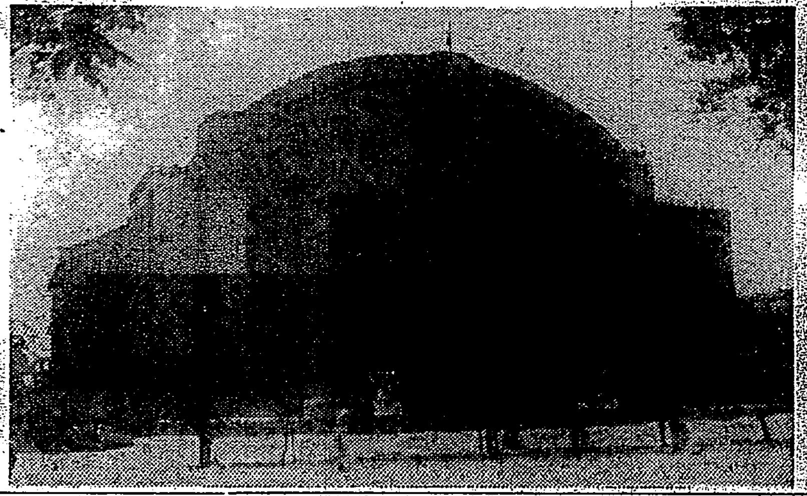
命花蓮港中學校囑託

命花蓮港中學校書記　小濱角一郞

映畫鑑賞會

基隆に新らしく組織

【基隆電話】かねて基隆には映畫鑑賞團體としてシネマ・リーグが組織され相當會員數を擁して折々鑑賞會を開いてゐるが社會的に活動しファン層の鑑賞眼發達に寄與するところなく單に活動を安く見られると云ふだけの意味しかもつてをらずインテリ層にはより有力なる文化團體の組織が熱望されてゐる折柄、今度はシネマ・リーグに相對する基隆キネマ聯盟なるものが某氏等によつて計劃組織され規約制定もすんで目下會員の募集に當つてゐる、キネマ聯盟の活動ぶりがどんなものかわからぬが元來シネマ・リーグは世界館を中心にしてゐるものでこれに對するキネマ聯盟は基隆劇場を中心としてゐるところに深い興味を繫ぐべき焦點がある、卽ち臺北世界館チエンの基隆世界館と國際館及び芳乃館のチエンに加はる基隆劇場とは事每に角突き合はす仲でかつては某に配給權を得たとか得ぬとかの問題で喧嘩をやつた事實もあるので、リーグ又は聯盟は營業政策はさうした營業心理に利用されたものかどうかはわからぬが何にしてもこの二つの外廓團體は兩館の猛烈な吸客戰に拍車をかけるものとして注目されてゐる、正に映畫戰の異狀ありと云ふ譯である



新築成つた臺中座

勤務上の不平で運轉手が連袂辭職

各方面に應援を依賴し辛うじて就業

【豐原電話】豐原郡豐原街、臺中間四張犁經由の金豐バスの運轉手從業員等九名の內七名が突然六月一日連袂辭職をしたが、其の原因とする所は勤務時間が長く其の苦痛にたへぬと云ふにあるが、同バス主人賴文熙氏は大いに狼狽し東勢、臺中方面の同業者の應援を求め臨時運轉手を雇ひ運轉をなしてゐるが同氏は語る

七、八名が辭めた事は事實ですが家事の都合による者もあり又勤務時間が長いからと云つて辭めた者もあるが別に引とめはしなかつた、又別に條件をつけて要求もして來なかつた

新莊郡で水防演習

新莊郡役所に於ては豫て水防計畫に關し關係街庄と種々打合せ中なりしが此の程計畫案の完成を見來る六月三日水防演習を實施せらるる事に決定本月一日は午前九時より三[illegible]警察官吏派出所に於て守警察署長、實務係長本街長其他關係者が集合し水防演習に對する實行要目其の他打合會を行つた

ヂフテリヤの豫防注射

三日から開始

臺北市衛生課では六月三日から七月二十五日までヂフテリヤシック反應檢査と豫防注射を行ふことになつた每日正午から午後二時半迄の間に左記の日割で行はれる

場所	月日	シック	注射	二回
川端	三日	八日	二十日	三十日
南門クラブ	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
旭小	九日	十五日	二十七日	七日
蓬萊	十一日	二十日	[illegible]	[illegible]
太平公	十四日	二十日	[illegible]	七月十四日
城南	十四日	二十日	二十二日	[illegible]
稻江公	二十日	二十六日	[illegible]	[illegible]
老松公	二十日	二十六日	[illegible]	[illegible]
港町	二十五日	一日	十五日	二十七日
有明町	二十五日	一日	十五日	二十七日

接客業者の健康診斷

北署管內で實施

愈々惡疫流行の季節に入つたので其の豫防的措置を講ずる爲めに北署では六月十八日から二十七日迄管內の接客業者約四八〇〇名に對し稻江會館に於て健康診斷を施行する合格者には證明書を交附し不合格者には當分營業を停止し患者の保菌者には斷然營業停止處分に出で豫防に萬全の策を講ずる筈である

大稻埕檢番演藝團

近く臺中で興行

【臺中電話】豫て臺中市南門方面で好評を博した臺北市大稻埕檢番藝妲演藝團約六十名は初夏の臺中興行に一服の清風を與へるべく來る六月二十、二十一の兩日間臺中市南臺中天外天劇場にて中部初の興行を行ふことになつたが臺中以來の試みで各方面より期待されてゐる

人事

△福田臺南州知事　二日朝臺中へ

△林田臺南州內務部長　二十二日夜行にて出府四日歸南

△西村臺南州地方課長　二日北上へ

△北[illegible]

△伊藤屏東市尹　市區改正事務打合の爲め一日夜行で出府五日歸屏

花蓮港支局の表彰式

【花蓮港電話】花蓮港專賣支局傭人表彰式は一日午前八時より同支局にて擧行、官民多數列席した被表彰者左の如し

△洪行貴　△周末助外一名、勤續二等坂口傳治外二名、同二等大井市次郎外六名、皆勤特等賞品玉飯、同一等吉木坂一外四名、同三等ナモヤマラ外十四名、同四等中野元吉外十六名

試飲會

きのふ催す

【花蓮港電話】花蓮港專賣支局の特製合用酒瑞光外總督府專賣局酒の試飲會は一日午後三時から同支局樓上で催された

宜蘭專賣出張所の傭人表彰式

【宜蘭電話】宜蘭專賣局出張所では專賣記念日の一日午前九時より傭人表彰式を擧行したが之より先森永所長は同局職員及び從業者代表と共に宜蘭神社に參拜それより全員約二百名支局內會議室に參集し森永所長表彰局長訓示を代讀して後表彰者勤續賞五十四名に夫々賞狀及賞品を授與ありて後所長訓諭來賓祝辭受賞者總代有馬正雄君の答辭あり同十時半閉式した

宜蘭街で帽子編講習會

三日から四日間

【宜蘭電話】宜蘭街では街民の家庭副業として帽子編みを獎勵してゐるが之が普及及び振興の目的を以て三日より六日まで金六結（三日）西門（六日）北門（四日）孔子廟（五日）の四ケ所に於て毎夜午後七時から指導員を派遣すると共に帽子編みに關する講習會を開催する

深川文教局長

入學式に臨席

式後各方面を視察

【花蓮港電話】深川文教局長は來る五日の花蓮港中學校入學式臨席の爲め四日夕着來花五日より左の日程を以て管下の學事視察を爲す

六日花蓮港女學校、農業補習學校、七日鳳林小學校、林田小學校、瑞穗公學校、瑞穗教育所、瑞穗街役場を下り大港口より臺東廳新港に向ふ

頭圍庄信用組合總會

[illegible]第二回定期總會は二十日午後一時より頭圍信用組合會議室に於て[illegible]

大肚遊園地問題委員を擧げ研究か

市では遊覽バス運轉迄計畫

[illegible]遊園地化する事に[illegible]要望されてゐたが今日に至るまで其具體化を見なかつたが今回競馬場の設置又は飛行場の完成等により其遊園地化を促進し[illegible]地踏査を見るに至り其結果臨望絶佳な同地を中部唯一の遊園地たらしめんとの意氣込みを以て市では當局と協議して鋭意研究中であるが[illegible]大肚山遊園地施設委員會[illegible]員に任命し其等の手により[illegible]的に研究する事となる模樣である市當局では同遊園地の大衆化を期する爲め遊覽バスの運轉をも考へ[illegible]

大平庄の賭博事件

書類のみ送局

連累者[illegible]

今日の船

（△印は貨物船）

▲出港

△たまき丸　午前　安平　同船

あすま丸　[illegible]

大理丸　午後　[illegible]　同

すらばや丸　正午　內地　同

△吉見丸　午後四時　花蓮港　同

△昌龍丸　午後　高雄　同

安平丸　午前　高雄　丸一組

▲入港

長沙丸　午前　高雄　同

△武昌丸　正午　大連　同

めなど丸　未明　基隆　同

△昌龍丸　午前　[illegible]　同

▲在港

大和丸

瑞穗丸

蓬萊丸

香椎丸　入渠中

古い滋養劑から

新らしい榮養劑へ

馬越藥學博士
橋谷農學博士　監修

ヴィタミンが發見されて以來榮養に關する觀念が一變いたしました。——これまでは榮養が缺けたと言つて、肉だ、卵だ、アミノ酸だ……と蛋白性の滋養品を攝ればそれで足りると考へられたものですが——今日は、それよりも先づ食慾を旺んにし、日常食物そのものに含まれた各種の滋養成分を血や肉に同化吸收させるのが先決條件で、この方が著るしく實効的であることが判りました。

◇

最近の榮養學說によると『病弱者の大部分はヴィタミンB複合體が缺乏して居る。そのため胃腸の働きが鈍り、食物が充分消化されない、特に米食人種である日本人の榮養減退は多くヴィタミンB缺乏に原因する——これに對し平素の二三倍から數倍も大量にヴィタミンB複合體を服用させると、胃腸の働きが良くなり、榮養狀態が一變して來る……』ことを立證し、VB成分補給の必要を力說されて居ります。

この貴重な成分は穀類の胚芽に天然に含まれ、從來は米糠などからわざ〱抽出したものです。ところが都合のよいことには、麥酒會社で使用する巨萬石の大麥、その胚芽に含まれたヴィタミンB成分が醸造工程中、獨りでに酵母自體に吸着する作用があり、この特殊作用を利用してヴィタミンBを集めたのがエビオス錠です。麥酒酵母があらゆる自然物中で最豐富なヴィタミンBの給源として尊重せられるのは當然であります。

◇

新しい榮養劑として、エビオス錠が旺んに利用せられるのも以上の理由によります。しかもかく强力ヴィタミンB劑が麥酒工業の副產的に出來るため、効力に比べ、至つて廉價に提供し得ると言ふ大きな特長があるわけです。只、世上にある酵母又はヘーフエには色々の種類がありますが、强力なヴィタミンB複合體の給源としては必ず活性ある麥酒酵母でなければならないことです

——これを選ぶには（一）どの麥酒會社で出來たか（二）新鮮にして活性ある國產品かどうかをお確めになるやう。

エビオス錠はすべての病弱者、並びに榮養の缺けた人々に不可缺な成分を補給します。就中、胃腸の組織を丈夫にしその働きを活潑にして左の四つの作用を併有します

食慾

病弱の人、食事の進まない人、食事ごとに無理を言ふ兒童など……每食後數錠のエビオス錠は狀態を一變させます。——エビオス錠には、食慾促進ヴィタミンと呼ばれるVB複合體が多量に含まれてをるからです。

榮養

在來の滋養劑のやうに服んだ量だけが血や肉になるのではなく、日常食物中の滋養成分を餘さず血液中に同化するやう補助します。——如何に滋養物を與へても胃腸を素通りするだけで身につかぬ……と言ふとき、甚だ貴重です。

消化

胃腸の組織を丈夫にして、その働きを良くし、消化液の分泌を旺んにする結果、食物は早く且つ良く消化されるやうになります。——弛緩した胃腸を引き緊めるVB複合體と各種酵素とが相協力して作用するからです。

整腸

腸管內にあるものを一切合切無理に押し出す所謂下劑や浣腸とは異り、極めて自然に、よく消化された健康便を獨りでに得させます。——腸の働らきを良くし、滋養分は完全に吸收させ、不要分は殘らず排泄させるからです。

エビオス
EBIOS
EBIOS
强力ヴィタミンB酵母劑
エビオス錠

三〇〇錠…一圓六十錢
一〇〇〇錠…四圓八十錢
粉末もあり

ユニオン麥酒醸造元　大日本麥酒株式會社
二丁目　株式會社田邊元三郎商店
三丁目　株式會社田邊五兵衛商店

EB199

電波で操縦する ロボツト飛行機

大河原技師の手により完成 航空界の劃期的躍進

（大阪一日發本社特電）大阪市此花區春日出町上五大阪製鎖造機會社大河原技師は豫て電波による飛行機用のロボツト操縦機を研究中の所漸く完成したので、先頃大阪遞信局へその實驗方を出願したが、同氏は嘗つて飛行機の自動安定機を發明して商工省から發明奨勵費を受けるなど幾多航空界に寄與して來たもので、飛行機の無線操縦もこの自動安定機の應用から研究されたものであるが、遞信局では約二ケ月に亙り綿密に性能試用目的を調査の上、優秀なるものと折紙を附け近く許可證を交付の筈にて正に航空界無電界に於ける劃期的のものである

部長の上京を前に 遞信部で豫算會議

激增せる諸事業の擴張費に 全面的增加を要求

交通局遞信部はここ數年間簡易保險に又は郵便電信電話等多方面に亙つて著しい發展を遂げ從つてこの諸事務の激增に伴ふ人員の增加を如何に調節すべきかにつき部內の重大懸案として論議されて來たが一日午前九時よりこれらの諸問題を解決すべく遞信部二階會議室にて白水遞信部長、渡谷庶務、寺本海事航空、片山工務、稻田經理、山下營業府金、佐々木電氣の各課長並に井上監理、岩室庶務、平塚主計の各係長等が出席し會議を開催、之等の諸懸案の解決に

先立つ 豫算を十二年度の豫算に要求すべく各課の希望、計畫の大要につき四時間に亙つて熱心なる討議をなし午後一時頃散會した因みに豫算會議は七月上旬に白水遞信部長が內地出張より歸臺次第引續いて開きその具體的事項を決定する筈であるが十二年度の豫算は簡易府金、保險、郵便、電信電話等の諸事業の激增に伴ふ事業擴張費の他に

その他 の整備の諸問題即ち航空國策遂行の立場上、新らたに實行せねばならないものとして航空關係の航空無線局新設、臺北飛行場の夜間飛行の照明設備、航空路の整備及擴張等の緊急問題が擁たけり更に沖繩縣知事の要望により那覇と基隆との直行航路の開設も考慮せねばならない立場にある事とて遞信部の豫算編成をめぐり相當に活潑な要求と議論とが展開されるものと見られてゐる

新飛行場へ 目出度く引越し

富士號を殿にして

【福岡一日發本社特電】逐月に亙つて移轉中であつた日本空輸太刀洗支所の福岡第一飛行場移轉は三十一日朝來太刀洗から引越のダグラス新高を始めスーパー、フオツカー、三エム、大阪からの下り機、朝鮮からの上り機と同日相次で飛來最後に一日延著の臺灣上り機三エムが沖繩から出張中の田村熊本遞信局長等を乘せて午後六時五十五分著陸した、修繕中のダグラス富士二號を殘したゞけで七年間馴染の太刀洗に左樣ならを告げ今一日福岡第一飛行場晴の開場をした、此の日の初發第一便は午前八時半發大阪行上り便で積荷は店開きにふさはしい熊本から東京に送る鮮魚たる若鮎三十貫、旅客は大阪行二名を乘せてスーパー機は爽空五月の青葉の風を切つて芽出度く離陸同空港のスタートを切つた、この外今日は大阪、朝鮮の著發あるも著發便は上下ともないのが淋しい、而一機のみ淋しく取り殘された富士號も修理終つてゐるので二日試驗飛行の上己が垳の第一飛行場の格納庫に納まり茲に完全に一物を殘さず移轉を終る事となつた

憲政日本が誇る 世界一の議事堂

苦節十九年間の大工事を終へ 今秋盛大な竣功式

【東京發航空便】第六十九特別議會は議政壇の異光を見せて新裝となつた今季の革新議政を容れるに足る新しい[illegible]議政五十年の日本が始めて持つ國民待望の國會議事堂は大正七年以來足かけ十九年の長年月工事も漸くここに終り小部分の裝飾を殘して竣成を見た、去る二十七日衆院式後午後一時半から二時間に亙り貴衆兩院議員全部が諸般見學する所あつた

◇……◇

前代未聞の二千五百[illegible]七年に餘る日子と[illegible]十餘組の部員師が力を合せて漸く茲に出來した[illegible]千七百八十[illegible]

[illegible]塔を有し若葉に映える[illegible]白亞の大殿堂、內部の[illegible]中で最も新らしい議事堂[illegible]冷暖房設備ともに世界一、照明、採光、通風[illegible]

十議會に臨む貴衆兩院議員が子供の樣に胸躍らせて參觀を樂しんだのも無理はないが一番嬉しかつたのは何と言つても此の工事の始めから終り迄直接責任者として苦心慘憺し二十七日この議員連を案內說明して廻つた大藏省營繕管財局工務部長大熊喜邦博士に違ひない

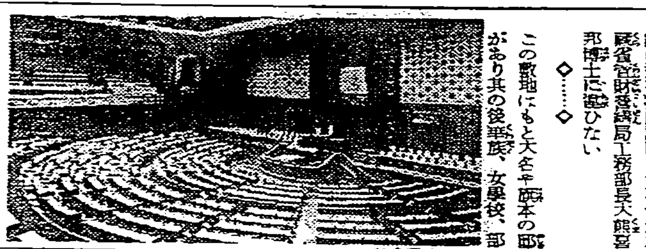
◇……◇

この敷地にもと大名や旗本の邸があり其の後華族、女學校、部長官舍、樞密院事務所、馬政局[illegible]

[illegible]に携はつて以來大正七年から十年間は設計課長それからの九年間は工務部長として全く終始、この事の設計監督に歷任六十歲の現在まで議事堂建築史は其のまま博士の終半生史となつてゐる、博士は次のやうに語つてゐる

◇……◇

最初は[illegible]



衆議院の新議場

新議院の兩院協議室

四十年の歷史に

輝く"光榮の室" 新校舍に移して保存

第三高女在學生及び同窓會の 切なる願ひを州が快諾

臺北第三高女の新校舍は明春二月臺北市朱厝崙にスマートな三階建の大建築が竣功する事になつて居り現校舍は移轉後希望者に移讓される筈であるが同校では同窓會、保護者會、在校生の切なる願ひで現校舍中の本館光榮の室を讓り受ける事になつた、現校舍は各方面から拂下げ運動が起り競爭者も多數ある見込であるが同校現校舍は創立以來四十年を經て居り、その間皇太子殿下の

行啓を 始め奉り、御來臺の各宮殿下の御成りを仰ぐなど非常な榮譽をになつてゐるが當時の御模樣を謹寫し奉つた寫眞を陳列し、台覽の榮を得た、四十年前の本島女子敎育の實狀・種々の記念品寫眞等を陳列された二階正面の光榮記念室は同校精神の生れる最も有意義な室であるため「これが保存には如何なる犧牲をもはらふべし」との意見が出て同窓會長同副會長は一日午前十時今川知事を訪問、讓り受けを請うたところ州側での心良き

承諾を 得たので今後この建物を新校舍に移轉し永久に同校の榮光を記念する事となつた、また學級增加も來年度から實施すべく決定した模樣である

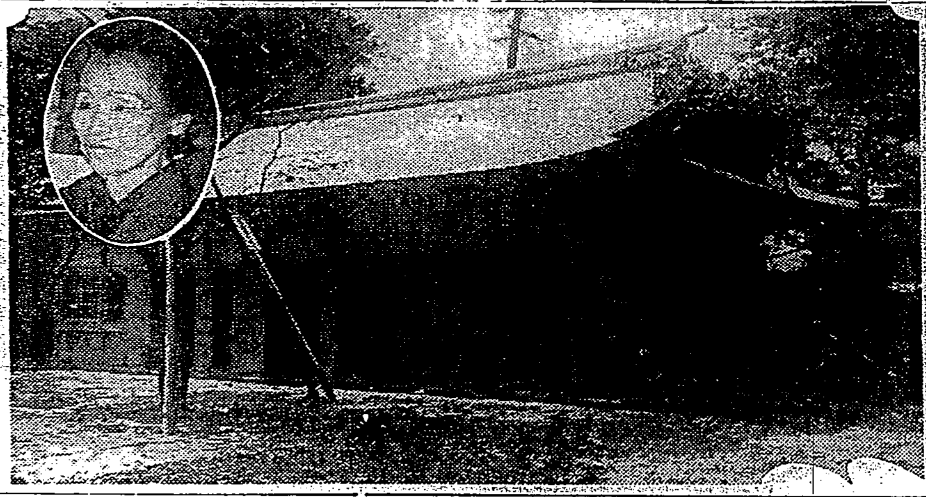
蕃人移住式に 石垣局長が列席

四日花蓮港に到著

【花蓮港電話】石垣警務局長は玉里支廳下に於ける高山蕃人の移住式臨席の爲め來る四日夕刻合歡越で來花五日玉里に赴き六日山腹移住地を視察の上臺東に向ふ豫定である

靖國神社に休憩所を獻納

一老女教師の美擧



家政學院在職の老女教師豐原[illegible]尾女史（[illegible]）は金一萬圓を投じ靖國神社參拜者の休憩所を獻納、廿九日完成を見たので三十日午前十一時半から盛大な落成式が擧げられた豐原女史は明治十八年[illegible]女子職業學校卒業生で今日まで女子敎育に殆ど一生を[illegible]この貯金もその間の質素な生活から貯金したもので[illegible]（寫眞は豐原女史と出來上つた休憩所）……（航空便）

滿洲の野に夢を抱く 家出

[illegible]

春競馬の序曲 川端原頭に奏づ

州畜産聯合主催の第一回とて 明朗更新に人馬勇む

馬、人、金の三つが汗ばんで唸る音を發する競馬！ファン待望の臺北春季競馬は六、七、十三、十四の二十五、日曜に亙つて翠空の下新綠滴る川端町常設競馬場に愈ゞ幕を展くが、今年は臺北馬事協會から一切の事業の受渡しを受けた臺北州の畜産組合聯合會が主催となつてやる事になつたので新たな國家事業とばかり諸事更生の氣分が漲つてゐる、この愛馬を競ふため一日車を驅つて競馬場に乘りつけると、先づ廣い場內地面からが隨分整備されてゐる、芝を植つけた千米のコースがほぼ綠化してスツキリとした

馬蹄型 を浮かばして居り、スタンドに立つて眺めると滿地新綠の爽快さ、これならばファンの泣き面に濛々として降りかかる砂埃も立たず、又馬としても足場充分で大いに馳足をのばし得るわけだ、練馬の爲め引張り出された十數頭の駿馬も眼前を氣持良く走つてゐる、練馬、この足慣らしはもう數日前から毎朝、夜が明け切る時分からしつとりとした青草を踏しめて行はれて居り熱心なファンはこの『曉』のトレーニングを目指してつめ掛け各々黃金の大漁を胸に置きながら瞳を凝らしてゐる、今度の競馬の最大興味は從來の優勝馬と稱せられるノーリツ、ホーム等の秀馬と共に決戰の場に臨む內地移入の新馬十七頭である、この新勢力は何れも鹿兒島、宮崎の產で小倉あたりの優勝馬揃ひ、何れも甲馬で中三、四頭は逕歩優勝馬である、芝の上を右に動き左に走る雄姿の中でもこれらの

駿馬は 一目で壓倒的の如き肉附の均勢さうな足の上に乘せてゐる、これらが昨年より一割方增加した百八十五頭ばかりの間に立ち交つて描き出すであらうダーク・ホース的幻影はこれを想像するだにファンの胸のテンポを早め頭腦を白熱化させるに充分であらう、馬事協會から移つて州畜産聯合會を作つた書記以下の從業員、調教師、騎手、馬丁、監督丁らも皆馬場に詰め出た新綠のやうに颯爽として仕事に勵んでゐる、競馬場の設備も上記のトラックの整備の他に、新築の橫に貴賓席が設けられ、厩舍も新築から百五十米ばかり出たところに二棟增設、厩舍、臨時馬丁場、假厩舍の二部に分たれてそこから引出された馬は競馬の始まる前に先づ下見場に入る

これも 今度新たに設置されたもので五十米に廿五米の長方形のもの、この中で悠々逕歩する幾多の馬を幾萬のファンが短時間の中に鑑を緊張させ眼光馬背に徹する力で幸運を引當てようとする形になつてゐる、それから新しく考案された最高配當五十圓の五圓券賣場も從來の賣場の後に姿を現はして居りそのあたりに「逕歩馬は拍手又は聲援など御遠慮下さい」と云ふペンキも生々しい制札が掛かつて居り、ニュー・デイールの競馬にふさはしい爽やかさが漂ふ、この他繋留場も場外遠く緊張めく、既に小倉競馬で十二勝を得たと云ふ優勝馬御所松の

第二世 と宮古馬の粹か生後二ケ月のまだ薄い鬣を振はして目を細くし、やがて來る自分の天下を夢みる樣に三々伍々群れ立つ出場馬の健々しい姿に見とれるのも可愛らしい、壯美の春競馬、初夏の空と雲をバツクに、萬國旗、白馬跳躍の姿を染拔いた大旆のポールをめぐつて數萬ファンを沸騰さすべき春競馬の序曲、その律動は既に川端原頭に動きつつある

寫眞は新馬の調練（上）と御所松の第二世（下）

基隆で豆腐賣子が 俄かにストライキ

卸と食費の値上げに反對し きのふ一齊に立つ

【基隆電話】基隆市に於ける豆腐製造業者は臺北に倣ひ豆の値段騰貴の爲めとあつて六月一日より豆腐油揚げ等の一割五分値上げを發表した、賣子の一部はその爲めに休業し一日朝日新町、義重町の一部は豆腐饑饉に陷つてゐる

【基隆電話】基隆市に於ける豆腐騷ぎに關し更に詳しく調査したところによれば卸し商の豆腐値上げに伴ひ卸し豆腐業者が小賣行商人に今迄二錢五厘であつた豆腐を三錢に値上げした事と米價騰貴を原因に今迄卸し商が一食五錢で行商人に食事を給してゐたのを今度から十錢にした爲行商人達が憤慨しそんな事では商賣にならぬとあつて大部分が結束一日朝よりストライキに入つたもので一日朝は未だ市內一部に賣子の姿を見たが午後からは更に數が少くなり一日中このストライキは續いた、二日にはどうなるか未だわからぬが賣子達は目下寄り／＼對策協議中の模樣でお蔭で市民は豆腐にありつけず困つてゐる、因みに現在市內に豆腐賣子は七十人ゐると

中瀨殖產局長

一日吉野丸乘船

【神戶一日發本社特電】中瀨殖產局長は吉野丸に乘船したが同氏は語る

今度の議會で臺灣關係ではやはり臺灣拓殖會社案が一番問題であつた、それだけに之が創立に際しては愼重を期せねばならない譯で、歸臺後創立準備にとりかかり創立は大體十月の豫定である、臺灣南方發展への一指針として慶賀にたへない、米穀生產費は仲々決定しないが、この問題ですぐまた上京せねばならぬかも知れないが、豫算通過で關係仕事が多いから出來るだけ後にして貰ふやう云つて來た、山地の開發、米穀自治管理法による倉庫の建設、競馬法等々多忙だ、大甲郡下に於ける帽子商の移出統制は聞いてゐないが督府の方針は既に決つてゐる

平塚總務長官は神戶からの豫定を變更し一日門司より乘船の筈である

官憲と衝突し 流血の慘

アラブ人の暴動激化

【エルサレム三十一日發同盟】ユダヤ人排斥に端を發したパレスチナ地方アラブ人の暴動は益々激化の情勢にありアラブ人は英官憲と隨所に衝突して流血の慘事は全國各地に亙つて繰返され要地間の通信連絡は完全に杜絕するに至つた、三十一日當地でアラブ人一名は警察隊に射殺されユダヤ人一名も暴徒の手に殺害された、ユダヤ系新聞に據ればアラブ人の[illegible]は官憲の彈壓に[illegible]ストライキを飽くまで繼續する決意を示してゐる、又英國軍隊は武裝を强化して暴動の波及防止に大童である

瑞穗丸入港

珍らしく午前中に

【基隆電話】吉田瑞穗丸は何時ものスローモーション振りに似合はず[illegible]に惠まれて一日午前十一時三十分基隆に入港し珍らしい午前[illegible]着客四百[illegible]名中知名者に磯田殖產局[illegible]安藤技師[illegible]

藤[illegible]事談

[illegible]

施されるので我州の飛行場もそれに伴つて本年中に建設する必要あり調査を急いでゐる安平を始めとして東港布袋等にも築港を行ふ考へで、臺灣は基隆、高雄の二つの港だけでは將來足らないから臺南州でも力を入れて居る、又ソーダ會社の設立も考慮[illegible]正式に研究を始める事にな[illegible]

げして呉れる事となり七月一日から實施される又剩餘の手を通ずる爲め取られるので之を殆ど安くして貰ふ樣交涉する心算だ

安藤技師談

米穀自治管理法案に關して議會が濟むと居つた譯だ同法案も議會を通過したが實施するには勅令發布の必要あり又臺灣では府令の方もあるので本月末か來月始めから打合せを行ふ事になつてゐる、今から馬力をかけて準備をやるが統制組合を作り、若し本年中に統制の必要ありとして本當に仕事を始めるならば十二月頃になるであらう組合を作つてからも補助金をやり倉庫を作らせたりせねばならず期間が短いので之から我々の方は忙しくなる許りだ殖產局長は次の船で歸られるだらう

磯田技師談

昨年九月神戶を出て英佛獨伊を始め歐洲各國と米國を廻つて來た何と云つても米國はやる事が大きくボンダーダム、テニシーダムの如き何れも數十億と云ふ工事でダムの高さ七百二十七尺之で百八十萬キロワツトの電氣を起すと云はれ、その他幾多の失業者救濟工事が始められてゐる歐洲では矢張りドイツが技術の點では進んでゐる科學的研究は頗る熱心でどんな詰らぬ仕事でもコツ／＼研究してゐる降雨の少ない所だけに治水工事等日本の方が進んでゐる位です最近各國とも日本の動向には深い關心を持ち例の二・二六事件の際はベルリンに居たが各國とも四、五日間續けてデカ／＼書いてゐた、併し何れも頗る公正な書方でベルギーの如き日本にはどんな革命が起きても皇帝と帝制と云ふ事には何等影響なく政治に對する不平の一部が爆發したに過ぎぬ又ドイツの如きも青年將校の心持ちに同情し已むにやまれぬ愛國心の發露だと稱してゐた兎に角活動寫眞に新聞に日本に關する事柄が必ず現はれ日本に對する興味と認識は益々深められつつあるドイツでは一八八〇年以來の日本の進步と云ふ樣な著書が最近刊行され廣く讀まれてゐる樣だ

夕張

馬公に入港

【馬公一日發】第三艦隊第五水雷戰隊旗艦夕張は一日午後四時馬公に入港した

故神谷技師の遺骨歸る

【基隆電話】一日基隆入港瑞穗丸で先般內地に於て死去した殖產局神谷技師の遺骨が遺族に守られて歸臺し上陸後商船埠頭上に安置され午後二時五分發列車で臺北に向つた

ハイヤー人力車に衝突

【臺北電話】一日午後五時半頃臺北市千歲町二の九番內南門タクシー運轉手林某（二〇）が北一一七一號を運轉し市內大正町八條通入口にさしかかつた頃突如橫合から自轉車が飛び出し前方を橫切つたのでそれを避けやうとして急カーブを切つたため附近に駐車してゐた人力車に衝突して車の腕棒をへし折り車輪を大破した上勢ひ餘つて同車輪を傍らの溝にはめ込み大騷ぎを演じたが幸に人間に被害は無かつた

泥醉して行方不明

【基隆電話】基隆[illegible]會社[illegible]東丸水夫菊地傳治郎（二一）は三十一日朝から上陸飲み廻り夜九時過歸船したがその後行方不明となつて終つた調査の結果小用にでも起きた調子にその儘海中に落込んだものと判明したが當時附近に本島人男がおつたが知らぬ顏をしてゐたとの事である

遊佐少將

きのふベルリンへ

【東京一日發】馬術日本の誇りを擔ひオリムピツク馬術の世界制霸を目指して我が馬術監督遊佐少將が一日午後二時東京驛出發シベリア經由一路ベルリンに向つた

關大六年連勝

【神戶一日發本社特電】關西學生陸上競技聯盟主催第十八回對抗選手權大會は去る三十、三十一の兩日甲子園で擧行されたが關大が六年優勝した、尚オリムピツク選手關大田島は三段跳に一五米六七を飛んで本年度世界最高記錄を出しオリムピツク制霸を力づけた

社會人野球の決勝戰

降雨のため延期を重ねた臺北社會人野球リーグ戰の鐵道對專賣三回戰及び專賣對OB決勝戰は左の如く擧行せられることとなつた

△二日（午後一時）鐵道對專賣 第一回戰

△三日（同）鐵道對專賣 第二回戰

△四日（同）鐵道對專賣 第三回戰

△五日（同）專賣對OB 第三回戰

馬に關する映畫

競馬シーズン迫ると共に臺北州畜產組合聯合會では二日午後七時より新公園內音樂堂で馬に關する優秀映畫の夕を公開するが、そのプログラムは左の通りである

一、帝國馬匹協會（[illegible]）二、乘馬大會と馬術競技 三、川崎大師臨時競馬 四、オリムピツク馬術競技 五、英佛にかける有名な競馬

大阪商船異動

【基隆電話】大阪商船基隆支店次席濱田重氏はカルカツタ出張所長に榮轉、後任には高雄支店の網田氏が來る筈であるが之に伴ひ相當な異動がある模樣である中村支店長異動の[illegible]發表される

クルベー提督の慰靈祭

【基隆電話】基隆海水浴場に於けるクルベー提督の慰靈祭は十一日午前十時半から執行されると

今日の天氣

△臺北地方 東の和風曇後雨

△北部地方 北東の和風曇後雨

△昨日の最高溫度 八十二度二分（正午）

（臺北測候所發表）

愈々大公演迫る
東都名流 小唄舞踊 花柳歌謠曲大會
タイヘイ小唄 專屬 春日豐勝
家元 河合澄子
[illegible] 竹澤龍造
徳用二割引前賣券
國際館

[illegible]施行

[illegible]照現在

選擧區分作市郡別

[illegible]中州[illegible]。對現行[illegible]缺[illegible]。最後[illegible]作。[illegible]之方針。因[illegible]施行令。務欲從速[illegible]令公布。已內定自十[illegible]日。施行議決機關之[illegible]令。[illegible]內務局。立案[illegible]五月中旬。經[illegible]會議結果。決定內務局原案。[illegible]大體與臺灣州制施行令無大差。唯其異點。前者直接選擧。而後者以市會員街庄議會員之間接選擧第內務局。于原案作成時。最爲問題者。對臺灣州制第六條之州會議員定數。將以如何而定。及將同第八條之選擧區爲大選擧區乎。或爲中小選擧區乎。然前者定數。將以如何決定。就中定數決定之客觀的基準。議論互多岐。未易決定。如照各州人口。或生產力爲標準。各有一長一短。俱未得爲基準。且以現行協議會員之定數爲參考而決定之。其結果大體新州制。與現行臺北州三十五名。新竹州二十名。臺中州三十名。臺南州三十二名。高雄州十九名。爲大同小異之定數。唯新州制。因半數要民選關係上。定數必要偶數。現行定數中奇數者。增加一名至二名。就中于現行定數。臺北州與臺南州。新竹州與高雄州定數比較之。其間有稍缺妥當。故于此次之原案。對臺南州與高雄州定數。增加二名至三名。次就選擧區。爲少數代表。或依大選擧區[illegible]亦爲多大議論。結局市爲一市一選擧區。郡爲集合州下爲一選擧區。因而原案。似採臺北州三。新竹州二。臺中州三。臺南州三。高雄州三之各選擧區制云。

花蓮港廳

明年豫算

歲出百八十萬

花蓮港廳昭和十二年度地方費歲出歲入豫算案。經由各課編完。將再審查。然後送于督府。該豫算案歲出經常部八十二萬圓。同臨時部百萬圓。共百八十二萬圓。一面歲入僅四十八萬圓。比本年度實行豫算增加六十萬圓云。

大同拓殖會社

密移入鳳梨苗

廿餘萬本

那霸近訊中。大同拓殖株式會社。密移入鳳梨苗二十餘萬本事件。依關係當局查究意見複雜。是因鳳梨苗之移出。經臺灣總督府禁止。申請亦不能許可該會社重役。乃敢違反法令。爲臺灣之密移出。及沖繩之密移入。據聞彼等所用發動機船。自客年末至本年五月。凡三回移入二十餘萬本。如斯大宗。自昭和四年大藏省。設置植物檢查課以來。所未有者。稅關那霸支署。及沖繩縣當局。頗苦心于善後策。似欲仰大藏省植物檢查課指揮。照左記三項處罰之。一、移入苗二十餘萬本。全部掘起燒却。二、對密移入行爲之會社幹部。處以一千圓以下罰金[illegible]

沖繩縣知事

就基沖航路線

來臺磋商

藏重沖繩縣知事。日前于宮古。八重山。西表島視察途次來臺。訪問中川總督。及小濱內務。戶水遞信兩局部長等。交涉基隆那霸間航路改善問題。歸任途一日晉京。二十八日歸[illegible]沖繩縣乃臺灣唯一顧客。每年所移入臺米。約有三百萬圓。船客往來。亦極頻繁。全路經已開通。飛機僅二時間可到。惟海路仍爲舊態。須五晝夜始得往來。幸得中川總督及高校時代同窓友戶水部長好意。約待具體案作成後。再爲交涉。努力使之實現云々。

北門御成兩鐵路門

將敷設高架鐵道線

按臺北驛改築中時興工

臺北市內北門町及御成町爲島都最繁華街路。而其兩鐵道踏切。均有古代遺物之鐵道路門。頗遮斷交通。日約有七八十回。乃至百回內外。在田總督時代。即有敷設高架鐵道之計畫。爲多年懸案。迨客年大博覽會開會前。由臺北市會議員。再向鐵道部及督府兩當局陳情。期得從速實現。而大臺北驛改築工事。經已通過第六十九議會。一定自本年度起。三年間繼續工作。工費豫算二百十萬圓。一面高架鐵道線。亦爲不可再緩。雖無一般熱烈輿論。亦須從速實施。是以交通局鐵道部當局。每于豫算編成時。努力實現。然以督府財政當局。不易承諾。致遲之又遲。顧若北驛及高架線兩工事。若得同時興工。干技術及經濟兩方面。均得利便。是以鐵道部改良課。將于明年度分豫算編成會議時。附議該建設費四、五百萬圓。而臺北驛改築工事。須至昭和十四年三月頃。始得竣成。故督府財務當局。將如何裁決。頗受一般所注目云。

高雄產調委員

開茶話會

既報高雄州當局。去二日依囑產業調查會委員五十四名。訂來三日午後二時。邀集州下在住委員三十四名。在州廳會議室。開初次茶話會云。

會社組合

枝氷販賣戰

一日按卅萬枝

臺北州既許大日本食料品會社及臺灣製氷會社。製造枝氷。臺北冷凍業組合即提出妥協條件。兩社拒之。於是交涉破裂。各準備販賣戰。大約兩社每日製造。按十五萬枝。而冷凍業組合而按製十五萬枝兩社製品。皆是歸氷販賣[illegible]出。二錢枝氷。卸賣僅五厘。而冷凍業者皆有店舖卸賣五厘。小賣照定價一錢。卸小賣各半數。則一枝平均賣七厘半。比會社更有利。三四日來降雨。停賣不製。一日來已放晴。此後兩社欲作集中戰。而組合將以散氷戰。與之對抗也。

基隆同風會改會則

設部長制置八部門

決議講演禁止扮裝官將

基隆同風會。爲應時勢推移。對會則一部改定。事業分爲八部門。每部置部長一名。及委員若干名。各執行其所屬事業。役員重選。成爲一強力團體。重選後之幹部。即會長許梓桑。副會長顏國年。常任理事顏欽賢。同何鵬。理事王溪盛外十七名。由理事中依囑部長。即社會事業部長蔡慶雲。社會教化部長楊阿壽。幼稚園部長張福進。國語普及部長黃樹水。博愛醫院部長林双輝。生活改善部長周石金。體育部長陳漢州。調查部長簡萬火。又新選評議員百餘名。去三十日午後三時。假高砂樓旅社。開改組後初次評議員會。出席者百三十餘名。來賓間崎要塞司令官。高橋陸上署長。桑原市尹代理多喜視學。熊谷衛生課長等先由常任理事顏欽賢氏。述開會辭。次何鵬氏報告經過。次由各部々長。說明所屬部門之議案。乃入議事。各評議員。熱心討論。頗起質問。就中陳桂全。鄭貴松。劉新居。劉麒麟。王棋發外數氏。各有適切之意見或希望。常任理事及各部長。一一答辯。終修正一二處。餘照原案可決。午後七時餘。全部議畢。乃由顧問間崎要塞司令官。同高橋署長。桑原市尹代理多喜視學等。各有訓辭激勵。終由王溪盛氏。述閉會辭告畢。議決事項。重要者如左。

▲社會事業部。一、防貧及失業對策（勤儉獎勵）。及失業防止之研究。二、人事相談所設置之件（於同風會事務所內。設置人事相談所）三、防犯對策之件（與警察署協力努力於精神的之善導）四、外來乞丐防止之件。（外來乞丐。不給與金品。發見之時。通知於市教育課。而教育則以親切保護送還其本居地之市街庄）。五、乳幼兒死亡對策之件（設置實費產婆。撲滅先生媽）六、施棺之件（對慈善家。勸誘施棺）七、慈善家表彰之件。（於適當時期以表彰之）

▲社會教化部。一、國民精神作興之件。二、社會道德振興。三、對社會一般之禮儀作法之件。四、公共奉仕。

▲幼稚園部。一、保姆素質向上。二、附添者休憩室。兼雨天遊戲場建設。（豫算四百圓）三、園兒國語常用。四、出席票配付使園兒每日持參。園家庭之連絡。五、園章制定。六、設備修繕。七、獎勵園兒。穿防汚白外衣。八、園保育關係者之連絡。開係會。及視察他地方。九、擴張運動庭。及設置板園以防外人亂入境內。

▲國語普及部。一、獎勵家庭。常用國語。二、講習生增募。三、講習所草調製。無料配與。四、運動用具設備。五、出席票配付。

▲博愛醫院部。一、勵行規定之藥價。及施療患者取扱所關之件。二、施療患者。普及宣傳。三、同院之經營方針研究。

▲生活改善部。一、煤煙防止。二、城隍祭典嚴禁扮裝官將。（本年舊五月）城隍繞境之時。實行禁止以傳單。講演會等宣傳）三、金銀紙燒却廢止。於各廟金亭。揭出告示。以傳單講演會等宣傳）四、爆竹制限。爆音過大之米國炮。廢止販賣。其他小爆竹。安眠中。不爲燃放。五、冠婚改良。（聘金廢止。定聘送日。完聘等之禮物節約且廢止繞街。粧奩以質素爲主。排除職業的之氷人。以親戚友人爲媒介。除去種々弊害。六、喪祭改良之件。（繞街廢止。會葬者至告別式終了。任意解散歸去。花環。吊輓廢止。改爲香料。慰勞宴廢飲酒以簡單食飯代之。音樂限以一陣。廢止鑼盾之風習）

▲迷信打破之件。（童乩女巫。符法先生。道士。地理師之迷信。有害人命。極力打破。剛致拯救溺死者。屋外死者之屍體不使移入屋內之弊風打破）。

▲體育部。一、早起會獎勵。二、野球園設置。三、高砂公園運動施設建議。

▲調查部。一、本會組織爲財團法人。研究之件。二、資源捻出研究之件。三、新事業企畫研究。四、決議事項之實行狀況調查五、事業及事務遂行外查。六、事務監查。（實施年二回以上之定期監查）。

蘭陽三郡天候不順

農產水產均受打擊

蘭陽三郡下。因客年末以來。受全島的天氣不順。重要產物。大受打擊。意外減收。其損失。近二萬五千餘圓。殊如最近之氣候。一般農家。頗爲憂慮目下開花中之水稻。若氣候回復。急激連日晴天。恐發生稻熱病。若今後低溫。連日降雨。米及煙葉將益阻礙發育。以外利澤簡。大南澳。大濁水溪沿岸。鰹魚及飛魚。現丁盛獲期。爲天候不良。水產物受惡影響。亦屬不少云

欲決對華外交方策

外相聽總領事報告

與川越大使仔細檢討

東京一日發同盟。有田外相。三十一日夜歸京。一日午前。由歸京中之須磨南京總領事。聽取最近中國情勢。就華北問題。殊如最近列車爆破事件。赤系分子暗躍等背後關係。仔細檢討。後與川越駐華大使之間。將決定我對華外交具體方策。而有田外相。議會中暫時中絕之外務陸海軍三相會談。來五日定例閣議再開。特關對華工作具體的遂行。與軍部重要懇談。冀東政府關稅設定爲中心。投於渦中之英米華三國所謂密輸問題。乃列車爆破事件。共產分子暗躍等。最近事件。決我根本的態度。而是正國民政府之謬見。至六月二十日川越大使赴任之間。欲作日華國交調整措置。謀積極的進出也。

現內閣改行政機構

一部早己悲觀

東京一日發同盟。政府照特別議會公約。謀各般庶政一新。議會制度之革正選擧法之改正。貴族院改革。近將設三調查機關各行折究。議會前政府部內成問題。之現行行政機構改革之事。其後於內閣調查局方面。進行調查[illegible]終了。同時欲行[illegible]政機構之改革。[illegible]於議會答辯。[illegible]的。毫[illegible]明確言[illegible]。然最[illegible]定此言明。頗[illegible]行政機構改革[illegible]省之廢合。省數減少。欲決定國策。乃時代逆行之態度。當隨社會進展。分各般組織。乃屬當然。現行十二省。須更分割。此等各省統一綜合。決定國策之方法。毫不開陳具體的意見。由首相側近者等意向推之。新置各省長官現在閣僚。照閣議決定之國策。以統一各省。乃妥當改革。如此意見。與調查局等所研究調查之無任所大臣之設置。省廢合等意見全然反對。根本雖日行革新政策。究不出現狀維持一步。世人早有悲觀現內閣行政機構改革策也

五、一五陸軍被告

六月一日全部出所

東京一日發同盟。昭和七年五月十五日。欲斷行昭和維新。暗殺政界。財界特權階級。以建國家革新礎石。與三上[illegible]後皇太子殿下御降[illegible]浴恩赦。四年刑期。[illegible]刑二年八個[illegible]候日出所十名。即元士官候補生中島忠秋。篠原市之助。八木春雄。石關榮。金清豐。野村三郎。西川武敏。菅勤。吉原政巳。阪元兼一也。

平塚長官

首途歸任

東京一日發同盟。平塚臺灣總務長官。一日午後三時。發東京驛。首途歸任

亞洲司長來平使命

遂行中央政府政策

北平三十一日發同盟。外交部亞洲司長高宗武氏。三十日午後。自南京抵北平會見天津海關監督林世則氏。協議北華密輸問題對策。然究其事實。即欲交換冀東政府之取消。將天津海關收入。移讓冀察政務委員會。使宋哲元氏。形式上與南京政府分離。打開現下情勢。作中央政府重要政策也。

國防完璧

編第三戰隊

及防空戰隊

[illegible]日實施。即第三戰隊。將從來第一艦隊第一戰隊之主力艦分爲二。以長門。扶桑留於第一戰隊。榛名霧島二戰艦編成。實戰訓練上之必要。乃如是編成而以平時主力艦群。置二戰隊者。始自今回。又第三航空戰隊。以軍艦神威及第二十八驅逐隊夕風朝風編成。艦隊航空軍之訓練。欲期萬全也。

關東軍注意

華北事情

欲樹立對策

新京三十一日電。關東軍重視天津軍用列車爆破事件。及平津地區學生抗日運動。正待詳報。更得冀察政務委員會委員長宋哲元氏。天津市長蕭振瀛氏北平市長秦德純氏。及冀察政務委員會交通委員會主席陳覺生氏等之辭意表明之報。注意事態之推移。待其相判明。確立適宜對策也。

廣東制裁時髦婦人

不得穿奇妙服裝

違反洋服店被命閉門

[illegible]殊如五月以後得以交涉。時髦婦人之在路上穿奇妙服。不應此新法令者。立被制裁。洋服店被命閉鎖不少。廣東時髦婦人。及洋服屋。皆大恐慌。廣東同盟電云々。

暹羅將兵

十二日來朝

見學海軍演習

盤谷三十一日電。暹羅政府今回爲海軍實地演習見學。決派將兵十一名。下士官三十五名。乘三十一日午後出帆之那智丸。由盤谷出發。一路赴日本。一行六月十二日。路由門司上陸云。

滿德貿易

協定發表

東京一日發同盟。滿洲[illegible]

滿鮮遊記

其一　　（潤）

白山黑水。稔聞疆域之間欲遊久矣。滿洲事變後。吾臺人士如新竹謝介石氏爲外交部大臣。爲駐日大使。稱建國元勳之一。於是志在雄飛。及失業之徒爭欲攀龍附鳳。求職其國他如臺灣茶葉及蔬果之配出。渡滿者有人。關心者有人若然則滿洲國之國情如何王道樂土如何。最近之開發情狀如何。將來之計畫發展如何。亦一般讀者所欲知也。會旅行俱樂部臺灣支部有滿鮮視察團之主催。乃利用極短時間。作爲種種觀察。一行凡十五人。於五月九日發臺北驛。由基隆港。乘山東丸。十二日夕刻抵大連。上陸後投宿磐城旅館。翌十三日朝搭七時五十分。大連驛發火車。開往旅順。拜忠魂碑。乘自動車。歷觀日俄戰役當時。我軍忠勇奮鬪及俄人頑強抵抗之戰跡。晚歸大連。自由行動。十四日朝乘遊覽車。歷觀市內。午後一時。發大連驛。抵湯崗子溫泉地對翠閣一泊。十五日午後一時五十三分。由湯崗子。搭旭號快車。七時四十五分抵新京驛。宿都ホテル。旅裝甫卸之際承外交部歐美科長林景仁君來訪。即往訪其寓所晤王翹石君相與談至更深十六日上午。視察新京。午後十一時發新京。十七日午前十時抵哈爾濱。在宮久屋旅館午餐後。視察市內。十八日午後乘亞細亞號特別快車歸新京。再由新京驛。乘午後十時夜車。明抵奉天。爲時午前十時。所投止之旅館爲瀋陽館。是日歷觀北陵喇嘛寺北大營等處。二十日午後九時十分。由奉天驛搭車。視察撫順炭礦。午後三時十分歸奉天。十一時再由奉天驛。搭安奉線夜車。開往平壤。晚抵安東縣受安東稅關檢查行李。十時十八分抵平壤。投止於旭町遞旅館。視察牡丹臺諸勝跡。浮舟大同江。晚受大日本製糖精製糖業工場長之招宴。二十二日午前十時二十三分發平壤午後二時五十分抵京城。卸裝於山本旅館。是日以旅次疲倦。不復視察。二十三日午前八時二十分。發京城驛。如安邊。由安邊驛轉乘。夕抵外金剛。再乘自動車。投止於溫井里鶴園館。二十四日視察外金剛九龍淵萬物相。夕歸鶴園館。晚餐後如外金剛驛搭夜車。二十五日再折回京城。視察德壽宮。昌慶苑諸勝。是夜十時搭夜車明抵釜山。視察市內午後轉乘屯車。投宿於東萊溫泉鳴戶旅館。一行初擬往觀佛國寺。然皆悠々在鳴戶旅館。於是以登山後倦。極作罷。坐湯自適。至二十七日夜。始如釜山。搭是夜十一時半展輪之昌慶丸。二十八日早歸門司解散。移乘郵船大和丸。於三十日午後歸臺。往復計程。凡三星期間（未完）

福岡第一飛場

一日開場

六日竣功式

稱東洋第一之福岡第一飛行場。自六月一日開場。日本空輸會社支所。亦自太刀洗。遷徙于該行場。又在名島水上飛行場之遞信省關係駐在航空官事務所。自二十九日遷入該處。該場已揭上福岡第一飛行場之招牌。而從來福岡飛行場招牌。已成廢物。又來六日。竣功式。賴母木遞相擬臨席。五日午後五時四十分。乘飛行機抵福岡云。

中研農業部

早稻耕況

中研農業部發表。本年早稻耕況。據第四回調查報告。自立夏（五月六日）。至小滿（同二十一日）。本期間之氣象狀況。曇天日數居多。日照少數。非屬順調。然水稻生育。影響較輕。生育經過順調。觀本期末調查成績。內地種生育狀況。與平年無大差。唯見有發生輕微葉稻熱病。以外不見有病蟲大被害。在來種生育狀況。概見良好。唯生育遲緩。故于收穫期。當不免稍遲[illegible]

頭圍[illegible]

會議後懇親

[illegible]半。在昭和俱樂部是日臨席官。有州衛生課長。郡行政主任。頭圍分室主任外來賓多數。定刻林組合長。就議長席。報告昭和十年度收支決算書。並附議昭和十一年度收支豫算書。事業計畫。規約變更等。審議結果。雖有二三質問。皆照原案可決。後州衛生課長訓示。午後四時半閉會。續開役員懇親宴

福州材木頗見暢銷

每月輸入七八萬本

福州總領事送返三無賴

商船福州航路大球丸。因福州豪雨閩江漲水。不能載取福杉。故能寄港淡水去一日午前八時。入基隆港。船客百四十六名中。中國勞動者三十一名。福州總領事館。送還無賴漢三名。又據福州水客業組合楊副組合長所談如左。組合創立未幾。惹起紛爭皆係幹部辦事未熟所致。現幹部欲辭任。近擬開臨時總會。又據齊藤船長所談福杉近狀。則云本年福杉暢銷。自正月起。月輸入有三萬本。競爭運搬之中國汽船。月載七、八萬本。凡五月間。双方汽船運到者。比一、二年前。多至六倍。往年至夏季。輸入殆無。本年尚有輸入現中國汽船不載。僅裝載于本船。原因爲中部震災復舊材料不足。及銀價較賤使然也。

强盜殺人犯

宣判死刑

私訴同時判決

既報大屯郡北屯庄四張犁十七番地林朝和。年二十八。謀殺臺中市某店給仕張輝煌。年十六。強奪其現金九千圓。事經查究明白。去一日午前九時。在臺中地方法院刑事合議部第三訟廷。開廷公判。傍聽人頗多。[illegible]惟犯人家族。[illegible]不見一來觀。[illegible]圓。年利六分。午前九時十分閉廷。

祝商工祭

舞踊之夕

臺北市大稻埕商工團體主催。大稻埕檢番後援。爲祝臺北市商工祭。于二三兩日。每日午後六時至七時。假永樂座。開演舞踊之夕。大稻埕藝妲總出動登臺獻技。現由主催者。招待各界參觀。

送還之中條某

到處行詐

被害可五千圓

前月二十九日。入港香港丸。自廈門送還之中條駒三郎。經水上署留置。嚴重查究。並照會各地。始知自客年來臺。遍訪全島名士。大官等。詐稱欲賣却官邸拂下物。騙取證金或投宿于一流旅館。不與以一文而走。被害額多至五千圓。且在基隆。嘗詐稱爲桑原市尹之親戚云。

翰墨因緣

▲崇文社第一百二十四期文題發定如左。一題目。獎勵學詩須發獎勵讀詩報論。二交卷。彰化崇文社內黃臥松。三期限。昭和十一年八月末日。四贈品。十名以內均有籌贈。基隆市福德町吟稿合刊詩報社張朝瑞先生寄附五十宗未定。

東石

畜牛去勢

東石郡畜牛去勢。實施期日如左。

六月一日大磯鄉。二日竹子脚三日後埔。四日太保庄過溝。五日前東港。八日過路子。九日新店。十、十一日蒜竹。十二日牛挑灣。十三日灣內。

改善磋商

東石郡下產米改善協議。決定來六月四日。午前九時。在郡會議室。招致郡下籾摺工場產米改良會員。開磋商會。以外臺南州技手。嘉義檢米支所長等。亦欲臨席。其磋商事項爲東石米特殊標[illegible]添附。東石米價格。籾摺及乾燥。搬出米運貨制限。產米協會經費等云。

新化

部振建設

新化郡下部落振興會建設磋商會。如既報。以去三十朝十時開於新化小學校。州長谷川社會教育主事臨席。平良郡守九山佐伯兩課長外。各分室主任。街庄長。信用組合長。小公學校長。並諸關係者百五十一名出席。大麻奉拜後。作佐部視學致開會辭。唱國歌。奉讀詔書。平良郡守告辭。九山庶務課長說明趣旨。佐伯警察課長報告經過。作佐部視學板垣街庄主任計畫要項發表長谷川臨席官訓示。與新化街長答辭。於是閉會。休憩後。再行質疑解釋。新化郡部落振興會指導委員會。遂告成立。推平良郡守爲委員長。兩課長副之。各係主任爲委員。而各街庄。再另組指導委員會。以街庄長爲委員長。以資活動云

學校經營

新化郡當局主催之學校經營研究會。以一日朝八時。開於安定公學校。郡下各小公學校長作佐部視學均臨席。就學校經營上應行改善之事。各披歷所見。決定各種行事。將於今後實行。實行後之成績。定來十月於山上公學校。開發表會云

宜蘭

胸像建設

[illegible]宜蘭公學校小池[illegible]校長。胸像建設寄附金募集委員會。去三十一日午後[illegible]報告建設創立經過狀況。後各回代表。報告寄附金募集額。自第一回起。至第二十五回止計千二百五十二圓五十錢。大要振茂氏。提議建設實行委員組織。由滿場一致。推選陳金波氏爲實行委員長。楊再裕氏爲副委員長。外實行委員數當氏外十二名。顧問久保田學校長。後爲時間短縮。[illegible]手續及交涉。全部託諸久保田校長。接三十一日午前八時四十一分列車。赴北交涉云。

產業講習

宜蘭信組產業講習會。去三十一日午前九時起。開于宜蘭街壯平俱樂部。出席者郡林勸業係員。及組合役職員。總代員等約八十餘名。黃組合長。開會致辭後。講解組合之現狀。與今後之進涂。次頭圍專務理林才添氏。講農業倉庫管理並販賣金融要旨。正午一同中食後。專務理事吳阿錦氏講產業組合事業。及其經營。四時半散會。

詩壇

五十感懷　[illegible]

[illegible]

新湯寇志（九十四）

蒙使重來　筑紫鶯惶

（四）

我日本則指爲那智山。此外謂是觀音游行地。稱爲補陀落陀者亦多。如日光之前名爲二荒又其前爲補陀落迦。云々。以我思之。觀音同游行自在。必且就淨土言之。一國之境內。不如此之局限一隅。與天壤地何止限爲一處。借人之所謂爲游四海。到處爲家。觀音何獨不如是乎。稱氏之所謂佛。實證如此。不知道家之所謂神。與所謂仙者。其正體又爲何如今之釋道二教。某表面所標榜教義。似無根可擊。然概以祈禱。禁厭。治病。超拔。消災。解。等手段。敲詐金錢。以飽食資。自作蘗寄生活[illegible]家父雖有道術。不敢[illegible]已安分。安貧居賤[illegible]今。轉法術以行詐[illegible]之怒。皆求保首領[illegible]救民。則不妨施法[illegible]首大。有約百人登岸[illegible]臣傾先專。股動款待[illegible]所寓之旅館前過。步[illegible]成勢堂皇。此節擴五[illegible]臨所敬。文永八年九月十九日[illegible]在筑前國今津。有異人[illegible]爲始。百餘人來朝。[illegible]宰府大臣。然無他。[illegible]納諸櫃中。嚴重封鎖[illegible]可以持歸。不受干勤。[illegible]手。出是來相示。其[illegible]與其時之將軍。若無可[illegible]元。是爲其威德之盛[illegible]賊。云々。是時蒙古皇帝[illegible]烈。成建國大英雄成吉[illegible]孫。其領土最廣。其勢力[illegible]之時。歐羅巴之東南部。[illegible]所占。亞細亞之全境。殆[illegible]爲其屬領。中都爲今北平之地稱燕京。南宋滅後。國號大元該蒙使來之翌日。朝廷謂[illegible]弟曰。那館舍之中內老人[illegible]會晤於此地。彼等居[illegible]茫々巨浸。萬頃汪洋。[illegible]天。何處尋他。彼之[illegible]不敢公然泊岸。偶[illegible]亦在荒僻小港。汝兩家父母早經東裝來此投親。[illegible]著親戚否。亦不知其居所[illegible]陛。我欲出門打探消息。汝二人可少休。我去旋來。欲[illegible]蓋鉛知。宜再上毘沙門山。

（雲）

賣告

[illegible]